

令和6年度

愛川の教育

教育要覧



愛川町教育委員会



愛川町章

この町章は「アイ川」を図案化し、清流の美と人心の和を象徴しています。

(昭和 27 年 6 月 10 日制定)

愛川町民憲章

わたくしたちは、美しい自然に恵まれ、こころゆたかな“ふるさと愛川”の町民であることを誇りとし、みんなのしあわせとまちの発展に願いをこめて、ここに町民憲章を定めます。

- 1 水とみどりを愛し、住みよい環境をつくりましょう。
- 1 健康で楽しく働き、明るい家庭をきずきましょう。
- 1 たがいに仲よく助けあい、愛の輪をひろげましょう。
- 1 ものと時間を大切にし、きまりや約束をまもりましょう。
- 1 学びあい、教養を深め、文化の高いまちにしましょう。

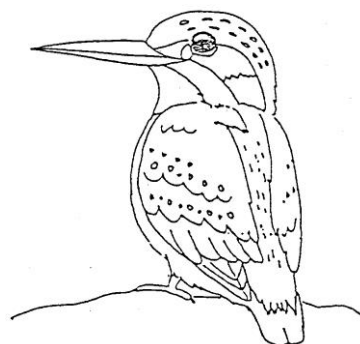
(昭和 56 年 5 月 10 日制定)



町の花<つつじ>
(昭和 46 年 9 月 16 日制定)



町の木<かえで>
(昭和 46 年 9 月 16 日制定)



町の鳥<カワセミ>
(平成 4 年 5 月 1 日制定)

町民みなスポーツの町宣言

わたくしたち愛川町民は、一人ひとりが生涯をとおりスポーツに親しみ、健康でたくましい心とからだをつくるとともに、スポーツを通じて町民の交流を深め、活力ある明るい豊かな愛川町を築くことを誓い、次の目標をかかげて、ここに「町民みなスポーツの町」を宣言します。

- 1 わたくしたちは、生涯をとおりスポーツに親しみ、健康でたくましい心とからだをつくります。
- 1 わたくしたちは、スポーツを毎日のくらしの中にとりいれ、明るい家庭を築きます。
- 1 わたくしたちは、スポーツをとおしてたがいに交流し、友情の輪をひろげます。
- 1 わたくしたちは、スポーツをとおして規律ある生活態度を身につけ、活力ある町づくりを進めます。
- 1 わたくしたちは、スポーツをとおして人間愛を育て広く世界の人びとと手をつなぎます。

(平成元年 4 月 8 日制定)



愛川町観光キャラクター

あいちゃん

目次

I 愛川町の概要

1	愛川町の誕生	1
2	愛川町の位置と面積	1
3	愛川町の人口と世帯	2
4	第6次愛川町総合計画基本構想	2
5	令和6年度愛川町一般会計予算	3
6	教育費内訳	4

II 基本理念・基本目標（愛川町教育振興基本計画より抜粋）

1	基本理念	5
2	基本目標	5

III 基本方針

1	学校教育の基本方針	7
2	生涯学習の基本方針	7
3	青少年教育・家庭教育の基本方針	8
4	スポーツ・レクリエーションの基本方針	8
5	文化の振興の基本方針	8
6	教育振興基本計画の体系図	9
7	愛川町人権教育基本方針	12

IV 各課の重点施策等

1	学校教育の推進	13
2	生涯学習の推進	17
3	青少年教育・家庭教育の推進	17
4	スポーツ・レクリエーションの推進	18
5	文化の振興	19

V 各課事業計画等

1	教育開発センター事業計画	20
2	指導室研修事業等計画	25
3	社会教育事業計画	30
4	スポーツ・文化振興事業計画	36

VI 愛川町の小中学校

1	愛川東中学校区	4 2
	・愛川東中学校	4 3
	・中津小学校	4 5
	・菅原小学校	4 7
2	愛川中学校区	4 9
	・愛川中学校	5 0
	・田代小学校	5 2
	・半原小学校	5 4
3	愛川中原中学校区	5 6
	・愛川中原中学校	5 7
	・高峰小学校	5 9
	・中津第二小学校	6 1
4	町立小中学校の研究委託の歩み	6 3

VII 資料

1	愛川町教育委員会 教育委員	6 6
2	愛川町立小中学校の概況	6 6
3	社会教育関係役員・委員等	6 9
4	青少年教育関係役員・委員等	7 1
5	スポーツ・文化振興関係役員・委員等	7 5
6	主な社会教育施設	7 8
7	主な社会教育施設利用状況	7 9
8	主なスポーツ・文化振興施設	8 3
9	主なスポーツ・文化振興施設利用状況	8 3
10	県・町指定文化財等一覧	8 6
11	文芸碑	8 7
12	文化財案内板	8 8
13	地名標柱	9 0
14	ふるさとの木	9 2
15	現在までの発刊書籍	9 3
16	学校教育等事業計画一覧	9 4
17	生涯学習課年間事業計画	1 0 0
18	スポーツ・文化振興関係主要事業計画一覧	1 0 1

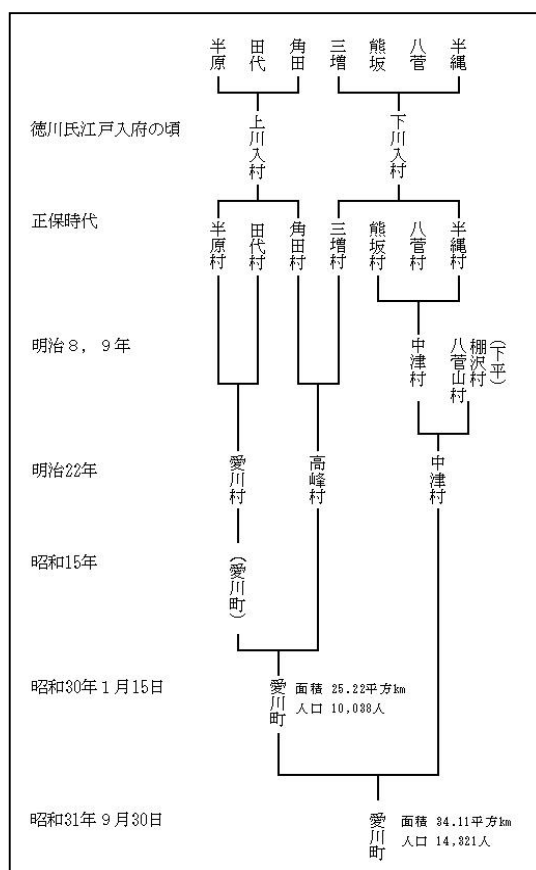
I 愛川町の概要

1 愛川町の誕生

明治元年10月、小田原藩の管轄となったが明治4年7月の廃藩置県に伴い荻野山中県及び烏山県に総轄され、同年11月に足柄県の所管に変わり、明治7年5月大区制の実施により、第3大区の4小区に編入された。

明治8年、熊坂、半縄及び八菅は中津川の名をとって中津村に、翌9年足柄県が神奈川県となるにおよび三増、角田が合併し地勢名をとって高峰村となる。

明治22年の町村制にあたり、八菅山村と棚沢村の一部は中津村に、田代村と半原村は合併して愛川村となり、愛川村は昭和15年に発展して町制を施行し愛川町となった。昭和30年1月15日に愛川町と高峰村が合併し、新しい愛川町が誕生、ついで翌31年9月30日、中津村が合併して現在の愛川町となり、平成17年には町制50年、さらには平成27年に町制60年の節目の年を迎えた。



2 愛川町の位置と面積

本町は神奈川県中央北部に位置し、東及び北は相模原市、西は清川村、南は厚木市に接している。町の西部には丹沢山塊の山なみが連なり、町の中央部を中津川が流れている。みどり豊かな美しい自然と中津川の清流に恵まれて、半原地域を中心に江戸時代から繊維産業が発達し、糸の町として広くその名を知られている。

一方、厚木市との境である中津地域には、昭和41年に神奈川県内陸工業団地が完成し、企業進出や春日台団地の造成など、急速に市街化が進み、県央の産業都市として発展を続けてきている。

平成12年12月には神奈川県最後の水瓶として宮ヶ瀬ダムが完成し、宮ヶ瀬湖周辺には県立あいかわ公園が開園するとともに、平成26年6月のさがみ縦貫道路の相模原愛川ICと高尾IC間の開通によって大動脈の東名、中央、関越の高速道路とつながり、観光と産業の発展に大きな期待が寄せられている。

[位置] 東経 139 度 19 分 18 秒
北緯 35 度 31 分 44 秒
標高 127.7m
[面積] 34.28 k m²
東西 9.98 km
南北 6.65 km
最短 1.85 km

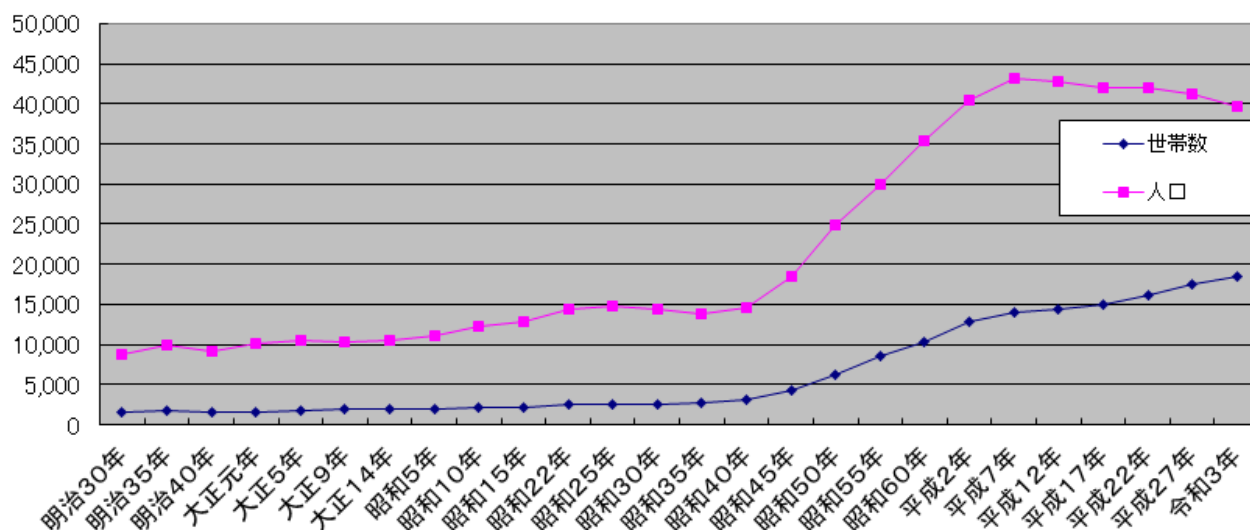


3 愛川町の人口と世帯 (令和6年4月1日現在)

総人口：39,427人 男：20,627人 女：18,880人

世帯数：19,206世帯 ※住民基本台帳登録人口及び世帯数

愛川町の人口と世帯数(国勢調査資料等による)



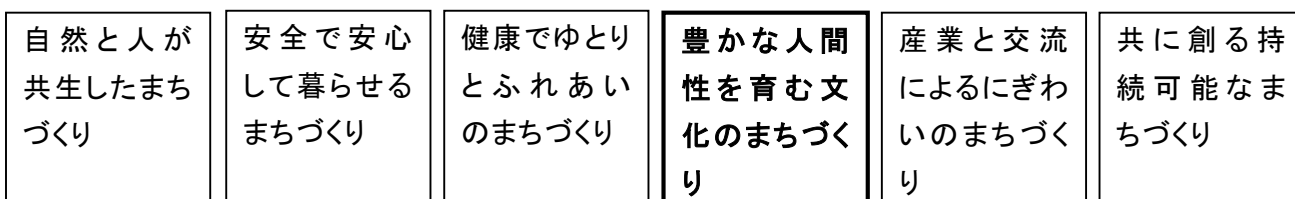
注：国勢調査資料、神奈川県統計書等による。また、明治30年から昭和10年までは、愛川村、高峰村、中津村を合算した数。昭和15年から昭和25年までは町制施行による愛川町及び高峰村、中津村を合算した数。昭和30年は、愛川町、中津村を合算した数である。

4 第6次愛川町総合計画基本構想

[将来都市像]

ひかり、みどり、ゆとり、共生のまち愛川

[まちづくりの目標]

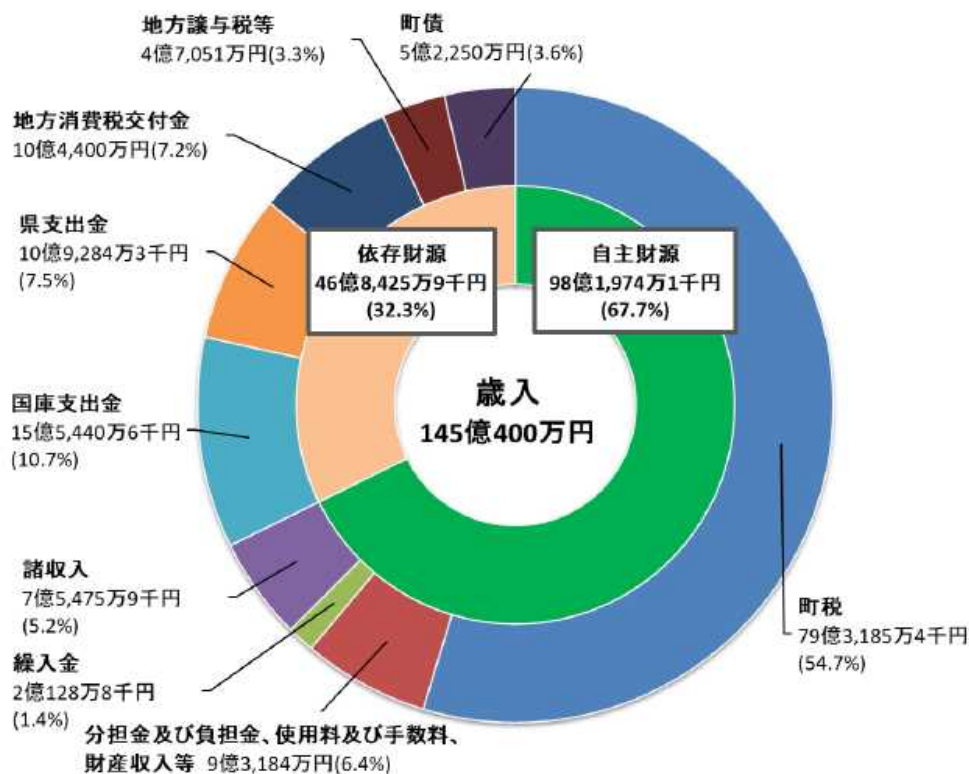


[施策]

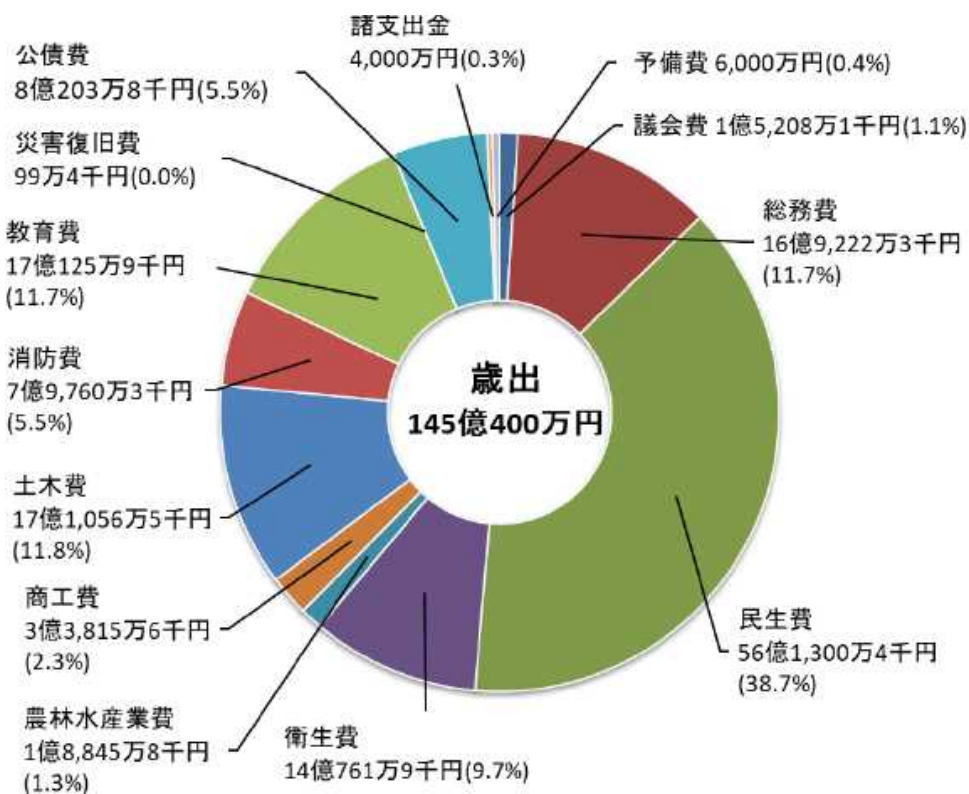
- 1 学校教育 ①幼児教育の充実 ②時代に求められる学校教育の推進 ③教育負担の軽減
- 2 生涯学習 ①生涯学習の推進 ②生涯スポーツの推進 ③歴史・文化・芸術活動の推進
- 3 人権 ①ダイバーシティの推進 ②平和思想の普及

5 令和6年度愛川町一般会計予算

(1) 歳入構成図



(2) 歳出（目的別）構成図

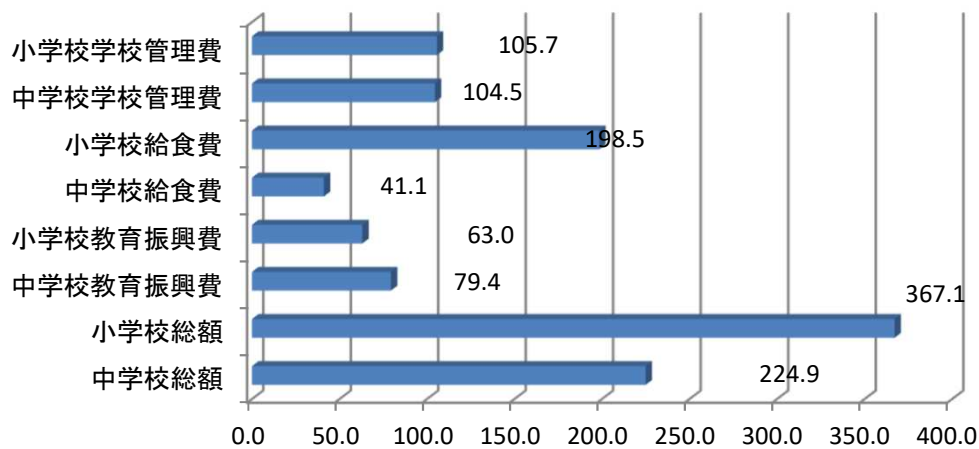


6 教育費内訳

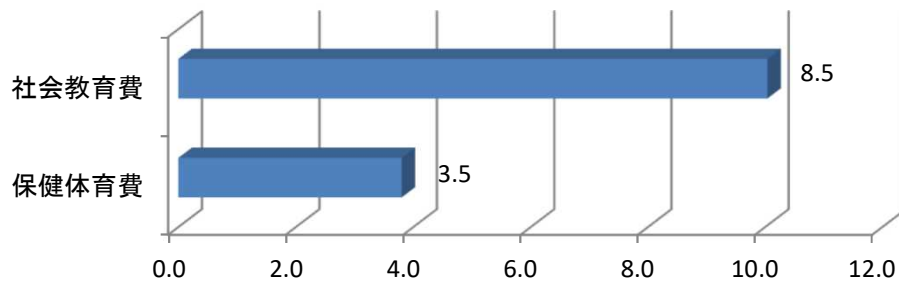
(単位 千円)

項	目	予算額	小 計
1. 教育総務費	(1) 教育委員会費	2,221	348,494
	(2) 事務局費	265,453	
	(3) 教育指導費	62,205	
	(4) 教育開発センター費	18,615	
2. 小学校費	(1) 学校管理費	173,074	601,385
	(2) 給食費	325,133	
	(3) 教育振興費	103,178	
3. 中学校費	(1) 学校管理費	95,525	205,587
	(2) 給食費	37,532	
	(3) 教育振興費	72,530	
4. 社会教育費	(1) 社会教育総務費	121,093	395,856
	(2) 青少年育成費	15,545	
	(3) 青少年施設費	13,416	
	(4) 公民館費	182,301	
	(5) 文化振興費	3,455	
	(6) 郷土資料館費	45,635	
	(7) 古民家費	6,752	
	(8) 文化スポーツ振興基金費	7,659	
5. 保健体育費	(1) 保健体育総務費	43,367	149,937
	(2) 体育施設費	106,570	
総 計			1,701,259

児童・生徒一人当たり学校教育費（単位は千円）



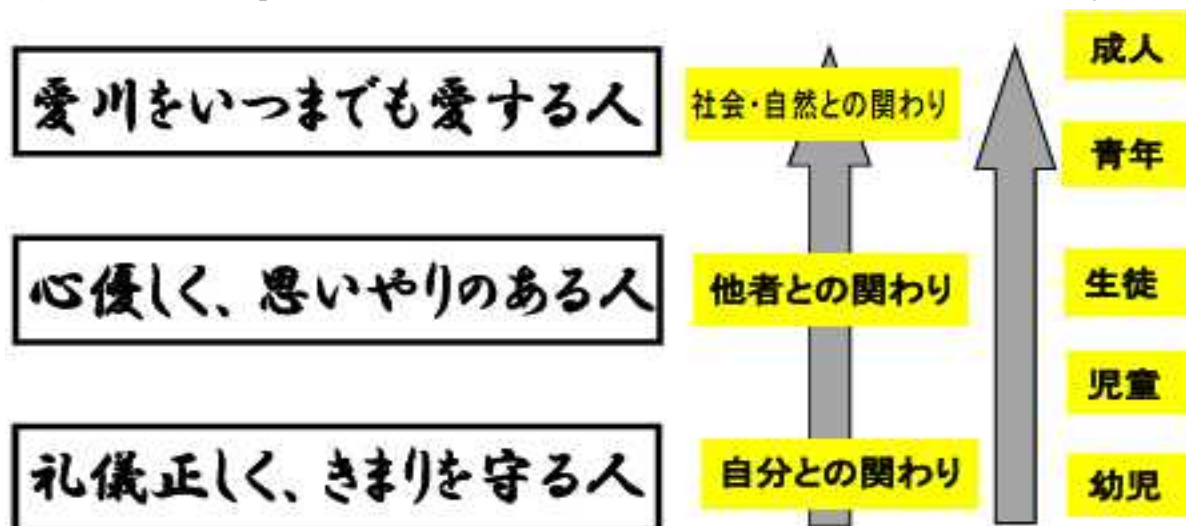
町民一人当たりの社会教育費等（単位は千円）



Ⅱ 基本理念・基本目標

1 基本理念

令和元年度に改定した「愛川町教育大綱」では、「未来の愛川町を担う人材の育成をめざして」というテーマのもと、次の3項目を基本理念としました。



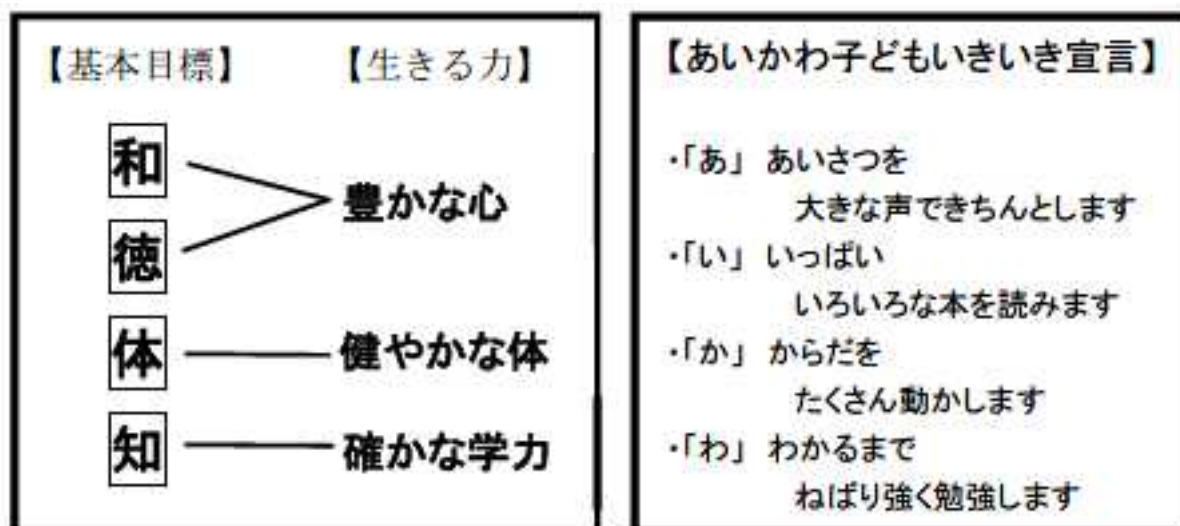
この3つの理念は3重の複層構造となっており、下段の「礼儀正しく、きまりを守る人」は自分との関わり、中段の「心優しく、思いやりのある人」は他者との関わり、上段の「愛川をいつまでも愛する人」は社会・自然との関わりの中で達成されるものです。

また、一番下の理念から順次、上の理念へと進んでいく人材育成の過程は、幼児から成人への成長過程そのものです。

2 基本目標

基本理念にある「人」を育てるため「和・徳・体・知」の漢字一文字で象徴される4つの基本目標を定めました。

そして、地域・家庭・学校の教育力を活かしながら、この「和・徳・体・知」の4点の調和のとれた人材を育てます。



以下の「和・徳・体・知」の4つの漢字の後に示したものが、基本目標です。

それぞれの基本目標には、低学年の児童にもわかりやすい「あ・い・か・わ」の文字で始まる「あいかわ子どもいきいき宣言」をリンクさせています。

また、それぞれの「視点」と「運動」が具体的な手立てとなっています。

基本目標	和	互いに協力し合える社会性のある人間の育成
いきいき宣言	あ	いさつを 大きな声できちんとします
視点	地域	に学ぶ 豊かな 社会体験
運動	あいさつ・声かけ	運動

あいさつや声かけを通して豊かな人間関係を築き、互いに助け合うことや協力し合うことの大切さを実感させ、社会性を育みます。

基本目標	徳	明るく、心豊かな人間の育成
いきいき宣言	い	っぱい いろいろな本を読みます
視点	児童文学	に学ぶ 豊かな 情操体験
運動	読書・読み聞かせ	運動

人間の生き方を示唆し、心を豊かにしてくれる児童文学を通して、明るく前向きに生きる姿勢や豊かな心、表現力を育みます。

基本目標	体	健康・体力を増進し、 ^{いのち} 生命を尊重する人間の育成
いきいき宣言	か	らだを たくさん動かします
視点	自然	に学ぶ 豊かな 直接体験
運動	体験・身をもって学ぶ	運動

自然の中などで、体全体の五感を働かせた直接体験を繰り返し行うことを通して、健康・体力の増進を図ります。

基本目標	知	学ぶ楽しさを知り、個性を伸ばす人間の育成
いきいき宣言	わ	かるまで ねばり強く学びます
視点	先人	に学ぶ 豊かな 学習体験
運動	自学・家庭でも学ぶ	運動

自分から進んで学ぶことや家庭で学ぶことを通して、学ぶ楽しさを味わわせると共に、個性の伸長を図ります。

Ⅲ 基本方針

1 学校教育の基本方針

【基本方針1】

◆夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。

現代は、要支援家庭をはじめ、保護者や地域等への外部対応、虐待やSNSに関するトラブルが増加するなど、学校を取り巻く環境は深刻かつ複雑化しており、引き続き学校と家庭・地域が連携し、学校教育の充実を図ることが重要です。そのためには、学校が児童生徒はもとより、保護者・地域住民・教職員にとっても、夢と感動にあふれた「魅力ある学校」であることが求められているとともに、新しい時代に必要となる資質・能力の育成と発達の段階に応じた児童生徒に「生きる力」を身に付けさせることが必要です。

【基本方針2】

◆児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。

学校における暴力・いじめ・SNS上のトラブル・不登校など児童生徒における指導上の諸問題に対し、適切に対応していくとともに、外国につながる児童生徒や経済的な支援を要する家庭などへの対応を引き続き充実させていく必要があります。

さらに、甚大化する自然災害や不審者対策、児童生徒の安全を脅かす様々な事象への対応など、安心して学べる教育環境の整備が必要です。

2 生涯学習の基本方針

【基本方針3】

◆多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。

誰もが豊かな知識や経験のもとで充実した生涯を送るために、学んだことを活かし、交流の促進を図りながら、住民相互が支え合う社会の実現が重要となります。

そこで、住民の学習ニーズに応えることができるよう、生涯学習施設の充実や学習機会の提供、学習活動を支援する人材の育成・確保が必要です。

3 青少年教育・家庭教育の基本方針

【基本方針4】

◆**地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。**

子どもを取り巻く環境、家庭や地域における関係性が大きく変化する中、次世代を担う子どもたちが、人々とのふれあいの中で健やかに成長できるよう、地域と家庭、学校や行政等が連携・協働する教育体制の強化が必要です。

4 スポーツ・レクリエーションの基本方針

【基本方針5】

◆**「町民みなスポーツの町宣言」「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。**

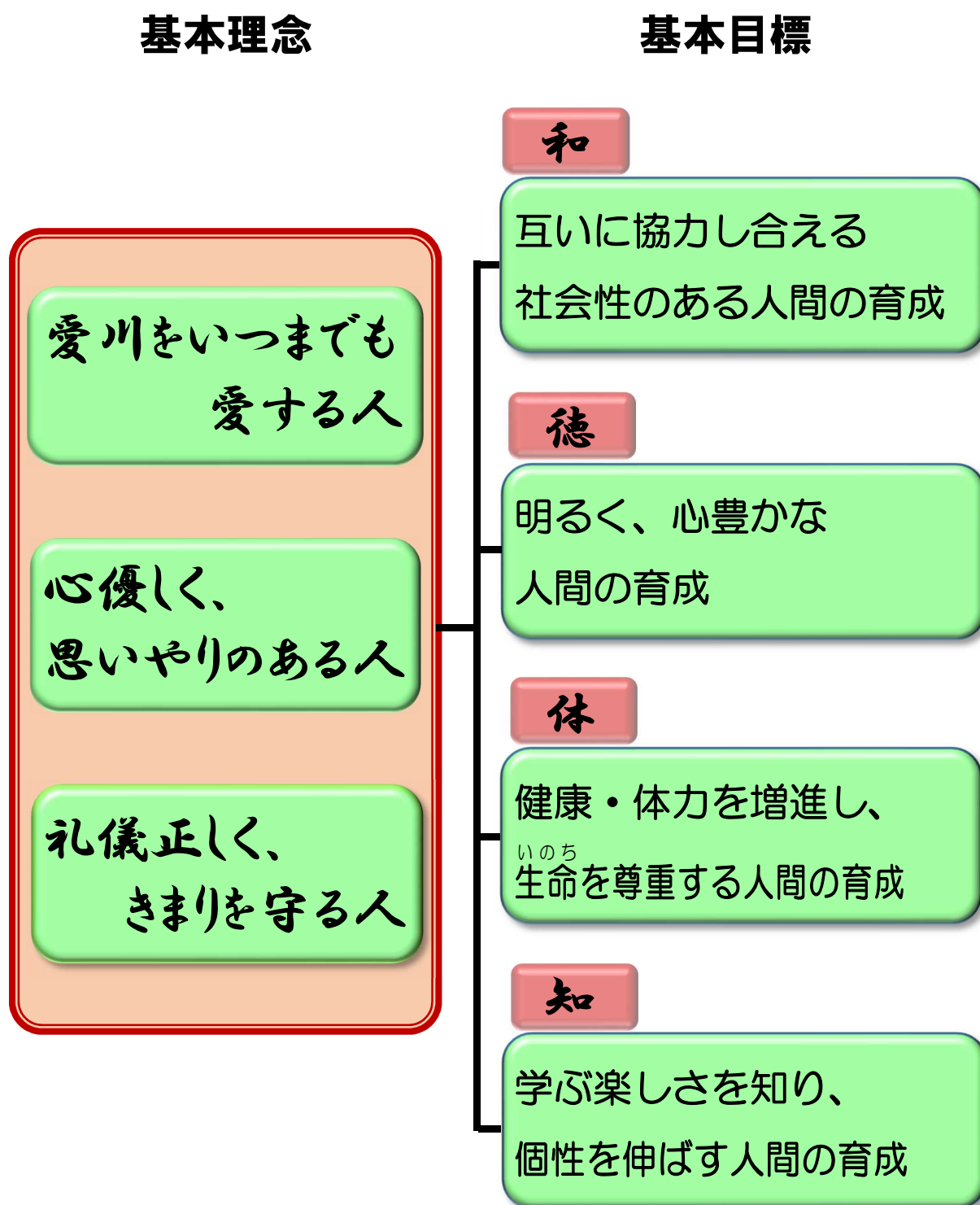
年齢や性別、障がいの有無を問わず、誰もが生涯を通じてスポーツやレクリエーションに親しむことができるよう、活動の機会と指導体制の充実を図り、健康づくりからスポーツに関連した資質・技術の向上まで、広くスポーツ等の普及に努める必要があります。

5 文化の振興の基本方針

【基本方針6】

◆**心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。**

住民の自主的で創造的な文化活動を促し、特色ある地域文化の創造に努めるとともに、歴史と伝統によって培われたふるさとの文化の継承と活用を図ることが必要です。



基本方針

【基本方針１】

◆夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。

【基本方針２】

◆児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。

【基本方針３】

◆多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。

【基本方針４】

◆地域・家庭・学校の連携を強化し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。

【基本方針５】

◆「町民みなスポーツの町宣言」・「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。

【基本方針６】

◆心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。

重点施策

- 1 魅力や特色ある学校づくりの推進
- 2 生きる力（「資質・能力」）を育成する教育の充実
- 3 教育課題調査・研究の充実

- 1 一人ひとりに応じた教育の充実
- 2 学校施設・教育環境の整備と充実
- 3 就学支援と教育費負担の軽減

- 1 生涯学習の推進体制の整備
- 2 生涯学習活動の推進

- 1 子どもが主役となる活動の推進
- 2 青少年活動の支援
- 3 青少年健全育成の推進
- 4 家庭教育の支援の充実

- 1 生涯スポーツの推進
- 2 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進

- 1 芸術・文化活動の振興
- 2 文化財の保存・保護
- 3 文化財の活用

愛川町教育大綱のイメージ図

～未来の愛川町を担う人材の育成をめざして～

基本理念

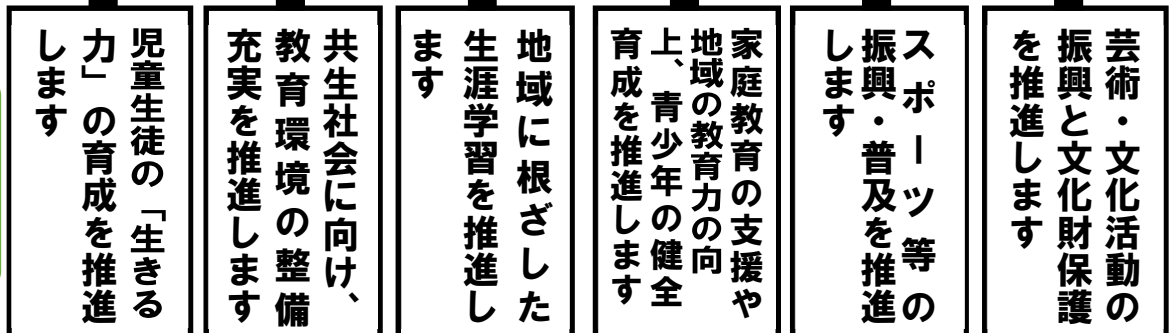
愛川をいつまでも愛する人



基本目標



基本方針



7 愛川町人権教育基本方針

人間は、自由と平等のもと、すべての人々の基本的人権を尊重し、相互に共存し得る平和で豊かな社会を実現しなければならない。しかし、日常生活においては、人間の生命や尊厳等に関わる様々な問題が発生しており、近年は、インターネットによる人権侵害など新たな人権問題も生じている。これらの問題解決には、社会情勢の変化等を踏まえた多様な学習機会をととして人権教育を推進していく必要がある。

人権教育の目的は、すべての人々に人権尊重の精神の涵養を図ることである。そのためには、すべての人々が、相互に個性や多様性を認め合い、人権が保障されていることを自覚できるとともに、人権問題を自己の問題として考えることが重要である。そして、幼児期からの発達の段階や社会情勢の変化等を踏まえつつ、学校教育、社会教育において、人権教育をさらに充実する取組が不可欠である。

本町においては、平成4年3月2日制定の「愛川町同和教育基本方針」に基づいて、人権尊重の意識の醸成を志向し、部落問題への理解を通じて同和教育を中核にした人権教育に取り組み、偏見や差別をなくす意志と行動力をもった人間を育成する教育や学習機会の拡充に努めてきた。

教育委員会は、日本国憲法及び教育基本法等の精神にのっとり、国の動向やこれまでの取組の成果と課題を踏まえるとともに、「第5次愛川町総合計画後期基本計画 第3章第1節 人権尊重社会の推進」に基づき、様々な人権問題の解決のため、町民一人一人が人権を相互に尊重し合い、共に生きる社会の実現をめざし、以下の方針により、人権教育を推進する。

1 人権意識の基礎を培う教育の推進

自分の大切さを自覚し、誇りをもつことが、人権意識の形成に大きく寄与することから、自己をかけがえのない存在として認識する中で、人権がすべての人に保障されていることについての理解を深めることができるよう、相互の違いも含め認め合うことのできる仲間づくりや、一人一人の人権を大切にしたい教育を実践しつつ、人権意識を身に付けるための基礎を培うことをめざして、人権教育を推進する。

2 人権感覚を育成する教育の推進

一人一人が、人権問題の解決を自らの課題としてとらえ、人権が尊重される社会の実現に向け、課題解決のために積極的に行動しようとする実践力を身に付けることができるよう、主体的に取り組む体験活動を取り入れた学習などを実践しつつ、人権尊重への高い意欲や積極的な態度の育成をめざして、人権教育を推進する。

3 人権についての理解と認識を深める教育の推進

一人一人が、豊かな人権感覚をもち、人権や人権問題についての的確な思考力、判断力を身に付けることができるよう、人権の意義や様々な人権課題に関する学習などを実践しつつ、人権についての正しい理解と認識の深化をめざして、人権教育を推進する。

4 生涯学習の視点に立った教育

学校教育及び社会教育をととして、一人一人がそれぞれのライフステージに応じて、自他の人権を尊重し合えるよう、様々な人権問題に関する学習機会を提供するなどして、家庭・地域への人権に関する理解を促すなど、あらゆる機会を捉えて人権教育を推進する。

令和3年3月31日改定

Ⅳ 各課の重点施策等（令和6年度）

1 学校教育の推進

（所管課：教育総務課・指導室・教育開発センター）

（基本方針1）

◆夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。

（1）魅力や特色のある学校づくりの推進

①学校経営の充実・改善

- 学年・学級経営の充実
- 魅力ある学校づくり・地域とともにある学校づくりの推進
- 学校運営協議会制度・学校評価の充実
- 部活動の充実・部活動の地域移行の検討
- 小中一貫教育の充実・連携型中高一貫教育など、
異校種（幼・保・小・中・高・特支）間の連携・交流の推進

②ICT教育の充実と教育・キャリア教育等の推進

- 「個別最適な学び」を推進するためのICT教育の充実
- DXの推進
- キャリア教育等の推進

（2）生きる力（「資質・能力」）を育成する教育の充実

①豊かな心を育む学習指導等の推進

- 読書活動・人権教育の推進
- ふれあいを通じ、豊かな人間性の育成を目指した道徳教育の推進
- 小中学生と高齢者等とのふれあい体験の推進

②「確かな学力」を身に付けさせる学習指導等の充実

- 探求的な活動や体験活動等を通じた「協働的な学び」の充実
- 学力向上を目指した授業改善や指導法の工夫
- 新学習指導要領（令和2年度～）に基づいた「主体的・対話的で深い学び」の推進
- 外国語教育など小学校における専科教育の推進、各教科等における言語活動の充実
- 読書活動・学校図書館の充実
- 家庭との連携による学習習慣の定着

③学校給食と健やかな体を育てる食育等の充実

- 「親子方式」による温かい中学校給食の充実
- 「愛川パクパクデー」などを活用した食育の推進
- 栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導等の内容・回数の充実
- 給食費に係る公会計化の実施
- 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の推進及び保健安全教育・指導の充実
- 家庭との連携による生活習慣の確立
- 体力づくりの推進

(3) 教育課題調査・研究の充実

①教育課題の把握や調査・研究

- 児童生徒の学習状況及び生活実態の調査
- 魅力ある学校づくりのより一層の推進に係る研究
- 教職員の働き方改革に向けた調査・研究
- 新学習指導要領に即した小学校社会科副読本の活用方法の充実

②各研究団体等の支援及び研修の充実

- 教育課題研究グループ等の支援
- 町立小中学校教育研究会との連携及び支援の充実
- 授業力向上を図る研修の充実
- 児童生徒指導の充実強化

③教職員の資質向上

- 授業力向上に向けた教職員研修の充実
- 校内研究・学校訪問指導の充実
- 子どもと向き合う時間を確保するための多忙化解消
- 教育情報の収集・提供

(基本方針2)

- ◆児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。

(1) 一人ひとりに応じた教育の充実

①教育相談や支援体制づくりの推進

- スクールカウンセラー等による継続性のある教育相談の充実
- スクールソーシャルワーカー等による家庭支援の充実
- いじめ・不登校等、支援を要する児童生徒への指導・支援の充実
- 相談指導教室の運営の充実

②児童生徒指導・支援の充実

- いじめ・不登校等の解消と要支援家庭への支援に向けた取組みの充実
- SNS関連のトラブルの解消に向けた取組みの充実
- アセスメントを活用した児童生徒理解と教育相談・支援の充実
- 学校と家庭・地域及び関係機関との連携強化

③支援教育の充実

- 就学相談・教育相談の充実やインクルーシブ教育の推進
- 特別支援教育体制の整備・推進と交流及び共同学習の充実
- 小中学校における放課後学習「あすなろ教室」(小学校)や「かえで教室」(外国籍等)、「ひのき教室」(中学校)の充実
- 学校教育相談員等、巡回相談の充実

④外国につながるのある児童生徒への指導・支援の充実

- 日本語指導教室の充実
- 小学校における外国語専科教育の推進
- グローバル化に即した国際理解教育の充実

⑤GIGAスクール構想による「個別最適な学び」の充実

- 一人一台端末や高速ネットワーク環境の適切な管理・運用
- 教職員のICT活用に係るスキル向上への支援
- 一人一台端末を活用した「個別最適な学び」の推進

(2) 学校施設・教育環境の整備と充実

①安全教育・安全管理の充実・徹底

- 生活・交通・防災にかかる安全教育の推進
- 学校における保健・安全管理の徹底
- 地域住民と連携した児童生徒の通学等見守り活動の推進
- 通学路の安全対策の強化

②緊急時における安全対策の推進

- 学校における危機管理対策の推進
- 不審者への安全対策の充実
- 緊急時対応の共通理解促進

③学校施設・教育環境の整備・充実

- 老朽化に伴う施設・設備の計画的な整備・更新
- 多様な教育的ニーズに配慮した施設の整備・更新
- ICT環境の整備・充実
- 施設のバリアフリー化など、安全な学校づくりの推進
- 少人数学級の実現と柔軟な学級編制のための制度改正に向けた関係機関への要望

(3) 就学支援と教育費負担の軽減

- ①経済的な理由により小中学校への就学が困難な世帯に対する援助
 - 児童生徒への教材費の一部助成
 - 経済的な理由により小中学校への就学が困難な世帯に対する援助
 - 各種援助制度の研究
- ②高等学校等への就学に係る経済的支援
 - 高等学校等通学助成事業の充実
 - 高等学校等入学準備金事業の継続
 - 各種援助制度の研究
- ③感染症まん延下等、非常時における学びを確保するための支援
 - 国費などの財源を活用した支援策の推進
 - 様々なリスクから安心して教育が受けられる環境を確保するための施策の実施
 - 一人一台端末の持ち帰り等による家庭学習の推進・支援



愛川町観光キャラクター

あいちゃん

2 生涯学習の推進

(所管課：生涯学習課)

(基本方針3)

◆多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。

(1) 生涯学習の推進体制の整備

- Wi-Fiの提供など、コミュニティ活動を支援するための公民館機能の充実
- 児童館や地域集会施設の利活用促進
- 電子図書の活用など、図書館機能の充実
- 図書館、半原・中津公民館の蔵書の充実
- 近隣自治体との図書館の相互利用及びネットワークの活用

(2) 生涯学習活動の推進

- 生涯学習推進プランに基づく事業展開
- 学習情報の提供や相談体制の充実
- 生涯学習を指導する人材の発掘・育成
- 研修会や講座等の生涯学習機会の提供
- 学習活動を行う団体・グループの育成と交流活動の促進
- 読書普及活動の推進

3 青少年教育・家庭教育の推進

(所管課：生涯学習課)

(基本方針4)

◆地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。

(1) 子どもが主役となる活動の推進

- 地域イベントや子ども会活動等を通じた幅広い世代の交流
- 小学校や児童館等における「かわせみ広場」の充実
- 放課後児童クラブの充実

(2) 青少年活動の支援

- 青少年体験活動の推進
- 青少年の社会参加活動の促進
- 高校生ボランティア活動への支援

- 青少年指導者の育成
- 児童館・青少年広場の充実
- (3) 青少年健全育成の推進
 - 地域学校協働活動の推進
 - 地域、家庭、学校、青少年健全育成団体、警察等の連携による青少年の成長を支える活動の推進
 - 「あいさつ、声かけ運動」等青少年の健全育成に向けた地域づくり
 - 社会教育関係団体との連携・支援
- (4) 家庭教育の支援の充実
 - 「あいかわ子育ていきいき宣言」や「家庭の日」の普及・啓発や家庭教育学級の開催
 - 愛川町家庭教育推進リーフレットによる啓発
 - 家庭教育学級・講座等の充実
 - PTAの活動支援

4 スポーツ・レクリエーションの推進 (所管課：スポーツ・文化振興課)

(基本方針5)

◆「町民みなスポーツの町」宣言・「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。

- (1) 生涯スポーツの推進
 - スポーツ指導者の発掘・養成
 - スポーツ団体組織の強化と自主的なスポーツ活動の促進
 - 生涯スポーツの普及を行う組織への支援
 - 駅伝大会等スポーツイベントの充実、地域でのスポーツ活動の振興
 - 各種スポーツ教室の充実
 - スポーツ施設の機能の充実
- (2) 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進
 - スポーツ推進委員による体力づくりの推進
 - 保健行政との連携による生涯スポーツの推進
 - 生涯スポーツ・レクリエーションに関する情報の収集・提供
 - 生涯スポーツ・レクリエーションの普及を行う組織への支援

5 文化の振興

(所管課：スポーツ・文化振興課)

(基本方針6)

◆心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。

(1) 芸術・文化の振興

① 芸術・文化活動の推進

- 優れた芸術・文化活動に接する機会の提供
- 芸術・文化活動の魅力発信とイベントの開催
- 公民館や児童館等を拠点とした住民の芸術・文化活動を発表する機会の提供

② 芸術・文化活動を担う指導者・団体や後継者への支援

- 文化協会の組織強化、団体・グループ相互の交流活動の促進
- 各種芸術・文化活動を担う指導者、後継者の育成
- 文化協会・芸術・文化団体への支援
- 新たな芸術・文化活動団体の組織化を支援

(2) 文化財の保存・保護

- 文化財の保存と継承、調査の推進
- 文化財保護の啓発活動の推進
- 民俗芸能、伝統技術など地域文化の保存・継承

(3) 文化財の活用

- 懐かしの学び舎や古民家山十邸を活用した各種講座等の開催
- 郷土資料館を拠点とした文化財の活用

令和 6 年度 事業計画等

(令和 6 年 6 月 1 日現在)

1 教育開発センター 事業計画

(1) 教育課題の把握や調査、研究、検討に関する事業

事業名等	対 象	趣 旨	日 時・会 場	備 考
魅力ある 学校づくり 検討委員会	教務担当者等	これからの時代に相応しい魅力ある学校づくりの推進 に向け、学校教育に係る課題についての情報交換・協 議・検討を行う		※ 学 び づ く り 推 進 事 業 連 絡 協 議 会 (町 全 体) を 兼 ね る ※ 小 中 一 貫 教 育 協 議 会 を 兼 ね る
第 1 回	教務担当者等	学力向上・授業力向上に向けた取 組等の情報交換	8/6(月)10時 町役場 402・403 会議室	
第 2 回	教務担当者等	愛川町グローバル教育の進捗状況 確認及び学力向上に向けた取組の 成果・課題	12/12(木)14時半 町役場 402・403 会議室	
第 3 回	教務担当者等	町研修事業等各種事業の評価反省 及び次年度計画等	2/3(月)15 時 町役場 403 会議室	
職場体験 検討会議	中学校担当者等	町立中学校 2 年生の職場体験実施に係る課題の検討及 び調整等を行う		※ 職 場 体 験 学 習 11 月 7・8 日
第 1 回	中学校担当者等	2日間職場体験実施上の課題及び年 間の活動計画等について	6/4(火)15時半 町役場 403 会議室	
第 2 回	中学校担当者等	2日間職場体験の評価反省及び次年 度に向けて	12/9(月)15 時半 町役場 403 会議室	
小中学生 学力検査	小学校 5 年生 中学校 1, 2 年生	小学校 5 年生、中学校 1, 2 年生を 対象とする学力検査を行うことで 児童・生徒の学びについて分析し、 授業改善に役立てる	5/14(火)	小 5 国・算・ 意識調査 中 1 国・数・ 意識調査 中 2 国・社・ 数・理・英 ・意識調査
不登校対策 事業	各中学校区	不登校減少に向け各小中学校で方 策の共通理解を図り、教員の意識 を高めるとともに、具体的なケー スを検討し、対策を練る	各小中学校におい て年 1 回開催	

(2) かながわ学びづくり推進地域研究委託事業 ※研究推進校は田代小・半原小・愛川中

事業名等	対 象	趣 旨	日 時・会 場	備 考
学びづくり 推進事業 連絡協議会 (町全体)	教務担当者等	学力向上、授業力向上に向けた各校の取組についての 情報交換を行うと共に研究推進校の成果の普及拡大を 図る		※魅力ある 学校づく り検討委 員会を兼 ねる ※小中一貫 教育協議 会を兼ね る
	第1回	教務担当者等 学力向上・授業力向上に向けた取 組の情報交換	8/6(火)10時 町役場 402・403	
	第2回	教務担当者等 学力向上に向けた取組の経過報告	12/12(木)14時半 町役場 402・403	
	第3回	教務担当者等 学力向上に向けた取組の成果・課 題	2/3(月)15時 町役場 403 会議室	
学びづくり 推進事業 連絡協議会 (中学校区)	研究推進校の 校長等	小中一貫による各学校の研究推進 についての情報交換・協議等	年数回開催	
学びづくり 推進事業 連絡協議会 (各校)	研究推進校の 教職員等	校内研究を活用した授業研究・研 究協議及び外部助言者による指導 助言	各学校の校内研究 年間計画による	
学びづくり 授業研修会	研究推進校の 教職員・各校 参加希望者等	ワークショップ等を通して授業力向上の具体的手法に ついて学ぶ		※教師カ グレード アップサ マーズ 共催
	第1回	研究推進校の 教職員等 授業づくり (国語) 講師：茅野 政徳 氏 山梨大学教職大学院准教授	8/5 (月) 14 時 文化会館大会議室	
	第2回	研究推進校の 教職員等 授業づくり (ICT) 講師：名倉 七海 氏 ベネッセ	8/6 (火) 14 時 オンライン	
	第3回	研究推進校の 教職員等 授業づくり (総合：SDGs) 講師：佐藤 真久 氏 東京都市大学大学院教授	8/22 (木) 14 時 文化会館大会議室	

(3) 各研究団体等の支援及び研修に関する事業

事業名等	対 象	趣 旨	日 時・会 場	備 考
教育課題研究グループ活動支援事業	教育関係 自主研究グループ	自主研究グループによる教育課題研究の推進に係る支援を行う	通年 開発センター情報室等	※公募 (愛川高校を含む)
小・中学校教育研究会	町立小・中学校教職員	教員の自主研究組織である教育研究会と密接に連携し本町の教育課題等に係る研究を推進する		
	評議員会・総会	総会及び年間計画立案、評価等	第1回 4/16(火) 町役場 402・403 第2回 6/20(木) 町役場 402・403 第3回 書面開催	※年3回実施
	研究部	児童生徒指導	積極的な児童・生徒指導の展開 ～小・中・高の連携を通して～	第1回 5/28(火) 第2回 8/7(水) 第3回 第4回
		学習指導	3観点の評価を意識した授業実践	第1回 5/20(月) 第2回 9/9(月) 第3回 10/22(火) 第4回 11/28(木) 第5回 1/14(火)
		学校保健	地域の実態に即した、保健室対応を考える ・感染拡大を予防するための保健面での手立てを考える ・愛川町の保健統計の作成と考察	第1回 未定 第2回 第3回 第4回 第5回
		ICT推進	9年間見通した情報能力の育成の研究 愛川町 ver.	第1回 5/23(木) 第2回 7/30(火) 第3回 11/15(金)
教育講演会	小・中学校全教職員、教育関係者等	演題：「 未定 」 講師：高橋 幸子 氏 埼玉医科大学 医学教育センター	8/26(月) 14時半 文化会館ホール	※町教育研究会と共催
社会科副読本改訂委員会	社会科副読本改訂委員 (小学校各1名)	小学校社会科副読本「あいかわ」第17版の作成等に係る調査・研究等		※令和6年度から5年間使用
	第1回	改訂委員	社会科副読本改訂に係る調査・研究等	5/17(金)15時半 町役場 403 会議室
	第2回	改訂委員	社会科副読本改訂に係る調査・研究等	8/6(火)AM 町役場 403 会議室
	第3回	改訂委員	社会科副読本改訂に係る調査・研究等	1/20(月)15時 町役場 403 会議室

(4) 児童・生徒の支援体制づくりや教育相談に関する事業

事業名等	対 象	趣 旨	日 時・会 場	備 考
放課後学習 あすなろ 教室事業	小学校 3, 4 年生	放課後の小学校に「あすなろ教室」を設置して、自ら学ぶための学習基盤の定着を図る		4/24 (水) 1/8 (水) あすなろ ・かえで 講師連絡 会議
放課後学習 ひのき 教室事業	中学生	放課後の中学校に「ひのき教室」を設置して、自ら学ぶための学習基盤の定着を図る		5/15 (水) ひのき 講師連絡 会議
放課後学習 かえで 教室事業	外国につながる のある小学校 3, 4 年生	放課後の小学校に「かえで教室」を設置して、自ら学ぶための学習基盤の定着を図る		
相談指導 教室連絡会	通室児童・ 生徒の担任・ 教育相談コー ディネーター等	相談指導教室と学校との連携充実に 向けた協議を行う	※入室時には相談 指導教室にて ※必要と状況に応 じて学期に 1 回 程度	
通級指導 教室連絡会	通級指導教室 担当、在籍校 担当、SC、 学校教育 相談員等	通級指導教室の運営や指導のあり 方等について共通理解を図る	4/25(木)14 時 町役場 402・403 11/19(火)14 時半 町役場 402・403	※教育相談 CO 会議と 兼ねる ※会議後、教 育 相 談 関 連 事 業 連 絡 会
SC・SSW 等 連絡会	スクールカウンセラー、 スクールソーシャルワーカー、 相談関係機関	相談関連事業の充実に向けた研修及び情報交換・協議 等を行う	町相談関連事業に関わる概要と行 動連携に向けた共通理解を図る 相談関連事業に関わる諸課題につ いての情報交換を行う 相談関連事業に関わる成果と諸課 題についての情報交換を行う	4/16(火)10 時半 町役場 402・403 9/5(木)10 時半 町役場 402・403 1/9(木)10 時半 町役場 402・403
教育相談 関連事業 連絡会	教育相談 コーディネーター、 相談関係機関	相談関連事業の充実に向けた研修 及び情報交換・協議等	4/25(木)15 時15 分 町役場 402・403	※教育相談 CO 会議と 同日

(5) 自主参加・ワークショップ型研修&主体的な研修

事業名等	講座名	対 象	日 時・会 場	備 考
教師力グレートアップ サマーゼミ①	授業づくり (国語) 講師：茅野 政徳 氏 山梨大学教職大学院准教授	町村内小中 学校教職員	8/5 (月) 14 時 文化会館大会議室	※清川村と共 催
教師力グレートアップ サマーゼミ②	授業づくり (ICT) 講師：名倉 七海 氏 ベネッセ	町村内小中 学校教職員	8/6 (火) 14 時 オンライン	※愛川高校教 職員も参加
教師力グレートアップ サマーゼミ③	授業づくり (総合：SDGs) 講師：佐藤 真久 氏 東京都市大学大学院教授	町村内小中 学校教職員	8/22 (木) 14 時 文化会館大会議室	

(6) 教育情報の収集・提供に関する事業

事業名等	趣 旨 ・ 内 容	日 時 ・ 会 場	備 考
教育開発センター情報室運営事業	教育情報の整備・充実及び教育開発センター情報室の活用促進に向けた効果的な運営を図る	通年	
教育要覧「愛川の教育」	教育要覧の編集・作成を行い、教育情報の提供等を図るとともに本町教育の営みを記録として整理する		
教育研究関係機関との連携促進	教育研究所等、教育研究関係機関との連携を促進し、教育情報の充実を図る	通年	
情報発信	町のホームページや広報誌を活用して町の教育情報等について広く町民等に発信をする	通年	

(7) 教育開発センター派遣事業

事業名等	内 容	備 考
学校教育相談員派遣事業	学校定期訪問・家庭訪問による支援	※定期訪問・要請訪問・特別支援教育訪問
小学校スクールカウンセラー派遣事業	不安や悩みを抱える児童等の相談	※定期訪問・要請訪問・いじめ防止対策・緊急対応等
発達相談スクールカウンセラー派遣事業	発達に関する不安や悩みを抱える児童生徒・保護者等の相談と支援教育等の支援	※定期訪問・要請訪問・発達相談・発達検査等
スクールソーシャルワーカー派遣事業	本人を取り巻く環境に起因する問題行動等の相談	※定期訪問・要請訪問・相談・いじめ防止対策等

(8) キャリア教育推進支援事業

事業名等	内 容	備 考
夢授業推進事業	SC相模原等の協力によるキャリア教育推進事業	※希望する学校を対象に実施

(9) 小学校体験学習事業

事業名等	内 容	備 考
懐かしの学び舎体験学習事業	旧半原小学校木造校舎における社会科の学習	※小学3年生を対象に年1回の実施

2 指導室 研修事業等計画

(1) 研修事業

区分	事業名等		内 容・対 象	日 時・会 場	備 考	
専門研修等	いじめ問題 対策連絡 協議会	第 1 回	いじめ問題の対応等	5/28(火)14時	※第 2 回は会議前に 児童・生徒指導研 修会に出席 ※第3回の日時と会場は 第1回の会議で決定	
			児童生徒指導担当	町役場 402・403		
		第 2 回	いじめ問題の対応等	8/7（水）14 時半		町役場等 402・403
			児童生徒指導担当			
		第 3 回	いじめ問題の対応等	1 月		町内小中学校
			児童生徒指導担当			
	児童・生徒指導 研修会		課題解決	8/7（水）10 時 オンライン開催	※清川村と共催	
			講師：宮下 賢路 氏			
			児童生徒指導担当・教育 相談コーディネーター他			
	支援教育研修会		課題解決	文化会館大会議室	※町特別支援連絡協議会 と清川村と共催	
			講師：（未定）			
			特別支援学級担任 ・サポーター等			
	幼保小連絡 協議会	通 年	協議・情報交換等の 交流、連携事業の実施	通年	※報告書提出	
			幼稚園・小学校教員、 保育士	各幼稚園・保育園・小学 校等		
			協議、情報交換等	1/31(金)14時半		
			各施設担当者等	町役場 402・403		
教育相談 コディ ネーター会議	第 1 回	情報提供・交換等	4/25(木) 14 時	※通級指導教室連絡会と 兼ねて実施 ※会議後、教育相談関連 事業連絡会に出席		
		教育相談コーディネーター等	町役場 402・403			
	第 2 回	情報提供情報交換等	11/19(火) 14 時半		町役場 402・403	
		教育相談コーディネーター等				
通級指導教室研修会		通級指導教室につい て、共通理解を図る	各小学校年間 1 回			
		小学校教員				

区分	事業名等	内 容・対 象		日 時・会 場	備 考
専門研修等	日本語指導教室 担当者会議	第 1 回	協議・情報交換	5/9(木)14時	※第 2・3 回は、研修会と兼ねる可能性あり
			日本語指導教室担当教員等	文化会館大会議室	
		第 2 回	協議・情報交換	7/29 (月) 14時	
			日本語指導教室担当教員等	町役場 402・403	
		第 3 回	協議・情報交換	1/10(金)14時	
			日本語指導教室担当教員等	町役場 402・403	
	日本語指導 研修会	研修、情報交換		7/29 または 1/10	講師：未定
		日本語指導教室担当教員・ 日本語指導協力者・希望者等			
	学校図書館 担当者会議	第 1 回	研修、情報交換	5/16(木)14時	※図書館指導員連絡会議 10月24日(木) 愛川町文化会館 研修室
			図書館担当教員・図書館指導員	文化会館 研修室	
		第 2 回	協議、情報交換	1/27(月)15 時	
			図書館担当教員・図書館指導員	文化会館 研修室	
	中学校 外国語教育 担当者会議	次年度派遣計画作成		3/12(水)15 時10分	※主に ALT の日程調整
		中学校 外国語教育担当者		町役場403会議室	
	外国語教育 研修会	研修、情報交換		7月～8月	※ ALT 派遣会社
小学校教員 中学校英語科教員					
プログラミング 教育研修会	小学校教員・中学校技術科教員		小学校 P C 教室等		
ミドルリーダー 研修会	講義・演習等 中田 正弘 氏 白百合女子大学教授		8/5(月)10時		
	各校 5 名程度の校長推薦者 推薦の目安：本研修にこれまで 参加したことのない 5 年から 15 年目の教員		文化会館大会議室		
食育 担当者会議	推進協議・情報交換		7/24(水)13 時半		
	食育担当者・栄養教諭・栄養士		町役場 402・403		

区分	事業名等		内容・対象	日時・会場	備 考
基本研修	初任者 研修会	第 1 回	講話、演習、協議	4/23(火)13時半	※清川村と共催の可能性有り ※報告書提出
			初任者教員等	町役場 402・403	
		第 2 回 第 3 回	体験研修、ワークショップ、 野外活動等	7/26 (金) 9時15分 7/30 (火) 8時50分	
			初任者教員等	愛川ふれあいの村 郷土資料館 等	
		第 4 回	成果発表、協議	2/18(火)13時	
			初任者教員等	町役場等 401・102	
研究事業	小中一貫教育 推進事業		学力向上、 中 1 ギャップ 解消	4月～3月	※小中一貫教育は 9 校全てが 実践
		研究会	各中学校区 全教職員	各中学校区で実施	※各中学校区で設定して実施
	魅力ある学校づくり 推進事業		魅力ある学校づくり	4 月～3 月	※魅力ある学校づくり交付金 等の活用
	教科用図書研究事業		各校の調査研究、 協議等	6/3(月)～6/26(水)	
	町教育課題研究校 指定事業		町教育課題の研究	4月～3月	
			①町教育課題研究指定 ○愛川町グローバル教育の研究 ・研究指定校（9校） ②かながわ学びづくり推進地域研究委託事業 ・愛川中学校区（3校） ③特別教育課題研究（8校）		

(2) 教育支援（就学相談）等

事業名等		内容・対象	日時・会場	備 考	
教育支援委員会	第1回	委員の委嘱・ 教育支援について	5/2(木)15時半	※第2・3回は、1日を想定	
		教育支援委員	文化会館 特別会議室		
	第2回	就学に関する審議等	10/17(木)9時 一日		
		教育支援委員	文化会館 特別会議室		
	第3回	就学に関する審議等	11/14(木)9時 一日		
		教育支援委員	文化会館 特別会議室		
第1・2回就学相談		入学・進級に伴う 就学相談	9/20(金)12時45分 9/26(木)12時45分	※就学相談実施予定者名簿 提出締切 6/21 (金) ※対象となる幼児・児童・生 徒の人数により相談時間、 相談員変更の可能性有り	
		当該次年度就学児・ 児童・生徒及び保護者	文化会館 3階		
		打合せ	第1・2回打合せ		9/12(木)15時
			就学相談員		町役場 401～403
第3回就学相談		入学・進級に伴う 就学相談	11/1(金)12時45分	※就学相談資料提出締切 8/9(金) (小中1学年は9/6最終)	
		当該次年度就学児・ 児童・生徒及び保護者	文化会館 3階		
		打合せ	第3回打合せ		10/25(金)15時半
			就学相談員		文化会館 3階

(3) 指導室派遣事業

事業名等	内 容	備 考	勤務形態
インクルーシブサポーター派遣事業	介助や支援を必要とする児童・生徒の学校生活等支援	※各校の実状により派遣	1日 6h+ α 週 5日
学習活動サポーター派遣事業	小・中学校における教育活動等支援		1日 6h+ α 週 5日
図書館指導員派遣事業	学校図書館の整備・運営等支援		1日 6h+ α 年72日
ICT教育推進指導員派遣事業	HP作成等の支援	※年6回（9校分）	1日 3h
日本語指導協力者派遣事業	外国につながるのる児童・生徒への支援	※各校の実状により派遣	1日 2～3h
中学校国際教育推進事業（外国語指導助手派遣事業）	外国語科授業等への支援	※180日（3校分）	1日 7h
小学校国際教育推進事業（外国語指導助手派遣事業）	外国語科・外国語活動授業等への支援	※180日×2名（6校分）	1日 7h

(4) 訪問指導、教育事務等

事業名等	内容・対象	日時・会場	備 考
校内研究等訪問指導	要請等訪問指導	通年・随時	※訪問要請は事前に電話等で日程を確認の上、所定の様式により要請 ※指導案等関係資料は7日前（休日となる日を除く）までにフォルダに提出 当日は本人印及び校長認印のあるものを訪問指導者の人数＋1部用意し、訪問指導者に渡す ※県教育委員会、県央教育事務所の指導主事を派遣申請する場合は、町教育委員会を通す ※初任者研修従来校方式、1年経験者研修、特別支援学級新担当者研修については教育事務所の訪問指導による
	小・中学校	各小・中学校	
初任者研修・ 中堅教諭等研修・ 各経験者研修・ 個人研修等 訪問指導	教育課程、学習指導 課題研修等に係る 要請による 訪問指導等	通年・随時	
	小・中学校 小・中学校教職員	各小・中学校	
各種派遣事業等 訪問指導	各種派遣事業等の 実施に関する 随時訪問	通年・随時	
	小・中学校	各小・中学校	
教育指導員訪問指導	県央教育事務所 教育指導員による 訪問指導	通年・随時 週4日	
	小・中学校 ・中堅教諭等資質向上研修訪問指導： 対象者に年間1回 ・特別支援学級担当者訪問指導： 各校に年間3回	各小・中学校他	

※人権研修会：例年どおり、県央教育事務所第2回人権教育研修講座に各校1名悉皆参加をもって、これに充てる。

3 社会教育事業計画

(1) 生涯学習

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
社会教育委員	社会教育委員会会議	町社会教育の基本方針や在り方をはじめ生涯学習の推進方策等について協議・検討する。 ①第1回愛川町社会教育委員会会議 ②第2回愛川町社会教育委員会会議 ③第3回愛川町社会教育委員会会議	社会教育委員	年3回開催 ① 6月26日(水) ② 10月23日(水) ③ 2月20日(木)
	県社会教育委員連絡協議会総会・研修会・地区研究会	県内の社会教育委員等が一堂に会し、各地域の社会教育活動の状況や研究の成果を発表し合って、生涯教育の視点に立った社会教育の今日的な課題と、委員の役割について研究協議する。 ①総会 総合教育センター ②研修会 総合教育センター 地区研究会 ③海老名市 海老名文化会館 ④大磯町 大磯プリンスホテル ⑤理事会 年3回 ⑥関東甲信越静茨城大会	社会教育委員 議長	 ① 6月10日(月) ② 9月2日(月) ③ 11月2日(土) ④ 2月4日(火) ⑤ 5月・10月・3月 ⑥ 10月23～25日
	社会教育委員連絡会議	社会教育の諸課題等について情報交換や研修を行う。(教育事務所事業)		10月18日(金)
	県公民館連絡協議会総会・研修会・公民館大会	公民館相互の連絡と公民館活動の振興に努め、公民館活動を通して地域をつなぎ豊かな人間関係を創造していく公民館や社会教育のあり方について研究協議する。(県公民館連絡協議会事業) ①総会 総合教育センター ②部会等 ③第66回県公民館大会 寒川町民センターホール	公民館関係者 社会教育委員	① 5月 ② 年3回程度 ③ 1月24日(金)
生涯学習推進事業	生涯学習推進プラン推進委員会	第3次愛川町生涯学習推進プランの進行管理を行う。	公募町民及び関係団体の代表者	年2回開催 ① 8月7日(水) ② 2月中旬
	町民大学	文学、歴史、芸術などの専門教養講座を開設し、町民が教養を深め合う学習の場を提供する。	一般	年4回開催 12月予定
	生涯学習関係団体講演会	生涯学習に関わる指導者の資質向上に向けた講演会を開催する。	生涯学習関係団体(愛子連)	2月8日(土)
	人材バンク登録と活用	生涯学習にかかわる人材やグループのリストを作成し、活用を促進する。	一般	通年
	キャンペーン講座	人材バンクを町民に周知・活用してもらうとともに、登録者の研修の場として各種キャンペーン講座を開催する。		年4回程度

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
生涯学習 推進事業	生涯学習ガイドブックの作成・配布	生涯学習ニーズに対応した学習・文化情報及び学習グループ情報を提供し、学習機会の充実等に努める。	一般	5 月
	出前講座の実施	団体、グループ等からの要請に基づき、町の仕事などについて町職員が出向いて講義を行う。	一般	通年
	婦人団体運営補助	町婦人団体連絡協議会及び各地区婦人会の活動を促進するため運営費を補助する。 ①総会 ②役員会	町婦人団体連絡協議会	通年 ① 4 月 20 日(土) ② 年 4 回
	地域婦人団体連絡協議会役員連絡会議	地域婦人団体の直面する諸課題等について情報交換や協議を行う。(教育事務所事業)	町婦人団体連絡協議会会長・副会長	7 月 11 日(木) 海老名市 総合福祉会館
	知ることからはじめる人権啓発研修講座	学校・家庭・地域等における人権尊重の意識の高揚と人権教育の推進を図る。(教育事務所事業)	町婦人団体連絡協議会会員	11 月 27 日(水) 海老名市文化会館
P T A 活動推進事業	家庭教育学級運営委託事業	明るい家庭づくりと子どもの指導やしつけの在り方の理解を深め、家庭教育の充実に努めるため、家庭教育学級の運営を委託する。 小中 3 校 P T A	愛川東中学校・半原小学校・高峰小学校 P T A	6 月～3 月
	P T A 連絡協議会運営費補助事業	P T A 連絡協議会の活動を促進するため運営費を補助する。 総会	町 P T A 連絡協議会	通年 5 月 11 日(土)
	P T A 活動研究大会補助事業	活動事例の発表等を通じて P T A 活動の充実発展に資するため開催する研究大会の運営費を補助する。	町 P T A 連絡協議会	3 月 1 日(土) 町文化会館
	P T A 広報活動セミナー	広報づくりに必要な基本的知識と実践的内容について学習する機会とする。(清川村との共催)	単位 P T A 広報委員	年 2 回開催
P T A 関連事業	P T A 役員研修講座	P T A 活動推進の中心的役割を果たす指導者を対象に運営や活動上の諸問題や今日的課題について協議や研修を行う。(教育事務所事業)	①単位 P T A 会長新本部役員 ②単位 P T A 校外委員等	①5 月 16 日(木) ハーモニーホール座間 ②5 月 30 日(木) ハーモニーホール座間
	知ることからはじめる人権啓発研修講座	学校・家庭・地域等における人権尊重の意識の高揚と人権教育の推進を図る。(教育事務所事業)	単位 P T A 会員	11 月 27 日(水) 海老名市文化会館

(2) 青少年教育

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
青少年指導員	青少年指導員会議・研修会議	青少年の育成・指導に関わる情報提供、ジュニアリーダーの育成、青少年指導員相互の情報交換や活動内容等の協議検討をする。	青少年指導員	(町会議)年4回 ① 4月11日(木) ② 6月27日(木) ③ 10月10日(木) ④ 1月9日(木) (県・県央)研修・会議 月1回程度
	青少年指導員研修会	青少年指導員としての資質向上に向けた研修会を開催する。	青少年指導員	年1回
	愛のパトロール	青少年愛護のため“愛のパトロール”を実施する。 ①各行政区 ②半僧坊例大祭 ③町内一斉パトロール	青少年指導員	① 通年 ② 4月17日(水) ③ 6月
青少年健全育成事業	各種団体運営補助	青少年又は指導者等で組織する団体の活動を促進するため運営費を補助する。 ・地区健全育成組織連絡協議会 ・読書読み聞かせ活動団体(8団体)	各団体	通年
	青少年県外交流事業	立科町にて青少年の交流や体験を通して協力意識やコミュニケーション力を養い、指導者の養成に努める。	中学1・2年生及び指導者	7月31日(水)・ 8月1日(木) 1泊2日 長野県立科町
	読書・読み聞かせボランティア連絡会	読書ボランティア活動の情報交換の場として、また、活動に当たっての連携を図ることを目的として開催する。	読書・読み聞かせボランティア	①5月24日(金) ②2月中旬
	青少年問題協議会	青少年の健全育成についての総合的な施策を検討する。	青少年問題協議会委員	年1回開催 11月予定
	家庭教育の推進	家庭教育の大切さについて啓発するため、広報紙にシリーズ「家庭」を掲載する。	町内全家庭	年2回程度予定
	青少年指導者養成委託事業	地域における青少年指導者を養成し、指導者の拡大と実践活動の充実に資する事業(レクリエーションスクール)の運営を運営する。	青少年関係団体の指導者並びに一般	6月～12月
青少年指導者養成事業	青少年健全育成者研修会	青少年の健全育成をめざし、子ども会や育成会の指導者の養成に努める。【1泊2日・4講座】	青少年育成関係者	6月15日(土)・ 6月16日(日) 愛川ふれあいの村
	ジュニアリーダー・インリーダー研修会	学校や地域で主体的に活動するリーダーを育成するため、資質と技術の向上を図る研修会を開催する。【1泊2日】	ジュニアリーダー・インリーダー	7月6日(土)・ 7月7日(日) 愛川ふれあいの村

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
青少年指導者養成事業	広域交流研修会	4市1町のジュニアリーダーの交流を深めるとともに、活動に対する意識やゲーム等のスキル向上を図る。	ジュニアリーダー	未定
	ジュニアリーダーズクラブ会議	イベントの企画・役割分担、派遣の調整等について協議するとともにゲーム練習を行う。	ジュニアリーダー	毎月1回（基本的に日曜日午前中）
	青少年体験活動「わくわくホリデープラン」	子どもたちが遊びなど自主的に企画運営しながら様々な体験活動を行う。 ①愛川ふれあいの村であそぼう 愛川ふれあいの村 ②親子カヌー教室 宮ヶ瀬湖親水池 ③ジュニアフェスティバルあいかわ こどものまち 文化会館	青少年 ジュニアリーダー 青少年指導員	① 7月7日(日) ② 8月24(土) ③ 12月22日(日)
地区健全育成組織活動	地区健全育成組織連絡協議会会議	地区健全育成組織連絡協議会の活動のあり方等について、協議すると共に情報交換の場として開催する。	地区青少年健全育成組織代表者	①4月18日(木) ②11月14日(木)
	地区青少年健全育成組織運営費補助	地区青少年健全育成組織の活動を促進するため、運営費を補助する。	21行政区地区青少年健全育成組織	通年
	青少年健全育成大会	事例発表・情報交換等を通して、地区青少年健全育成活動の推進を図る。	地区健全育成組織連絡協議会会員他	1月26日(日)
子ども会育成事業	ふれあいレクリエーション事業	子どもたちを中心にだれもが楽しめるスポーツやレクリエーションなどを実施し、子どもたちや地域の方の親睦交流を図る。	小学生、子ども会、老人会等 委託先：町子ども会連絡協議会	11月9日(土)
	子ども会連絡協議会活動運営費補助	子ども会連絡協議会の活動を促進するため運営費を補助する。 ①単位子ども会支援 ②総会 ③研修会 ④役員会	町子ども会連絡協議会	① 通年 ② 4月13日(土) ③ 2月8日(土) ④ 6月・9月・11月・1月・3月
	愛子連交流行事	子どもたちを対象とした交流事業を実施し、子ども会相互の連携と親睦を図る。	愛子連加入子ども会所属児童	2月22日(土)
	こども110番の家設置	子どもたちの安全確保と地域防犯のため「こども110番の家」の設置事業を推進する。	町内636軒	通年

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
二十歳の つどい等 開催事業	二十歳のつどい	二十歳を祝うとともに社会人としての自覚を養うため、開催する。	本年度 20 歳になる方	1 月 12 日（日）
	立志式	自らの生き方を考え、将来に向けて志を立てる機会とするため開催する。	中学 2 年生	3 月 13 日（木）
地域学 校協働 活動推 進事業	地域学校協働活動推進	町立全小中学校に推進員を配置し、コミュニティ・スクールとの一体的推進を図り、地域と学校が連携する仕組みづくりに取り組む。	町立全小中学校区 学校・地域	通年
		推進員の情報交換・情報共有を図るために、推進員会議を毎月実施する。	地域学校協働活動推進員	月 1 回
	県立愛川高等学校とのアクティブラーニング事業	愛川高校の生徒を対象に、まちづくり等について学習する機会として未来を担う人づくり特別授業、インターンシップ受入れを実施する。 ①町長講義・②町職員講義 ③インターンシップ	愛川高校生徒	①②未定 ③通年
	学習支援「土曜寺子屋」事業	小学校 3 年生から中学校 3 年生までを対象に学習支援や体験学習を実施し、地域で子どもを育てる環境整備を推進する。【オンライン・対面併用】	小学校 3 年生～中学校 3 年生の児童・生徒	通年 第 1・3 土曜日等

（３）青少年施設

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
青少年施設管理事業	青少年施設一般管理事業	青少年広場の良好な維持管理を進め、青少年の遊び場の確保と提供に努める。	坂本青少年広場 上三増青少年広場ほか	通年
	児童館施設整備事業	指定管理者として各行政区に児童館の管理運営を委任するとともに、児童館施設整備事業を行い、青少年の健全育成に努める。	町内 18 行政区の児童館の施設整備ほか	通年

(4) 公民館

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
公民館運営	公民館まつりの開催	地域住民等が生涯学習の成果を発表する場として開催する。	公民館利用者一般	半原公民館 9 月 中津公民館 11 月
公民館管理	公民館施設整備事業	公民館の適正な維持管理を実施し、利用者に安全で快適な施設の提供に努める。	文化会館・半原公民館・中津公民館	通年
	地域公民館等集会施設整備事業	地域住民相互の連帯意識の高揚及び地域コミュニティ活動の活性化を促進するため、行政区等が実施する地域公民館等の集会施設整備事業に助成する。	地域公民館の施設整備ほか	通年
	読書啓発事業	新しい情報を収集・提供し、学習機会やコミュニケーションの場として身近に利用できる環境を整え、読書普及活動を推進する。	図書館利用者	通年
図書館運営	電子図書館	利用者の利便性向上のため、インターネットを通じて電子書籍の検出・貸出・返却できる電子図書館を整備する。	町内在住・在勤・在学の I D 登録者	通年
	読書普及懇談会	読み聞かせボランティアや地域で活動している方々による、読書普及のための話し合いや情報交換を行う。	委員	10 月
	おすすめの本の紹介・情報提供	ブックナビを活用しておすすめの本を紹介するとともに、図書館の紹介コーナーの充実を図る。また、町広報紙及びホームページにおすすめの本やイベント案内を掲載する。	図書館利用者 町民	通年
	ブックスタート事業	家庭での読書活動を通した子育てを支援するため、4 カ月健診の対象となるお子さんに絵本 2 冊を配付するとともに、読書ボランティアによる読み聞かせを行う。	随時	通年 月 1 回
	読書感想文コンクール	読書普及に資することを目的として、町内小中学生を対象として、読書感想文コンクールを実施する。	町内小中学生	9 月

4 スポーツ・文化振興事業計画

(1) スポーツ振興

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
保健体育 総務管理	小沢ソフトボール 場（A面）整備	小沢ソフトボール場（A面）周辺の 環境整備を図る。	—	随 時
	スポーツ全国大会 等出場奨励金交付	全国大会・国際大会に出場する選手に 対し、奨励金を交付し出場経費の一部 を助成する。	全国大会等 出場選手	随 時
	学校体育施設開放	学校体育施設を一般登録団体に開放 することにより、社会体育の振興を 図る。	登録団体	年 間
スポーツ推 進委員	スポーツ推進委員 研修会	スポーツ推進委員としての技術を修 得し、委員の資質向上に努める。	スポーツ 推進委員	随 時
		県央ブロック研修会に参加し、実技 研修と情報交換を行う。		10月
	スポーツ推進委員 会議	社会体育事業・地区スポーツの企画・ 情報交換の場として開催する。		年2回程度
各種スポー ツ行事等開 催事業	新町発足70周年記念 第70回愛川町一周 駅伝競走大会	新町発足70周年記念事業として、 行政区チーム及び事業所チーム対抗 の町一周駅伝競走大会を開催し、大 会を通じて町のスポーツ振興と参加 チーム相互の親睦交流を図る。	町内在住 者・町内事 業所及び 団地内企 業従業員 ほか	1/12(日)
	少年少女剣道大会	少年少女の体力づくり、スポーツ技術 の向上、スポーツを通じた相互の交流 を目的に開催する。	町内在住 小・中学生	10/6(日)
	少年少女水泳教室		町内在住 4歳～ 中学生	7/22(月)～26(金) 計5回
	少年少女サーフィ ン体験教室		町内在住・ 在学の 小・中学生・ 高校生	7/15(月・祝)
	少年少女スケボー 初心者教室		町内在住 小学生	9/22(日)
	2024あいかわスポーツ・ レクリエーション・ フェスティバル	「いつでも・どこでも・だれでも」楽し く親しめる多彩なスポーツ・レクリエー ションを通して町民等の交流を深める とともに、生涯スポーツの推進の場にな るよう、スポーツ・レクリエーション・ フェスティバルを開催する。	参加者	10/13(日)

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
スポーツ協会等補助金	スポーツ協会活動補助	町スポーツ協会活動運営費を助成する。 (2,106,000円) (21種目協会加盟)	町スポーツ協会	通 年
	スポーツ少年団活動補助	スポーツ少年団活動運営費を助成する。 (171,000円) (10単位団)	町スポーツ少年団	通 年
	各種スポーツ大会開催	各種目協会を主体としたスポーツ大会を開催する。	参加者	通 年
	町総合体育大会開催	各種目協会が町総合体育大会を開催し、町民相互の親睦と社会体育の振興を図る。	参加者	通 年
有料公園施設・体育施設の開放	有料公園施設・体育施設の開放及び維持管理	第1号公園、第2号公園、坂本運動場・志田運動場、田代運動公園、三増公園の有料公園施設及び第1号公園体育館、坂本体育館、小沢ソフトボール場の開放及び維持管理に努める。	施 設利用者	通 年
有料公園施設・体育施設の相互利用の推進	有料公園施設・体育施設の相互利用の推進	有料公園施設・体育施設の相互利用の推進を図る。	施 設利用者	通 年
スポーツ施設予約システム管理経費	スポーツ施設予約システムの運用	スポーツ施設予約システムを運用し、有料公園施設・体育施設の施設利用者の利便向上と施設管理業務の効率化を図る。	施 設利用者	通 年

(2) 文化振興

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実 施 予 定 日
文化振興 管理	若者たちの音楽祭	軽音楽などに励む若者たちの音楽活動の発表の場として、参加者主体の音楽祭を開催する。	一般	12/15(日)
	団体育成	文化・芸術団体の育成・助成に努める。	囃子団体他	通 年
	ふるさとまつり文化展・文化芸能発表会	ふるさとまつり会場において、町文化協会加盟団体による文化展・文化芸能発表会を実施する。	一般	10/19(土)・20(日)
	文化芸能全国大会等出場奨励金	全国規模の大会に出場する個人・団体に対し、奨励金を交付し、出場経費の一部を助成する。	全国大会等出場者	随 時
文化財保護	文化財保護委員会	文化財の指定、保存及び活用に関し、教育委員の諮問に応じ、意見を具申し、このために必要な調査を行う。	委員	年3回程度
	ふるさとの木 木柱修繕	劣化した木柱の修繕を行う。	八菅山 「八菅神社のクロガネモチ」	10月
	文化財案内標柱 石柱化	歴史のある地名等を継承、周知していくため標柱(石柱)を保全する。	半原 「両向坂」	9月
	文化財案内板修繕	文化財を継承、周知していくため劣化した文化財案内板の修繕を行う。	半原 「糸の町半原」 中津 「名桑春日の里帰り」	12月
	埋蔵文化財試掘調査	埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の際、事前に埋蔵文化財の有無を確認する。	工事 主体者	随 時
	文化財指定地清掃委託	三増合戦碑周辺、浅利明神、旗立松周辺の三箇所	三増合戦場など	各箇所 年2回予定
文化協会 補助金	愛川町文化協会 運営補助	ふるさとまつりへの参加や立科町文化展への出展など、文化協会の活動を促進するため運営費を補助する。 (761,000円)(11団体加盟)	文化協会	通 年

(3) 古民家山十邸

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実 施 予 定 日
古民家 山十邸 管理運営	古民家管理	中津熊坂地内にある古民家山十邸を郷土の文化遺産として永く後世に伝えとともに、町民の利用に供する。	一般	通 年
	展 示 事 業	古民家山十邸の雰囲気にあった展示を行う。 ① 五月人形とつるし飾り ② 七夕飾り ③ ひな人形とつるし雛	一般	① 4/17(水) ～5/13(月) ② 6/26(水) ～7/8(月) ③ 2/14(金) ～3/10(月)
	文化財セミナー	文化財に対する理解を深め、保存・保護啓発に資するための講座を開催する。	一般	11/23 (土・祝) ・11/24 (日)
	文 化 講 座	伝統文化に対する興味・関心を高めるためのワークショップを開催する。 「中津ほうき手作り教室」	一般	8月11日(日・祝)

(4) 郷土資料館

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実 施 予 定 日
郷土資料館 管理運営	常設展示観覧 運営	常設展示室を一般観覧に供するための管理運営を行う。	一般	通 年
	企画展示事業	歴史・自然などの企画展示を行う。 ①「あいかわ公園の昆虫」 ②「愛川町の坂と道」	一般	① 7/20(土)～9/1(日) ② 10/16(水)～11/30(土)
	企画展示講座 開催	企画展示の実施時期とテーマに合わせ、講座を開催する。 ①「夏の昆虫観察会」 ②「愛川町の坂と道」	一般	① 7/20(土) ② 10～11月予定
	観察会・ 見学会	町の歴史や自然を広く紹介することを目的として開催する。 ①「夜の樹液に集まる昆虫観察会」 ②「夏休み標本づくり教室」 ③「あいかわ公園の自然観察教室」	一般	① 7/27(土) ② 7/28(日) ③ 毎月1回日曜開催
	企画展示室活 用事業	町文化協会事業等をはじめとする文化活動に企画展示室を活用する。	一般	通 年
	資料燻蒸事業	収蔵庫内の資料の殺虫・殺菌のため、燻蒸を実施する。収蔵庫1・一時保管庫・燻蒸兼用保管庫。	—	6/30(日)～7/3(水)
	はく製作製委 託事業	哺乳類・魚類等を剥製化し、今後の展示に活用していく。	—	通 年
	中村博直氏制 作彫刻展示事 業	本町出身の彫刻家「故中村博直氏」の作品を長く後世に伝えると共に一般観覧に供する。	一般	通 年
	春季展示事業	5月の連休に合わせて展示を開催する。「中村博直氏制作彫刻展」「愛川町の昆虫」	一般	4/27(土)～5/6(月)
	秋季文化展示 事業	「ふるさと点描」などをテーマに古写真などを展示する。	一般	9/12(木)～29(日)
	季節展示事業	企画展示室を活用した町事業及び同室貸出時以外の日程を活用して、写真展などの資料館自主事業を実施する。 ①「あいかわ公園の野鳥」 ②写真展「三頭獅子舞」	一般	① 5/11(土) ～6/9(日) ② 6/15(土) ～7/11(木)
	常設展示観覧 運営	常設展示室を一般観覧に供するための管理運営を行う。	一般	通 年

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実 施 予 定 日
郷土資料館 管理運営	ふるさと愛川 写真展	「愛川発見 私の一枚」のキャッチフレーズのもと、公募による写真展を開催する。 令和6年度は「ふるさと百景」。	一般	2 / 1 (土)～28(金)
	企画展図録増 刷	隔年開催の企画展「戦争の記憶」に関連して収集した相模陸軍飛行場関係の写真を収録した『相模陸軍飛行場関係写真集』(令和元年度刊行)を増刷する。(500部)	一般	7月
	溪岸植物管理	宮ヶ瀬ダム工事区域内から移植した溪岸植物の保護・保存に努める。	—	通年
	郷土資料館運 営協議会	郷土資料館の事業展開について意見を伺い、今後の運営に役立てる。	構成員	10月(予定)
	団 体 育 成	文化財保存団体の活動に対する補助育成三増獅子舞	保存 団体	通年
	巡 回 展	郷土資料館の展示会で公開した写真を文化会館・公民館で巡回展示する。 「あいかわ公園の野鳥」	一般	未定
	古文書講座	愛川町とその周辺に関わりのある歴史資料を読み解きながら、町の歴史を辿る講座を開催する。	一般	2月

愛川町小中一貫教育

1 愛川東中学校区

愛川東中学校・中津小学校・菅原小学校

愛川町では、夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりをめざして、全ての学校で小中一貫教育に取り組んでいます。小中一貫教育では、各中学校区で定めた「めざす子ども像」を共有し、義務教育9年間を見通した教育課程の下、子どもたちの「生きる力」を育成していきます。

夢に向かって 自立して生きる児童・生徒の育成

～共に挑戦一歩ずつ 瞳に夢とあこがれを！～



職員
保護者・地域

愛川町立愛川東中学校



校章の由来

愛川東中学校の「東中」の文字を中に抱え、ペン二つで（高峰・中津の両地区を表示）「学びあう」ことを目的に結び合わせたもの。

所在地 愛川町中津 1400

電 話 046(285)0029

F A X 046(286)7984

校長名 高山 真一 教職員数 43 名

生徒数 457 名 学級数 18 学級

1 学校の沿革 [開校記念日 9月12日]

〈開校からの主なあゆみ〉

昭和35年 4 月 中津中学校・高峰中学校を統合。愛川東中学校として開校
昭和35年 7 月 校章制定
昭和35年 8 月 校舎起工式
昭和36年 4 月 校旗制定
昭和36年 9 月 全校舎落成式(開校念日に制定)
昭和37年 3 月 校歌制定
昭和37年 4 月 校服制定
昭和38年 4 月 花いっぱい運動指定校
昭和39年 5 月 理科特別研究中心指定校
昭和44年 4 月 文部省道徳研究指定校
昭和46年10 月 文部省道徳研究発表
昭和50年 8 月 新校舎起工式
昭和51年 4 月 新校舎竣工
昭和51年 4 月 県教育課題研究指定校(美術科)
昭和61年 4 月 愛川中原中と分離(中津・菅原小区が学区)
昭和62年 4 月 県教育課程研究校(男女平等教育 技術・家庭科)
平成 2年 4 月 県・町情報機器利用研究指定校
平成 3年 4 月 県学校運営のあり方等実践研究指定校(4年継続)
平成 4年 4 月 国際教室 開設
平成 4年 4 月 県国際教育推薦研究校(2年継続)
平成 6年 4 月 県ふれあい教育実践推進校
平成 8年 4 月 町情報機器利用研究指定校(2年継続)

平成10年 4 月 文部省のスクールカウンセラー活用調査研究委託校に指定(2年継続)
平成13年 4 月 文部科学省「教育総合推進地域事業」内なる国際化推進協力校指定(3年継続)
平成17年 2 月 B棟耐震工事完了
平成18年11 月 県健康推進学校最優秀受賞
平成19年 9 月 職員室LAN配線工事完了
平成20年 4 月 文部科学省読書活動優秀実践校表彰
平成21年11 月 創立50周年記念式典
平成22年 3 月 学校ICT環境整備工事完了(校内LAN・電子黒板・教員一人一台の校務用パソコン・大型プラズマテレビ等)
平成23年 4 月 愛川町教育課題研究指定校(2年継続) 県登校支援トータルサポート事業推進協力校
平成25年 4 月 県「かながわ学びづくり推進地域研究」委託(小中合同2年間)
平成25年 8 月 生徒用トイレ洋式化工事
平成27年 4 月 県「かながわ学びづくり推進地域研究」委託継続(小中合同2年間)
平成28年 8 月 校務用パソコン整備完了
平成28年 8 月 エアコン工事完了
平成29年 5 月 大型TV, iPod導入
平成30年11 月 A棟屋上防水工事完了
平成31年 2 月 B棟屋上防水工事完了
令和2年 9 月 中学校親子給食開始
令和3年 3 月 ギガスクール構想開始
令和5年 8 月 体育館照明LED化工事

2 学区の特色と生徒の実態

本校は、町南部に位置し、東に相模川、西に中津川の両河川にまたがる地域であり、学区には、公害のない近代工業地としての内陸工業団地を有している。したがって、同団地内の工場に勤務する保護者も多く、生徒にとっては身近に自己の将来像を考えることができる利点を有している。また、外国につながる生徒も多く通っており、全体的には穏やかかつ純朴で素直である。

愛川東中学校学校教育目標

ともに学び、ともに輝く学校

～自分も仲間も大切にしよう～

愛川東中学校区教育目標

「夢に向かって 自立して生きる児童・生徒の育成」

～共に挑戦一歩ずつ 瞳に夢とあこがれを！～

【学校目標達成に向けたグループ目標】

(1) 学び推進部 重点「互いに高め合う学習活動の推進」

- 基礎基本を定着させます
 - ・ 学び合い学習の充実
 - ・ 個に応じた指導の充実
 - ・ 振り返りと自主学習の習慣化
 - ・ ICT 機器の効果的活用
- 表現力の育成をします
 - ・ 考えを形成する時間の確保
 - ・ 様々な形での表現活動
 - ・ 総合的な学習の時間での活動
 - ・ 読書活動の推進

(2) 活力推進部 重点「思いやりにあふれ、一人ひとりが輝く生徒の育成」

- 生徒会活動で活躍の場を増やします
 - ・ 委員会活動の活性化
 - ・ 自治活動の充実
 - ・ 人権教育の推進
- 縦割り活動で活躍の場を増やします
 - ・ 体育大会での色別活動
 - ・ 先輩から後輩へ、教え合いの帰化を増やす
 - ・ 合唱コンクールでの色別活動
- 部活動で活躍の場を増やします
 - ・ 部長会活動の充実
 - ・ あいさつ運動
 - ・ 昼休みレクリエーションの企画・運営

(3) 教育支援部 重点「心の通い合う生徒支援」

- 自己肯定感を高めます
 - ・ 認め合える学級づくり
 - ・ 道徳教育の充実
 - ・ 安心できる居場所づくり
- チーム支援体制を充実させます
 - ・ 外部機関との連携
 - ・ 生活アンケートと教育相談の充実
 - ・ 個に応じた環境づくり
- 安心・安全な学校をつくれます
 - ・ きまりの必要性の理解
 - ・ 基本的生活習慣の確立
 - ・ インクルーシブ教育の推進

(4) 地域連携・安全部 重点「安心・安全な環境づくり」

- 自分から進んで一生懸命清掃に取り組む生徒を育てます
 - ・ 学習にふさわしい環境づくり
- 自分や学校、地域の安全への意識を高めます
 - ・ 防災、防犯への意識向上
 - ・ 交通安全、通学マナーへの意識向上
- 地域に情報を発信します
 - ・ ホームページ、ブログの活用
 - ・ 地域の各種行事への参加の推進

愛川町立中津小学校



◆校章の由来

校章は、瑞祥的意義をもつ「桐」を用い、丸形で高貴優美に図案化されている。

◆所在地 愛川町中津544

◆電話 046(285)0082

◆FAX 046(286)7981

◆校長名 藤本 謹吾

◆教職員数 47名

◆児童数 438名

◆学級数 24学級

(1) 学校の沿革〔開校記念日6月21日〕

明治6年6月	第126番公立小学校「救弊館」と称し、龍福寺を借用	平成元年3月	東棟・管理棟内装工事完了
明治7年9月	校名を「作新館」と改称	平成5年2月	鉄筋コンクリート3階建校舎（特別教室棟）完成
明治8年12月	松台543番地に校舎を築造	4月	創意工夫育成功労学校として科学技術庁長官表彰
明治9年1月	新校舎に移転し、授業を開始		
明治10年8月	校名を「中津小学校」と改称	平成6年3月	西棟・管理棟1、2、3階の大規模改造工事完了
明治22年4月	学校教育法施行により、神奈川県愛甲郡中津村立中津小学校と改称	平成7年3月	町道115号線道路拡張に伴う校地等整備工事完了
明治23年2月	校舎を松台544番地に移転		
10月	中津村立中津小学校PTA結成	平成8年2月	体育館大規模改造工事完了
大正12年4月	県令第14号により、校名を「中津村立中津尋常高等小学校」と改称	平成10年10月	校舎耐震、塗装工事完了
		平成13年9月	PC教室設置
昭和28年12月	中津小学校創立80周年記念式典を挙行し、校歌及び校章を制定	平成15年12月	東棟1～3階トイレ改修工事完了
昭和31年9月	中津村が愛川町に合併し、校名を「神奈川県愛川町立中津小学校」と改称	平成17年6月	校庭遊具改修工事（ブランコ、ジャングルジム、登り棒）
		平成17年8月	PC教室エアコン設置工事完了
昭和35年3月	学校給食調理室新築	平成18年8月	校舎屋上手摺改修工事完了
昭和44年4月	愛川町理科教育センター校となる	平成19年9月	放課後児童クラブ設置工事完了
昭和45年4月	特別指導学級開設	平成20年9月	二棟外装塗装工事完了
昭和46年4月	児童数急増により中津第二小学校を新設、六倉、大塚、春日台、北原が分離	平成22年3月	学校ICT環境整備工事完了 (校内LAN・電子黒板・教員1人1台の校務用PC・大型プラズマテレビ全学級設置等)
昭和50年11月	体育館完成	平成22年10月	二棟トイレ改修工事完了
昭和54年3月	鉄筋コンクリート3階建校舎（新館）完成	平成23年6月	各教室に扇風機設置
		平成25年8月	一棟外壁塗装工事完了
昭和57年3月	児童数増加により菅原小学校を新設、上熊坂・楠の一部が分離	平成28年8月	エアコン設置教室工事完了
		平成29年4月	コミュニティスクール研究開始
昭和59年11月	PTA文部大臣表彰受賞	平成30年4月	通級指導教室設置
昭和62年2月	校庭拡張工事完了、翌年学校プール改修	平成31年4月	地域学校協働活動開始
		令和3年3月	児童1人1台のタブレット配備完了
		令和4年4月	コミュニティスクール正式開始
		令和5年	創立150周年記念行事

(2) 学区の特色と児童の実態

本学区は、東に内陸工業団地が広がり、西に中津川の清流と八菅・鳶尾の山々が連なり、四季折々の色に輝く豊かな自然環境に恵まれている。本校は、外国につながりのある児童が非常に多く、明るくおおらかで活動的である。

(3) 令和6年度の学校経営

国・県・町の教育方針や児童・保護者・地域・教職員の願いをもとに学校教育目標を「なかよく・かしこく・つよくしなやか ～多様化する社会をともに生きぬく～」と定め、次頁のとおり、今年度の重点「学びづくり」「心づくり」「環境づくり」の3方面から具体的な取組を行う。

夢に向かって自立して生きる児童・生徒の育成



共に挑戦一歩ずつ 瞳に夢とあこがれを！

小学校教育目標

なかよく
かしこく
つよく しなやか

～多様化する社会をともに生きぬく～

なかよく・・・仲間と認めあう 思いやりのある子
かしこく・・・主体的に学び 粘り強く考える子
つよくしなやか・・・自分で考えて 最後までやりぬく子



重点

学びづくり

◎学力向上の取組

心づくり

◎子どもの居場所づくり

環境づくり

◎自分で考えみんなで創る

具体的な取り組み

な

- ・子ども同士が学び合う場の設定
- ・対話的言語活動の取組

か

- ・ふれあい教育の取組
- ・Y-Pを活用した児童理解
- ・「中津っ子相談ウィーク」の実施
- ・あいさつの推進
- ・安心して過ごせる場の開発

よ

く

- ・なかよく登校班
- ・まわりの人を思いやって清掃

か

- ・基礎・基本の定着
- ・ICT 活用の推進
- ・学びの「めあて」の明確化
- ・児童の実態に合わせた指導
- ・読書活動の推進

し

- ・インクルーシブ教育の推進
- ・誰もが学びやすい学習環境づくり

こ

く

- ・安全を考えてかしこく歩行
- ・自分でみつけて清掃

つ

よ

- ・自ら課題をみつけ追究する学習
- ・自主学習の習慣化

く

し

な

や

か

- ・多文化共生の推進
- ・いのちを大切に教育の推進

- ・命を守るための避難 考” 動
- ・清掃を通して心を磨く

到達目標

学校評価アンケート・児童アンケート

◇授業がわかる	90%	◇学校が楽しい	95%	◇安全に生活できた	95%
◇学習が楽しい	90%	◇仲間と認め合う	95%	◇清掃を通して心を磨く	90%

インクルーシブな学校づくり 学校運営協議会

学びづくり支援部会

- ・授業支援ボランティア（家庭科・水泳等）
- ・PTA との連携

心づくり支援部会

- ・おはなしゆりの木
- ・地域、家庭との情報交換

環境づくり支援部会

- ・環境整備ボランティア
- ・ふれあいレクリエーション
- ・登下校見守り

学校評価検討部会

（校長・教頭・教務・学び支援代表・心支援代表・環境支援代表）



愛川町立菅原小学校



＜校章の由来＞

本校の校旗・校章は、中心に菅原小の文字を入れ、これを囲んだ5枚の花弁は梅の花を図案化したものである。

梅は地元の菅原神社と菅原道真に由来するものであり、未来へ大きく伸びゆく姿をあらわしている。

- ・所在地 愛川町中津 1103 番地
- ・電 話 046(285)2794 ・FAX 046(286)7983
- ・校長名 前盛 朋樹 ・教職員数 36名
- ・児童数 398名 ・学級数 19学級

(1) 学校の沿革 [開校記念日 3月1日]

- 昭和57年4月1日 中津小学校・中津第二小学校より分離新設校として開校
- 昭和57年6月21日 プール竣工
- 昭和58年3月1日 校歌制定
- 昭和58年5月7日 愛川町立菅原小学校父母と教職員の会（PTA）設立
- 昭和59年12月25日 増築校舎完成（鉄筋コンクリート造2階建・普通教室2）
- 昭和60年4月 町教育委員会教育課題研究委託校（算数2ヶ年）
- 昭和63年4月 町教育委員会道徳教育研究委託校
- 平成2年10月 増築工事（3・4階各1教室）
- 平成3年9月 図書室・視聴覚室改修工事完了
- 平成4年4月 日本語指導学級設置
- 平成4年9月 飼育小屋完成
- 平成5年3月 観察池完成
- 平成5年4月 町教育委員会教育課題研究委託校（図画工作科2カ年）
- 平成7年3月 グランドフェンス増設工事完了
- 平成8年8月 パソコン教室設置
- 平成9年3月31日 特殊学級（情緒障害）を閉級
- 平成11年4月 町教育委員会教育課題研究委託校（総合学習2カ年）、TT導入
- 平成12年4月1日 特殊学級（情緒障害）を設置
- 平成13年4月～ 創立20周年を迎え、各種行事を記念事業として実施
- 平成14年9月 屋内運動場（体育館）改修工事完了
- 平成15年10月 校舎外壁改修工事完了
- 平成16年5月 愛川東中学校区子ども読書活動推進モデル地区研究委託校
- 平成17年4月 文部科学省「読書活動優秀実践校」表彰
- 平成17年12月 東側トイレ改修工事完了
- 平成18年8月 3・4階児童広場床張替工事
- 平成18年10月 西側トイレ改修工事完了
- 平成20年4月 文部科学省「英語活動」研究指定校
- 平成21年4月 県小学校外国語活動研究委託校
- 平成22年3月 学校ICT環境整備工事完了（校内LAN・電子黒板・教員一人一台の校務用パソコン・大型プラズマテレビ等）
- 平成23年4月 愛川町教育課題研究指定校 神奈川県登校支援トータルサポート事業推進協力校
- 平成24年9月 校舎・体育館耐震工事完了
- 平成25年4月～ かながわ学びづくり推進地域研究委託校
- 平成27年4月～ かながわ学びづくり推進地域研究委託校
- 平成29年4月～ コミュニティ・スクール研究委託校
- 令和2年9月 給食室改修工事完了、親子方式給食開始
- 令和3年3月 GIGAスクール構想（児童1人1台タブレット端末整備）
- 令和3年11月 40周年記念事業（航空写真・バルーンリリース等）

(2) 学区の特色と児童の実態

開校した当時、学校は広々とした畑に囲まれていたが、現在の周辺地域は住宅地へと変化した。東に相模川、西に中津川に挟まれ、内陸工業団地や商店街にも面している地域で、児童の遊び場所が年々減ってきているのが現状である。また、両親ともに職業をもった家庭が多く、外国につながる家庭の増加も見られる。保護者は、学校に協力的であり、PTAを中心に外国籍家庭を含め地域との連携協力体制を深めているところである。児童は、素直で仲良く、明るくのびのびと学校生活を過ごしている。

令和6年度 愛川町立菅原小学校 グランドデザイン

愛川町教育大綱 基本目標

- 和:**互いに協力し合える社会性のある人間の育成
徳:明るく、心豊かな人間の育成
体:健康・体力を増進し、生命を尊重する人間の育成
知:学ぶ楽しさを知り、個性を伸ばす人間の育成

菅原小学校 教育目標

**心豊かに、生き生きと
響き合う子の育成**

愛川東中学校区 教育目標

「夢に向かって自立して生きる児童・生徒の育成」共に挑戦一歩ずつ瞳に夢とあこがれを

豊かな人間性・社会性（徳・和）

- 自ら考え、自信を持って行動しようとする子ども
 - ・自己肯定感を高める特別活動、道徳教育の充実
- 認め合い、支え合える子ども
 - ・良さを認め合いながら、ともに成長していけるコミュニケーション能力の育成

健康・体力（体）

- 進んで身体を動かし、健康で安全な生活ができる子ども
 - ・運動に親しみ、健康な身体の育成
 - ・生命を尊重し、自他を大切にする心情の育成
 - ・安心・安全に過ごせる学校を自ら創る意識の醸成

資質・能力の育成

学ぶ楽しさ（知）

- 想像力や言語能力を育む読書活動の充実
- 「本物」に触れる体験活動の充実
- 「つきたい力」を明確にした授業実践
- 知識・技能の確実な習得に向けた「菅小タイム」
- 問題解決能力等を育む協働的な学び
- 学びの壁を越える教科横断的なSTEAM教育

学ぶ良さ（知）

- 自分の考えを持ち、学び合いを通して、考えを広げたり深めたりできる。
- 失敗を恐れず取り組み続けることで、粘り強くチャレンジする力が身に付く。
- 見通しや振り返りを通して、自らの学びをメタ認知し、成長をさらなる意欲につなげられる。

めざす子どもの姿

- 自分を大切にし、まわりと幸せを創れる子ども
- 自ら考え、自ら行動できる子ども
- あいさつができ、まわりに感謝できる子ども
- 学ぶ楽しさを知り、主体的に学び続けられる子ども
- 言葉を大切にし、友達と良さを認め合える子ども
- 進んで運動し、健康で安全な生活ができる子ども

一人ひとりの個性に寄り添う支援 子どもの発達をどのように支援するか

- 教育相談コーディネーター、児童指導担当を中心とした校内支援体制と支援教育の充実
 - ・自己肯定感を向上させるための支援の充実
 - ・学習活動・インクルーシブサポーター、図書館指導員との連携、教職員間の連携の充実
 - ・子どもの実態に応じた学級、学習室、日本語指導教室、通級指導教室との有機的な連携の推進
 - ・SC、SSW、専門機関等との連携の強化

めざす教師の姿

- 愛と優しさ、人権感覚を基盤に、子どもの心に、寄り添い届ける教師
- 学び続け、成長し続ける教師
- 仲間と協働して子どもを育てる教師

地域・家庭との連携、協働の充実

- 「チーム菅原小」としての学校づくり：学年経営、ユニット連携の充実
- 「学び合う教師集団」であり続けるための校内研究・校内研修の充実
- 9年間を見通した小中一貫教育の推進
- あいさつの習慣化に向けた地域等との連携
- 主体的に取り組む学習習慣の確立に向けた家庭との連携
- 子どもの支援に向けた家庭・地域・関係機関等との連携の強化

安心・安全を守る

- 安全教育の充実による子どもの安全についての意識や態度の醸成
- 家庭・地域・関係機関との連携・協力による防犯・安全体制の充実

ともにある学校づくり

- 学校運営協議会、地域学校協働活動推進員との連携の充実
- 持続可能なPTA活動の体制整備、連携の充実
- 「スクラムパパ」・「ポエム」をはじめとする地域ボランティアとの連携の充実

愛川町小中一貫教育

2 愛川中学校区

愛川中学校・半原小学校・田代小学校

愛川町では、夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりをめざして、全ての学校で小中一貫教育に取り組んでいます。小中一貫教育では、各中学校区で定めた「めざす子ども像」を共有し、義務教育9年間を見通した教育課程の下、子どもたちの「生きる力」を育成していきます。



めざす子ども像

自立し協働して
たくましく生き抜く子



愛川町立愛川中学校



- ・所在地：愛川町田代 1395
- ・電 話：046(281)0094
- ・校長名：大泉 哲郎
- ・教職員数：26 名
- ・生徒数：195 名 ・学級数：11 学級

校章の由来

愛川中学校のシンボルとなっている鳩の校章は大貫松三画伯の提案で、平和と山村を意味している。

(1) 学 校 の 沿 革 (開校記念日：5月5日)

昭和22年	5月 5日	愛川町立愛川中学校開校
昭和26年	10月10日	校旗・校歌制定
昭和27年	11月22日	県教育委員会表彰【衛生環境優良校】
昭和27年	11月25日	日銀総裁・大蔵大臣表彰【貯蓄優良校】
昭和29年	12月13日	体育館落成
昭和37年	3月31日	県教育委員会表彰【学校環境緑化優良校】
昭和38年	3月16日	県教育委員会表彰【環境美化優良校】
昭和40年	4月15日	プール竣工式挙行
昭和46年	5月17日	新校舎落成式【南棟】
昭和60年	3月30日	新校舎落成式【北棟】
昭和60年	5月 8日	愛川町教育委員会委託道徳研究校指定
昭和61年	5月21日	文部省、中学校生徒指導総合推進研究指定【昭和61・62年度】
平成 4年	3月27日	西校舎・パソコン教室竣工式
平成 4年	4月 1日	神奈川県生徒指導研究校・愛川町教育委員会情報機器研究校指定
平成 8年	10月26日	創立50周年記念式典
平成13年	6月24日	読書活動推進を認められ【文部科学大臣賞】受賞
平成15年	4月 1日	神奈川県生徒指導研究校の指定
平成15年	12月 4日	食品容器環境美化協会より表彰【環境美化教育優良校】
平成16年	4月 1日	愛川町教育研究課題研究校(二期制)の指定
平成19年	4月 1日	神奈川県教育委員会「イキイキスクール」推進校委託
平成19年	7月 1日	プール改装工事完了
平成21年	1月30日	校庭へのスプリンクラー設置
平成21年	10月 7日	学校給食開始
平成22年	3月 1日	学校ICT環境整備工事完了(校内LAN・電子黒板・校務用PC・大型プラズマテレビ)
平成24年	4月 1日	二期制から三学期制に戻す。
平成26年	4月 1日	神奈川県立総合教育センター指定協力校【平成26・27年度】
平成28年	8月31日	エアコン設置工事完了
平成29年	4月 1日	神奈川県教育委員会より小中一貫教育研究校の指定を受ける【平成29・30年度】
平成30年	8月27日	温水洗浄機能付便座設置工事完了
令和 2年	9月 4日	親子給食開始
令和 3年	3月 1日	ICT環境整備 ギガスクール構想(1人1台端末)開始

(2) 学区の特色と生徒の実態

本校の学区は半原・田代の両地区からなり、西は仏果山(747m)から丹沢山塊の連なり、南は経ヶ岳(633m)、北は志田山(525m)といった山々に囲まれ、豊かな自然に恵まれている。また学区の北西部には宮ヶ瀬ダムがあり、近年観光で訪れる人が多くなっている。ダムからの水は中津川となって町の中央を流れ、その流域に集落が発達している。この地区は昔から撚糸業がさかんで、製紐、染色等も加わって数多くの工場が建設されたが、時代の波により、これら企業は幾多の試練を受け、その数は減少、それに伴い人口の流出が多くなり、本校においても生徒数が激減している。

自然に恵まれた環境の中、素朴で素直な生徒が多く、日々熱心に諸活動に励んでいる。

愛川中学校学校教育目標

愛川町立愛川中学校教育

ゆい
結の心

相手を敬い、優しく思いやる心

じん
韌の心

柔軟な強さを持つ心身

学校教育基本法 学校教育法
中央教育審議会審議 学習指導要領
教育課程編成基本計画 文部科学省施策
神奈川県学校教育運営重点課題
神奈川県教育ビジョン
愛川町教育基本理念

目指す教師像

- 生徒と真摯に向き合う教師
- 自己改善に努める教師
- 互いに学び合う教師

【保護者・地域の願い】
学校運営協議会
外部アンケート（生徒・保護者）

目指す学校像

- 地域・家庭と連携し、共に育つ 開かれた学校
- いじめ・暴力のない安心安全な学校

【愛川中学校区教育目標】
●自立し 協働してたくましく
生き抜く子

目標達成の流れが うまくいくために

学校経営方針

管理・渉外部

- ③④⑤ ① ② ③ ④ ⑤
- ① 職員・生徒・保護者・地域・関係機関等が連携し、学校運営を推進する。
 - ② 学校運営協議会を組織し、学校運営を推進する。
 - ③ 学校運営協議会を組織し、学校運営を推進する。
 - ④ 学校運営協議会を組織し、学校運営を推進する。
 - ⑤ 学校運営協議会を組織し、学校運営を推進する。

学校教育目標達成に向けたグループ目標

結の心 韌の心

- ① ② ③ ④
- ① 友達と関わり、共に学んでいく心を持つ。
 - ② 発表の仕方を工夫し、社会人になったときに通用する力を育む。
 - ③ 学習規律の徹底できる生徒を育む。
 - ④ 自分の将来に向けて目的意識を持ち、粘り強く自己調整しながら自主的に課題に取り組む心を持つ。

目標達成のために具体的に

- ① ② ③ ④
- ① 「つなぐ・つながる」をテーマとした校内研の充実 (①②③)
 - ② 授業の取り組み、発表についての取り組みの向上 (②③)
 - ③ 家庭学習への自主的な取り組みの推進 (④)

学力向上推進部

教育支援部

健康安全・地域連携部

- ① ② ③ ④ ⑤
- ① お互いが安全・安心に学校生活を送っていくために必要なことを考えられる心を持つ
 - ② 自分の身の回りの環境美化に対する意識や行動を育む
 - ③ ボランティア、奉仕活動、福祉への関心を高め、人のために行動できる生徒を育む
 - ④ 健やかな心身を鍛えて、努力ができる生徒を育む
 - ⑤ 自分の生命、他の生命の尊重ができる生徒を育む

事務部

- ① ②
- ① 生徒たちの学習に必要な様々な教材や物品を滞りなく準備し、教育活動を支える。
 - ② 様々な書類や会計を適切に管理していきます。

指導の重点

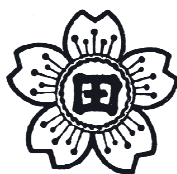
- ① ② ③ ④ ⑤
- ① 寄り添った指導と丁寧な指導
 - ② 「聞く」の徹底
 - ③ 全ての生徒は全ての職員で指導
 - ④ 支援体制の充実
 - ⑤ 凡事を徹底する指導

学校と地域の架け橋として、学校の様々な場面に協力していただきます。
参加者は地域の自治会の方々、PTA代表、青少年指導員等です。

学校運営協議会

「地域に開かれた教育課程」を目指し、保護者や地域の方々の意見を取り入れるながら、子供の学びを最大限行えるような教育課程編成を目指します。

愛川町立田代小学校



○校章の由来

田代小学校の「田」を桜花の中央にその「田」を親愛と協力の輪で囲み、地域社会と共に発展する本校の姿を表している。

○所在地 愛川町田代500番地

電話 046(281)0047

FAX 046(281)6152

○校長名 木村信一郎

○教職員数 18名

○児童数 131名

○学級数 9学級

(1) 学校の沿革 [開校記念日 7月10日]

明治6年 7月	田代村立養成学校として創立	平成13年 8月	PC教室改修
同年 9月	田代小学校と改称	平成14年 8月	図書室改修
明治25年 3月	尋常高等小学校田代小学校と改称	平成15年 7月	130周年記念式典
明治30年代	校章制定	平成17年 8月	屋上防水改修
大正14年 11月	校舎竣工 建坪346.25坪	平成18年 11月	体育館耐震改修
昭和16年 4月	愛川町田代国民学校と改称	平成19年 8月	PC教室改修
昭和22年 4月	愛川町立田代小学校と改称	平成21年 3月	プール改修
昭和28年 11月	創立80周年記念式典	平成22年 3月	ICT環境整備
昭和31年 1月	学区変更(海底、戸倉を含む)	平成25年 10月	140周年記念事業
昭和45年 5月	火災により全焼	平成26年 8月	児童用PC入替
昭和46年 3月	新校舎竣工	平成28年 3月	外トイレ改修
同年 7月	校歌制定	同年 9月	エアコン設置
昭和47年 6月	プール竣工	平成29年 3月	砂場設置
昭和50年 1月	体育館竣工	平成30年 10月	ミストシャワー設置
平成元年 7月	管理特別教室棟竣工	平成31年 3月	雨天時用通路設置
同年 9月	体育館及び校舎改修	令和2年 4月	障がい者用トイレ改修
平成5年 7月	120周年記念式典		地域学校協働支援本部設立
平成7年 3月	中央棟等大規模改修	令和2年 8月	給食室改修
平成8年 6月	正門門札掲札	同年 9月	親子方式給食開始
平成10年 9月	中央棟耐震改修	令和3年 3月	「GIGAスクール構想」
平成11年 3月	道路拡幅に伴うプール改修		児童1人1台端末貸
		令和5年 7月	150周年記念式典

(2) 学区の特色と児童の実態

本学区は、西は丹沢・大山山塊に連なる仏果山・経ヶ岳を望み、西から南へ中津川が弧を描くように流れる、緑と水に恵まれた自然豊かな環境を有している。地域住民や保護者は本校の卒業生が多く、2世代、3世代と続く母校としての愛着から、学校や学級の教育方針への理解と協力を惜しまない方が多い。このような地域環境から、明るく元気で素直な子どもが多い。

自己肯定
感の高揚

2024年度 田代小学校 全体構想

深い学び
の実現

【愛川中学校区のめざす子ども像】

自立し協働してたくましく生き抜く子

誰もが気持ちよく
過ごせる学校

- ・児童と教職員が大切にされる学校
- ・いじめや体罰のない学校
- ・相手の良い所に気付ける学校
- ・自分の成長を実感できる学校

【学校教育目標】

共に学び
共に育つ

校内研究の
充実に努める学校

- ・前例踏襲ではない研究手段
- ・意見を持つ事の大切さを実感する授業
- ・意見交換により最善解は導けると確信する授業

【めざす学校像】

自分もOK みんなもOK
笑顔で毎日過ごせる学校

家庭と地域に
信頼される学校

- ・積極的な情報発信
- ・学校運営協議会の充実
- ・小中一貫教育の推進
- ・関係機関との情報共有

【めざす児童像】

—自ら考え行動する子—
い…命を大切にする子
ち…地域に学ぶ子
よ…よく考える子
つ…つよい体の子
こ…根気づよい子

教育環境の維持
向上に努める学校

- ・施設、設備の定期的な点検
- ・PTAとの連携
- ・地域学校協働支援本部との協働
- ・行政への情報発信

地域と
の協働

教育環境
の改善

めざす
教職員像

【愛川中学校区のめざす子ども像】

自立し協働してたくましく生き抜く子

指導の重点

授業力

～子どもが自ら取り組みわかりやすい授業の実践～

- ・子どものやる気を引き出し、意欲を高める
- ・わかる喜びが実感できる授業の実践
- ・高い集団指導力による望ましい学級づくり
- ・校内研究と授業研究に進んで取り組む

【学校教育目標】

共に学び
共に育つ

社会とかかわる力の育成

～社会とかかわりの中で自己を成長させ、社会に貢献する～

- ・社会の未来を創る強い意志を持つ
- ・変化を恐れない強い意志を持つ
- ・主体的に行動する強い意志を持つ

課題解決力

～子どもや社会の変化による課題の把握と解決～

- ・豊かな創造力を持ち、新たな課題へ積極的に挑戦する
- ・教職員全体と協力し、学校全体を意識しながら組織的に取り組む
- ・保護者、地域の人々と協力して取り組む

【めざす学校像】

自分もOK
みんなもOK
笑顔で毎日
過ごせる学校

【めざす児童像】

—自ら考え行動する子—
い…命を大切にする子
ち…地域に学ぶ子
よ…よく考える子
つ…つよい体の子
こ…根気づよい子

思いやる力の育成

～他者を尊重し、多様性を認め合う～

- ・自己への自信を持つ
- ・人への思いやりを持つ
- ・道徳的实践力を培う

人格的資質・情熱

～教職員としての人格的資質と教職への情熱～

- ・豊かな人間性と社会性、高い人間関係調整能力とコミュニケーション力を持っている
- ・高い倫理観を持ち、公平・公正に行動できる
- ・変化に対応し学び続ける向上心を持っている

たくましく生きる力の育成

～自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことができる～

- ・自己の未来を創る強い意志を持つ
- ・自らを律して困難を乗り越える
- ・自らを律して未来を切り拓く

愛川町立半原小学校



・校章の由来 梅の花に双葉をあしらい、その中に「半小」の校名を入れ校章としたものである。梅の花は学問の神（天神さま）にあやかり学問を修めるようにとの願いを表し、双葉はすくすく成長し必ず本葉を出して実を結ぶことから、健康で伸び伸びとした子どもにとの願いがこめられている。

- ・所在地 〒243-0307 愛川町半原 2 2 0 1 番地
- ・電話 046(281)0144 FAX 046(281)6153
- ・校長名 山中 隆
- ・教職員数 32 名
- ・児童数 222 名
- ・学級数 14 学級

（１） 学校の沿革〔開校記念日 3 月 7 日〕

明治 6 年 11 月	学制施行により半原村を学区として和平観音堂を仮校舎にあて、半原小学校創設
明治 10 年 1 月	旧半原、田代、角田、三増の 4 カ村を 1 学区と定め、第 1 大学区第 1 中学区、8 8 小学養成館支校半原小学校と改称する。
明治 11 年 2 月	通学に不便なため川向かい諸字を分離し別に日向小学校を創設
明治 20 年 7 月	改正小学校令により、公立高等併置半原小学校と改称
明治 25 年 3 月	尋常高等半原小学校と改称
大正 12 年 4 月	愛甲郡半原尋常高等小学校と改称
昭和 16 年 4 月	愛川町立半原国民学校と改称
昭和 22 年 4 月	愛川町立半原小学校と改称
昭和 46 年 3 月	校歌を制定する。作詞 丘灯至夫氏 作曲 古関裕而氏
昭和 46 年 7 月	プール新設
昭和 53 年 3 月	新校舎完成 鉄筋コンクリート 4 階建
昭和 59 年 3 月	校舎増築 鉄筋コンクリート 4 階建
昭和 59 年 3 月	創立 1 1 0 周年記念式典
昭和 62 年 4 月	学校林卒業記念樹植樹（桜 5 0 本）
昭和 63 年 8 月	校舎増築（竣工式 3 月 2 7 日）
昭和 63 年 11 月	体育館改装
平成 6 年 4 月	プール全面塗装
平成 13 年 7 月	半原小学校校舎大規模改造工事完了
平成 13 年 10 月	特設クラブ「レッドデビルス」創設
平成 14 年 9 月	特設クラブ「ホワイトエンジェルス」創設
平成 20 年 11 月	レッドデビルス「第 10 回朝日のびのび賞」を受賞
平成 21 年 11 月	日本 P T A 全国協議会年次表彰 団体表彰を受賞
平成 23 年 1 月	特設クラブ『スターフレンズ』（和づくり）創設
平成 25 年 11 月	創立 1 4 0 周年記念事業（写真撮影） 「租税教育推進学校表彰」受賞
平成 29 年 2 月	学校林管理委員会より「あいさつ運動横断幕」寄贈
平成 29 年 8 月	外トイレ新築
令和元年 5 月	学校林管理委員会より「テント」一張り 寄贈
令和 3 年 3 月	『GIGA スクール構想』児童 1 人 1 台端末貸与
令和 5 年	創立 1 5 0 周年記念各種行事実施 日産財団理科教育助成校
令和 6 年	日産財団理科教育助成校

（２） 学区の特色と児童の実態

本校学区は愛川町の北西部・丹沢大山国定公園の東端に位置し、南は仏果山、北は志田山等の山並に囲まれている。また、学区の中を中津川の清流が静かに流れ、豊かな自然に恵まれている。学区内の公共施設等には、平成 1 1 年度に完成した宮ヶ瀬ダムをはじめ、あいかわ公園、愛川ふれあいの村、ラビンプラザ、愛川ソーラーパーク等があり、近年は住宅地としての開発も盛んである。

児童は明るく素直な子が多く、みんな気持ちの良いあいさつができる。

学校教育目標

心豊かに すこやかに

みんなで創る
日本一
おもしろい
学校

ハッピークリエイターに
活気あふれる明るい職場
ワーク・

えンゲージメント

児童**支援**の充実

い

- インクルーシブ教育の推進
 - 丁寧な教育相談
- 自分の居場所としての学校づくり
- ・気持ちの良いあいさつ
 - ・笑顔があふれる学校
 - ・教え合い、認め合う仲間づくり
 - ・関係外部機関との連携



児童**活動**の充実

たてわり活動の充実

- ・互いを支えあい、認め合う活動
- ・自治活動（委員会・クラブ・清掃等）の充実



学び

合える授業

う

すべての児童が楽しく学ぶ

- ・未来型授業＝SDGs×STEAM×GIGA×PBL
- ・「6C」の力の育成
- ・主体的に学ぶ態度の育成
- ・基礎学力の着実な習得
- ・インクルーシブ教育を基盤にした授業



保護者・
地域との**連携**

信頼される学校づくり

- ・コミュニティ・スクールの推進
（地域関係者や学校ボランティアとの連携）
- ・教育ビジョンの活発な情報発信



小中
一貫教育の推進

9年間を見通した教育環境づくり

- ・子ども支援部、絆づくり部、学びづくり部の3部会の活発化
- ・小中一貫した安心安全な教育環境づくり
- ・児童、生徒の交流の活発化

めざせ！

あいさつ日本一の学校



小中一貫のめざす子ども像
自立し、協働して
たくましく生き抜く子

3 愛川中原中学校区

愛川中原中学校・高峰小学校・中津第二小学校

愛川町では、夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりをめざして、全ての学校で小中一貫教育に取り組んでいます。小中一貫教育では、各中学校区で定めた「めざす子ども像」を共有し、義務教育9年間を見通した教育課程の下、子どもたちの「生きる力」を育成していきます。

みねっ子

Takamine elementary school

なかにっこ

Nakatsu daini elementary school

中原中学生

Aikawanakahara junior high school



愛川を共に創り拓く子



愛川中原中学校区 めざす子ども像

愛川町立愛川中原中学校



・校章の由来

『カタクリ』の花を表現している。
6つのペン先は三栗山、志田山、仏果山、八菅山の山頂と中津川、相模川の流れを象徴している。

・所在地 愛川町角田210

電話 046(286)2710

FAX 046(286)7985

・校長名 中村 慎輔 ・教職員数 30名
・生徒数 262名 ・学級数 14学級

(1) 学校の沿革 [開校記念日 1月20日]

昭和61年4月1日	愛川東中学校より分離して開校 (生徒数793名、学級数19)
昭和62年1月20日	開校宣言 校旗・校章同時制定
昭和62年4月4日	校歌発表披露式
昭和63年1月27日	校歌碑建立
平成元年4月1日	県福祉教育実践研究発表会 文部省道徳教育推進研究校指定
平成2年4月1日	愛川町教育委員会道徳教育研究校指定(3年間)
平成3年4月1日	県教育課程(道徳)推進校指定(2年間)
平成3年4月19日	県生徒指導推薦研究校指定(2年間)
平成3年11月13日	創意工夫育成振興により科学技術庁長官賞受賞
平成5年3月25日	文部省、県、町指定道徳教育研究発表会
平成5年4月1日	特別棟4階(パソコン教室、美術室、音楽室)増築竣工式
平成5年10月25日	町情報機器利用研究推進委託校指定
平成7年4月1日	第9回時事通信社「教育奨励賞」優良賞受賞
平成7年4月17日	県教育指導方法開発研究推進校指定(2年)
平成7年10月29日	創意工夫育成振興により科学技術庁長官賞受賞
平成12年4月1日	開校十周年記念式典
平成13年4月1日	いじめ問題調査研究委託校指定
平成17年5月	教育総合推進地域(国際理解教育)指定研究協力校 文部科学省「問題行動に対する地域における行動連携推進事業」
平成22年3月	自立支援教室研究推進校
平成22年7月	学校ICT環境整備工事完了
平成24年4月	プール改修工事 神奈川県「『いのち』を大切にする心をはぐくむ教育」研究推進校(1年間)
平成26年4月	国際教室開設
平成27年10月	開校30周年記念式典遂行
平成29年4月	かながわ学びづくり推進地域指定研究(2年間)
令和2年9月	親子方式給食開始
令和3年3月	『GIGAスクール構想』生徒一人1台端末整備
令和3年4月	『みんなの教室(かたくり)』開設

(2) 学区の特色と生徒の実態

愛川町の北東部を学区とし、東は相模川、西は中津川にはさまれた台地上にある。生徒の環境は、水と緑に囲まれた郷土と先端的な技術を集中させた工業地帯の調和の中にある。郷土の素晴らしさから培われた明るさ、素直さで生徒は元気に学習活動に取り組んでいる。

学校教育目標

一心豊かに 元気・根気・やる気・本気

愛川中原中学校区 教育目標

愛川を共に創り拓く子

愛川町教育大綱 基本目標

- 和** 互いに協力し合える社会性のある人間の育成
- 徳** 明るく、心豊かな人間の育成
- 体** 健康・体力を増進し、生命を尊重する人間の育成
- 知** 学ぶ楽しさを知り、個性を伸ばす人間の育成

教育の重点 資質・能力の育成

自己実現に向けて、自ら考え粘り強く取り組む能力
自分のよさや可能性を認識し、目標実現に向けて主体的に学び考え、粘り強く取り組む能力
他者や社会との主体的なかわりを大切にし、協働して課題解決に取り組む能力



できるようになること

- 自らの目標に向かって、自分の良さを伸ばしながら粘り強く取り組むことができる。
- 学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解し、将来にわたって学び続けることができる。
- ことばを大切にしながら互いの良さを認め、支えあいながら共に成長し続けることができる。



身につくこと

- 主体的に目標を設定し、見通しを持ったり、振り返りながら、粘り強く取り組もうとする
- 学ぶことの意義を実感しつつ、将来の生活に夢や希望を持って学び続けようとする
- 相手の話に共感的に耳を傾け、かつ自分の思いを相手に伝えながら、協働的に課題解決に前向きに取り組もうとする

一人一人の個性に寄り添う支援

自分の居場所としての学校づくり
インクルーシブ教育の推進と丁寧な教育相談

- 子どもの声に耳を傾け、子どもに寄り添う相談的な関わり
- 自己肯定感を向上させるための支援方法の確立
- 教員間の情報共有の情報共有と専門機関との連携
- 個々の生徒の実態に応じた学級、自習室、かたくり教室の活用と有機的な接続

指導体制の充実、具体的な取り組み

育成する資質・能力を明確にした教育活動

基礎・基本的な知識・技能の確実な習得

「聴いて、考えて、つなげる」授業の実践

学び合う教師集団であり続けるための校内研修の充実

主体的な学び手を育成するための家庭学習の工夫と充実

子どもの支援に向けた家庭・関係機関との連携



安全・安心を守る

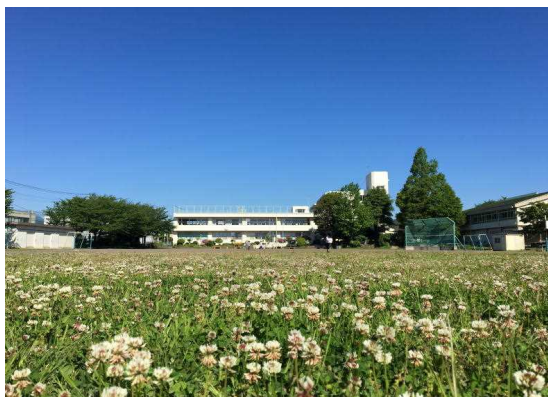
- 家庭・地域・関係機関との連携協力による防犯・安全体制の充実
- 安全教育の充実による子どもの安全についての意識や態度の醸成



開かれた学校づくり

- 学校運営協議会、地域学校協働活動推進員との連携
- 持続可能なPTA活動の充実・整備
- 中原サポートスタッフ (NSC)をはじめとする地域ボランティアとの連携

愛川町立高峰小学校



○校章の由来

ミマセ（三増）の「マ」・スミダ（角田）「ス」を各三個組み合わせ、高峰の頭文字「高」を囲む。更に、生活訓である「真剣」「勤儉」「剛健」の三けんを象徴するけんを配してある。

○所在地 愛川町三増 7 6 7 番地

電 話 0 4 6 (2 8 1) 0 3 8 9

FAX 0 4 6 (2 8 1) 6 1 5 1

○校長名 米澤 明範

○教職員数 1 7 人

○児童数 1 1 5 名

○学級数 8 学級

（１） 学校の沿革〔開校記念日 9月18日〕

明治 6 年	角田学校、三増学校創立	平成 4 年 9 月	体育館改修
明治 2 1 年 4 月	角田村と三増村が合併し高峰村となる。	平成 6 年 9 月	管理棟屋上防水工事
明治 2 7 年 9 月	角田学校と三増学校が合併し、高峰村立尋常高等高峰小学校となる。	9 月	創立百周年
大正 1 2 年 4 月	高峰尋常高等小学校と改称	平成 9 年 2 月	プール改修
昭和 1 6 年 4 月	神奈川県愛甲郡高峰村国民学校と改称	11 月	県健康推進学校として表彰
昭和 2 2 年 4 月	神奈川県愛甲郡高峰村立高峰小学校と改称	平成 1 2 年 1 月	県学校給食優良学校として表彰
昭和 3 0 年 1 月	神奈川県愛甲郡愛川町立高峰小学校と改称	平成 1 6 年 4 月	読書活動優秀実践校として文部科学大臣賞を受賞
昭和 3 1 年 4 月	木造 2 階建 4 教室増築	平成 1 7 年 11 月	高峰小学校 P T A が神奈川県教育委員会と神奈川県 P T A から表彰
昭和 3 6 年 4 月	給食室新築 完全給食開始	平成 1 9 年 11 月	管理棟一部 新館屋上防水工事
昭和 4 3 年 5 月	鉄筋 2 階建校舎完成	平成 2 0 年 11 月	新館トイレ改修
昭和 4 6 年 2 月	校歌制定	平成 2 2 年 2 月	プール塗装完了
7 月	プール完成	3 月	学校 I C T 環境整備
昭和 5 2 年 1 月	体育館完成	8 月	バックネット改修
5 月	校旗更新	平成 2 8 年 8 月	外トイレ改修 エアコン設置
昭和 5 3 年 3 月	鉄筋 4 階建校舎完成	平成 3 0 年 8 月	体育館 LED 照明
昭和 5 6 年 12 月	岩石園完成	平成 3 1 年 3 月	中庭整備
平成 2 年 3 月	鉄筋 4 階建校舎増築	令和 元 年 11 月	創立 1 2 5 周年記念行事開催
8 月	管理棟改修	令和 2 年 9 月	給食室改修 親子方式給食開始
		令和 3 年 9 月	1 人 1 台端末貸与
		令和 5 年 3 月	ブランコと鉄棒を校庭に移設

（２） 学区の特色と児童の実態

学区は小高い山に面した三増台地と角田台地から相模川と中津川沿いの低地までと広範囲に及び、その大部分は市街化調整区域である。そのため、田んぼや畑が広がり緑豊かな野山に恵まれている。学校の近くにはハイテク研究所団地、南部にはガラス工場、学校前の県道沿いには町役場や文化会館等の公共施設がある。このように、自然と文化が融合した理想的な教育環境となっており、児童は温かい保護者や地域の方々に見守られてのびのびと学んでいる。

2024年度 高峰小学校 全体構想

誰もが気持ちよく
過ごせる学校

- ・いじめや体罰の根絶
- ・業務改善による多忙化解消

【学校教育目標】

ともに学び
ひびきあおう

～うごかそうところとからだ～

校内研究の
充実に努める学校

- ・研修や研究の機会を大切にする
- ・研修や研究の成果を授業に還元する

家庭と地域に
信頼される学校

- ・高峰小学校PTAとの連携強化
- ・学校運営協議会との連携強化
- ・学校だより等とHPの充実

【めざす学校像】

子どもたちと先生方
が大切にされる学校

教育環境の維持
向上に努める学校

- ・校内設備の定期点検に努める
- ・地域学校協働支援本部との連携強化
- ・行政との連携強化

【めざす児童像】

た…たすけあう子～お互いに協力して生活する
か…かんがえる子～主体的に学習に取り組む
み…みをまもる子～自分の命を大切にする
ね…ねばりづよい子～あきらめず頑張る

2024年度 高峰小学校 全体構想

めざす
教職員像

指導の重点

授業改善

～子どもが自ら最適解を導き出す授業の実現～

- ・自分の考えを持つことの大切さに気づく授業
- ・自分の考えが意見交換で深まると感じる授業
- ・自分の内面に新たな問いを生じる授業

社会適応力の育成

～社会と関わることで自己成長を図る～

- ・未来を担う自覚の芽を培う
- ・主体的に行動する意欲を高める
- ・変化に柔軟に対応する適応力を伸ばす

課題解決力

～子どもや社会の変化による課題の把握と解決～

- ・子どもや保護者の課題の把握に努める
- ・新たな課題に組織で積極的に対応する
- ・保護者や地域の方々と協力して解決する

思いやる力の育成

～自立した人間として多様性を認める～

- ・他者と関わることで多様性に気付く
- ・他者と関わりながら自己有用感を培う

資質の向上

～学び続ける向上心の保持～

- ・教育者としての誇りと自覚を持つ
- ・高い倫理観を持って公平・公正に行動する

生き抜く力の育成

～他者と共にたくましく生き抜く～

- ・他者と共に未来を切り拓く
- ・他者と共に困難を乗り越える
- ・他者と共に最適解を見つける

愛川町立中津第二小学校



・校章の由来

春の陽を浴びた大樹を三角形とし三方に根部を配して、中に鳩にちなみ中二小の文字を図案化した。

- ・所在地 愛川町春日台2丁目9番地の1
- ・電話 046(285)2960
- ・FAX 046(286)7982
- ・校長名 茅 泰幸
- ・教職員数 37名
- ・児童数 334名
- ・学級数 17学級

(1) 学校の沿革〔開校記念日3月6日〕

昭和46年 4月	開校	平成13年 3月	創立30周年記念式典
昭和46年 10月	校章・校旗制定	平成13年 6月	教育総合推進地域推進協力中心校
昭和47年 3月	体育館竣工、校歌制定	平成14年 12月	校舎大規模改造工事完成
昭和47年 7月	プール完成	平成17年 7月	本校舎ベランダ改修工事
昭和48年 3月	校門・自然園完成	平成17年 8月	体育館耐震工事
昭和49年 5月	校舎増築工事竣工	平成18年 8月	本校舎屋上防水改修工事
昭和53年 2月	新校舎竣工	平成19年 2月	プール改修塗装工事
昭和55年 5月	創立10周年記念式典	平成22年 3月	学校ICT環境整備工事完了 (校内LAN・電子黒板・大型プラズマテレビ・ 教員一人一台の校務用パソコン等)
昭和57年 2月	菅原小分離開校	平成23年 8月	全クラスに扇風機設置
昭和59年 2月	教育課程研究推進校 (県・町)として研究公開	平成28年 8月	外トイレ改修・エアコン設置
昭和61年 3月	創立15周年記念式典	平成29年 8月	洋式トイレに一部改修
平成元年 1月	学校給食優良学校受賞	令和元年 8月	体育館トイレ扉補修
平成元年 11月	学校給食文部大臣表彰	令和2年 1月	研究発表フェスティバル開催
平成2年 4月	日本語指導学級開設	令和2年 9月	中学校との親子給食開始に伴う 給食調理場改修工事
平成6年 6月	校舎大規模改造工事	令和3年 3月	創立50周年記念グッズ配付 GIGAスクール環境整備完了 (児童1人1台のタブレット整備)
平成9年 9月	PTA関ブロ静岡大会発表		
平成9年 11月	教育課題委託校として体育科 授業公開		
平成10年 11月	日本PTA全国協議会団体表彰		
平成11年 4月	地域との協働による 学校づくりモデル校(県)指定		

(2) 学区の特色と児童の実態

本学区は、愛川町東部に位置し、西に中津川、東に相模川が流れ、西方遠方には大山を仰ぎ、近くには鳶尾山・八菅山が連なる大地に、ほぼ長方形に近い形で広がっている。学区を構成する地区は、農業地域であった中津地区の大塚・北原の一部と昭和38年より造成された春日台住宅地区からなっている。

学校は、学区のほぼ中央にあり、春日台団地内の大変静かな教育環境の中に位置している。近くには郵便局・児童館等の公共施設があり、住宅団地の東部外周は商店街に面している。さらに、学校西部は愛川東中学校、北部には愛川中原中学校・愛川町役場・文化会館・消防署・健康プラザ・福祉センター等公共施設もあり、町の行政の中心地となっている。

学区住民の多くは他県から本町へ転入された方々であるが、その大多数は当地に定住しており、我が町・我が学校という郷土意識を持ち学校への協力度は高い。また学校・家庭・地域が協働して子どもを育てるため、学校・PTA・地域が連携した「中津二小学区子ども遊び塾」を組織し活動している。

児童は明るく活動的で協力性に富んでいる。また、体験学習や異学年交流・地域の人との交流を通して、人や自然や地域とのふれあいを大切にする気風が生まれてきている。

GIGAスクール構想の先進校として、ICT機器を積極的に活用した働き方・学び方改革に取り組んでいる。

令和6年度 中津第二小学校グランドデザイン

学校教育目標 「よく学び、よく遊び、よく行ふ 子どもの育成」



未来社会を切り拓く力の育成

— SDGs を視野に入れた未来型授業 —



A. カリキュラム・地域連携 授業力・学力・研究・研修

①先進的教育課程「マジカル・ミラクルプラン」の実践

1. AM5（午前5時間制）とウルトラ7（特設7校時）の充実
2. リズムとテンポのある40分間授業の充実

②個別最適な学びと協働的な学び

1. 「中二小一斉学力調査」実施による長期PDCAサイクルの運用
2. ICTを活用した楽しくわかる授業の充実
3. 「未来学力ゼミ」等の発展学習の実施

③指導協力体制の充実

1. 学年内交換授業の充実
2. 学年団としての学年経営充実
3. 各種サポーターとの連携指導

④プログラミング教育の推進

1. プログラミング教育年間計画の実践と充実
2. プログラミング研修会の実施

B. 健康・体育・安全

①体力および健康の増進

1. 全校一斉体力向上旬間の実施
2. 「なかに健康推進デー」の実施
3. 学校保健委員会の充実
4. 食育授業の充実とランチルームの活用

②安全指導と安全管理の徹底

1. 登下校時の安全指導の徹底
2. 自転車ヘルメットの着用の啓発
3. 安全点検と安全管理の徹底
4. 「春日台レンジャー」「みどりのおじさん」等との連携協力

③防災訓練と防災指導の充実

1. 「緊急時対応マニュアル」の作成と活用
2. 実践的避難・防犯訓練の実施

④遊びの充実

1. 児童主体の学級イベント充実
2. スペシャル昼休みの有効活用
3. コミュニティ・タイムの充実
4. 「遊び塾」の充実と効率的運用の検証

C. 児童指導・相談・支援 特支・道徳・人権・福祉

①個々を生かす学級経営や特別活動

1. リフレイミングによる長所発見
2. YPとアクティビティの活用
3. 支援を要する児童にスポットライトをあてる学級経営

②児童指導の充実

1. いじめ防止基本方針の周知徹底
2. 支援会議と児童指導全体会充実
3. ピンクシャツデー等の児童活動
4. SCやSSW等との連携強化

③特別支援教育の充実

1. インクルーシブ教育の周知
2. 授業のユニバーサルデザイン化

④道徳教育の充実

1. 議論する道徳授業の実践
2. 道徳の評価の工夫・改善
3. 「いのちを大切にする心」を育む道徳教育の充実

⑤人権・福祉教育の充実

1. ダイバーシティの周知徹底
2. 体験的な福祉教育の充実

世界で一番楽しい学校

○児童にとって

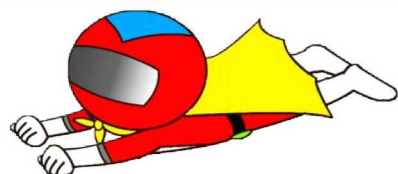
- ・ 授業がわかる→教師の研修、教材研究
- ・ 居心地のよい学級→インクルーシブ教育の推進

○地域にとって

- ・ 地域と協働した学校→学校運営協議会の推進、PTAとの連携

○教師にとって

- ・ 最高に働きやすい職場
- 業務改善、心理的安全性の確保
- ICTの推進



愛川中原中学校区小中一貫教育

めざす子ども像：愛川を共に創り拓く子

4 町立小中学校の研究委託の歩み

年度	愛川東中学校	中津小学校	菅原小学校
H22	県児童・生徒指導研究校 県国際教育研究校	県児童・生徒指導研究校 県国際教育研究校	県国際教育研究校 町教育課題研究委託校
H23	県登校支援トータルサポート事業 協力校 県児童・生徒指導研究校 県国際教育研究校 町教育課題研究委託校	県登校支援トータルサポート事業 協力校 県児童・生徒指導研究校 県国際教育研究校	県登校支援トータルサポート事業 協力校 県国際教育研究校
H24	県児童・生徒指導研究校 県国際教育研究校 町教育課題研究委託校	県児童・生徒指導研究校 県国際教育研究校 町教育課題研究委託校	県国際教育研究校 町教育課題研究委託校
H25	県国際教育研究校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	県児童・生徒指導研究校 県国際教育研究校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町教育課題研究委託校	県国際教育研究校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校
H26	かながわ学びづくり推進地域研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 県児童・生徒指導研究校 町教育課題研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校
H27	かながわ学びづくり推進地域研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 県児童・生徒指導研究校 町教育課題研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校
H28	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 小中一貫教育推進研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 県児童・生徒指導研究校 町教育課題研究委託校 小中一貫教育推進研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 小中一貫教育推進研究委託校
H29	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町小中一貫教育研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町小中一貫教育研究委託校
H30	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校 町小中一貫教育研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校 町小中一貫教育研究委託校
R元	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校 町小中一貫教育研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校 町小中一貫教育研究委託校
R2	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校 県児童・生徒指導研究校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県地域学校協働活動推進事業指定校
R3	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」
R4	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 県インクルーシブ教育・多文化共生パイロット校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 日産財団理科教育助成校
R5	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 県児童・生徒指導研究校 日産財団理科教育助成校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 県児童・生徒指導研究校 県インクルーシブ教育・多文化共生パイロット校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 日産財団理科教育助成校
R6	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 県児童・生徒指導研究校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 県児童・生徒指導研究校 県インクルーシブ教育・多文化共生パイロット校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校

年度	愛川中学校	田代小学校	半原小学校
H22	県児童・生徒指導研究校		町教育課題研究委託校
H23	県児童・生徒指導研究校		
H24	県登校支援トータルサポート事業協力校 県児童・生徒指導研究校	県登校支援トータルサポート事業協力校	県登校支援トータルサポート事業協力校
H25	県児童・生徒指導研究校		町教育課題研究委託校
H26	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校 県児童・生徒指導研究校	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校
H27	県児童・生徒指導研究校		
H28	県児童・生徒指導研究校 小中一貫教育推進研究委託校	小中一貫教育推進研究委託校	町教育課題研究委託校 小中一貫教育推進研究委託校
H29	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校
H30	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校
R元	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校
R2	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県児童・生徒指導研究校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校
R3	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校
R4	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校
R5	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 特別教育課題研究指定校	県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 日産財団理科教育助成校
R6	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 特別教育課題研究指定校	県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 日産財団理科教育助成校

年度	愛川中原中学校	高峰小学校	中津第二小学校
H22			県国際教育研究校
H23		町教育課題研究委託校	県国際教育研究校
H24	県『いのち』を大切にする心をはぐくむ教育推進研究委託校		県国際教育研究校
H25	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校	県国際教育研究校 県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校
H26			町教育課題研究委託校
H27			町教育課題研究委託校
H28	小中一貫教育推進研究委託校	小中一貫教育推進研究委託校	町教育課題研究委託校 小中一貫教育推進研究委託校
H29	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校
H30	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校
R元	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校 日産財団理科教育助成校 総務省地域 ICT クラブ普及推進事業委託校 プログラミング教育・業務改善研究委託校
R2	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 日産財団理科教育助成校 いのちを大切にする心をはぐくむ教育推進研究委託校 特別教育課題研究指定校
R3	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 日産財団理科教育助成校
R4	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校
R5	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校
R6	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校

Ⅶ 資料

1 愛川町教育委員会 教育委員（令和6年5月1日現在）

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
教 育 長	佐藤 照明	平成27年10月28日
教育長職務代理者	大貫 洋	平成28年10月1日
教 育 委 員	梅澤 秋久	平成26年9月1日
教 育 委 員	篠崎 美和	令和3年11月15日
教 育 委 員	齊郷 浩之	令和4年10月1日

2 愛川町立小中学校の概況（令和6年5月1日現在）

（1）所在地等

学 校 名	所在地	電話	校 長 名
中 津 小 学 校	中津 544	285-0082	藤本 謹吾
高 峰 小 学 校	三増 767	281-0389	米澤 明範
田 代 小 学 校	田代 500	281-0047	木村 信一郎
半 原 小 学 校	半原 2201	281-0144	山中 隆
中津第二小学校	春日台 2-9-1	285-2960	茅 泰幸
菅 原 小 学 校	中津 1103	285-2794	前盛 朋樹
愛 川 東 中 学 校	中津 1400	285-0029	高山 真一
愛 川 中 学 校	田代 1395	281-0094	大泉 哲郎
愛川中原中学校	角田 210	286-2710	中村 慎輔

（2）教職員数等

学 校 名	校 長	教 頭	教 諭	非 常 勤 講 師	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	事 務 職 員	栄 養 士	インクルーシブサポーター	日 本 語 指 導 協 力 者	図 書 館 指 導 員	学 習 活 動 サ ポ ー タ ー	合 計
中 津 小 学 校	1	1	36	6	1	0	1	1	7	4	1	4	63
高 峰 小 学 校	1	1	11	1	1	0	1	1	2	1	1	1	22
田 代 小 学 校	1	1	11	2	1	0	1	1	2	0	1	1	22
半 原 小 学 校	1	1	17	10	1	0	1	1	6	1	1	2	42
中津第二小学校	1	1	26	6	1	1	1	0	8	4	1	4	54
菅 原 小 学 校	1	1	26	5	1	0	1	1	7	5	1	2	51
小 学 校 合 計	6	6	127	30	6	1	6	5	32	15	6	14	254
愛 川 東 中 学 校	1	1	35	4	1	0	1	0	6	4	1	4	58
愛 川 中 学 校	1	1	20	2	1	0	1	0	4	1	1	3	35
愛川中原中学校	1	1	23	3	1	0	1	0	3	1	1	2	37
中 学 校 合 計	3	3	78	9	3	0	3	0	13	6	3	9	130

※複数配置校の日本語指導協力者は、交代で勤務

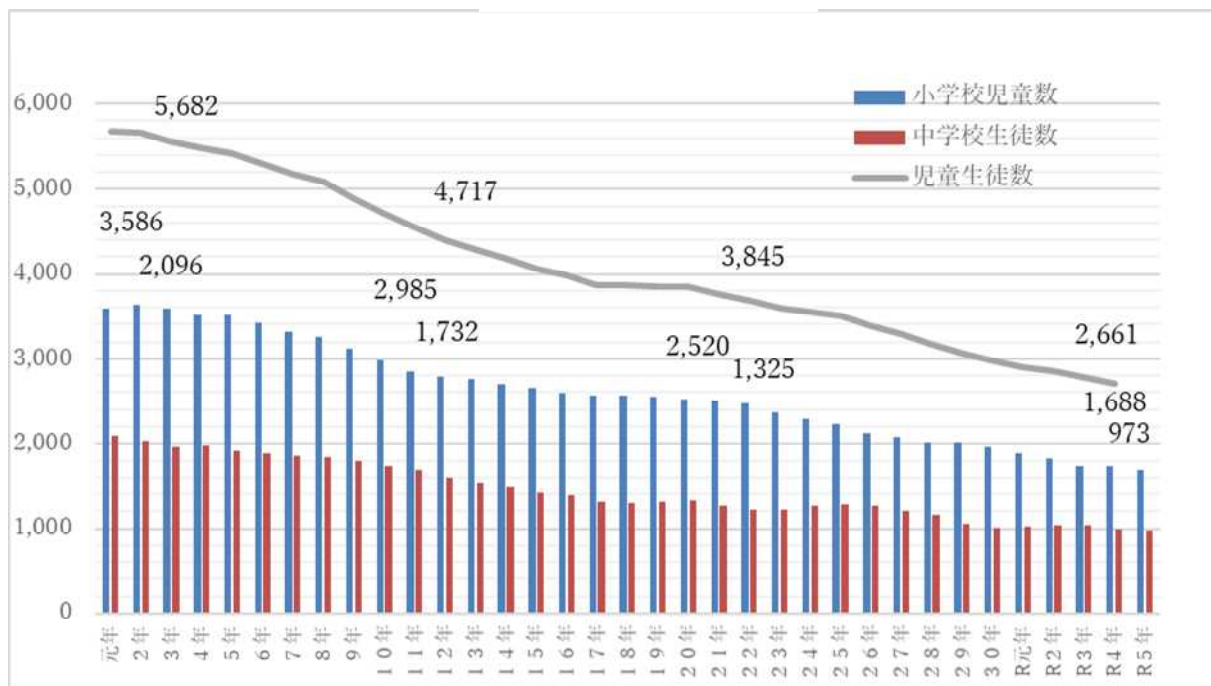
(3) 児童・生徒数等 (令和6年5月1日現在)

※()は特別支援学級の内数

学 校 名	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	学級数
中 津 小 学 校	67	73	77	71	69	81	438	24(10)
高 峰 小 学 校	13	20	15	20	22	25	115	8(2)
田 代 小 学 校	12	26	24	22	25	22	131	9(3)
半 原 小 学 校	30	33	43	34	47	35	222	14(5)
中津第二小学校	60	41	66	56	53	58	334	17(5)
菅 原 小 学 校	52	70	68	62	77	69	398	19(7)
合 計	234	263	293	265	293	290	1,638	91(32)

学 校 名	1 年	2 年	3 年	合計	学級数
愛川東中学校	147	165	145	457	18(6)
愛川中 学 校	61	61	73	195	11(5)
愛川中原中学校	82	89	91	262	14(5)
合 計	290	315	309	914	43(16)

(4) 児童・生徒数の推移



(5) 学校医等

(令和6年5月1日現在)

学 校 名	種 別	氏 名	備 考
中 津 小 学 校	内 科	熊坂 謙一郎	熊坂外科呼吸器科医院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	林 恵津子	桜台歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬剤師	小山 英敏	愛川薬局
高 峰 小 学 校	内 科	和田 佳彦	和田整形外科医院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	和田 力	和田歯科ミノワ診療所
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬剤師	伊藤 龍哉	いとう薬局

学 校 名	種 別	氏 名	備 考
田 代 小 学 校	内 科	石井 紀行	石井医院
	眼 科	鈴木 リリ子	
	歯 科	山下 千穂	八木歯科クリニック
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	小山 英敏	愛川薬局
半 原 小 学 校	内 科	石井 紀行	石井医院
	眼 科	鈴木 リリ子	
	歯 科	青木 一章	青木歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	田端 康	
中 津 第 二 小 学 校	内 科	伊藤 忠弘	愛川北部病院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	金原 英明	なかつ歯科診療所
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	大矢 周子	モリノ薬局
菅 原 小 学 校	内 科	丸山 明夫	愛川クリニック
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	横田 剛	横田歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	大矢 周子	モリノ薬局
愛 川 東 中 学 校	内 科	熊坂 英雄	さくらクリニック
	内 科	熊坂 謙一郎	熊坂外科呼吸器科医院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	佐藤 茂樹	茂樹歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	諸井 茉莉花	愛川薬局
愛 川 中 学 校	内 科	八木 健太郎	八木クリニック
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	松本 史孝	松本歯科クリニック
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	栗山 芳樹	ひなた薬局半原店
愛 川 中 原 中 学 校	内 科	中村 和久	中村整形外科医院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	林 二郎	林歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	田端 康	

3 社会教育関係役員・委員等

(1) 社会教育委員

(任期：令和5年5月1日～令和7年4月30日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	議 長	萩 原 庸 元	学識経験者
2	副議長	本 多 照 美	学識経験者
3		片 山 智絵子	学識経験者
4		中 村 慎 輔	町小中学校校長会代表
5		富 沢 公 三	町PTA連絡協議会代表
6		木 下 眞樹子	町婦人団体連絡協議会代表
7		大 矢 直 和	町子ども会連絡協議会代表
8		西 坂 雄一郎	町青少年指導員連絡協議会代表
9		山 口 淳	町スポーツ推進委員連絡協議会代表
10		小 松 勝	町地区健全育成組織連絡協議会代表
11		原 啓 祐	町文化協会代表
12		古座野 君 夫	町スポーツ協会代表

(2) 愛川町生涯学習推進プラン推進委員会

(任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1		歌 田 晴 美	公募委員
2		染 矢 敬 一	町立公民館利用団体代表
3		萩 原 庸 元	町社会教育委員代表
4		小中原 守 彦	町区長会代表
5		石 井 康 弘	町社会福祉協議会代表
6		大 泉 哲 郎	町中学校長会代表
7		今 井 ふく江	町文化協会代表
8		吉 岡 去 私	町スポーツ協会代表

(3) P T A連絡協議会

(任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	薄 直 宏	高峰小学校
2	副会長	熊 坂 淳	愛川東中学校
3		富 沢 公 三	愛川中学校
4		米 澤 明 範	高峰小学校
5	書 記	柳 川 恵 司	愛川中原中学校
6		長谷川 薫	菅原小学校
7		駒 澤 祐 介	半原小学校
8	会 計	松 本 学	田代小学校
9		石 井 雄 太	中津小学校
10		須 藤 竜 二	中津第二小学校
11	会計監査	加 藤 恵 子	中津小学校
12		藤 本 謹 吾	中津小学校
13	母親委員長	滝 口 綾 子	愛川中学校
14	母親副委員長	榊原 奈津子	半原小学校
15		田 中 沙 織	中津小学校
16	事務局	篠 原 純 也	高峰小学校
17		市 橋 尚 規	高峰小学校
18	顧問(県P副会長)	太 田 正 信	
19	県 PTA	富 沢 公 三	
20		藤 田 圭	
21		薄 直 宏	

(4) 婦人団体連絡協議会

(任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	木 下 眞樹子	中津婦人会
2	副会長	柳 川 秋 子	中津婦人会
3	書 記	竹 内 美 枝	中津婦人会
4	会 計	坂 上 節 子	中津婦人会
5	監 事	土 屋 幸 子	中津婦人会
6	監 事	石 塚 與 志	中津婦人会
7	理 事	中 山 道 子	中津婦人会
8	理 事	小 泉 智津子	中津婦人会
9	理 事	齋 藤 光 枝	中津婦人会

4 青少年教育関係役員・委員等

(1) 青少年問題協議会

(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	小 野 澤 豊	愛川町長
2		茅 大 夢	町議会議員
3		熊 坂 健太郎	町議会議員
4		齊 郷 浩 之	町教育委員会教育委員代表
5		小 島 重 夫	町民生児童委員協議会長
6		甘 利 敦 子	町主任児童委員連絡会代表
7		山 田 昭 文	町保護司代表
8		萩 原 庸 元	町社会教育委員議長
9		柳 川 秋 子	町婦人団体連絡協議会代表
10		吉 田 寿	町青少年指導員連絡協議会代表
11		高 橋 喜久子	町子ども会連絡協議会代表
12		渡 部 健 太	町スポーツ少年団代表
13		飯 田 昌 之	町地区健全育成組織連絡協議会代表
14		後 藤 龍 明	厚木警察署生活安全第一課長
15		古座野 茂 夫	町区長会長
16		前 盛 朋 樹	町小中学校長会代表
17		藤 元 貴 嗣	県立愛川高等学校長
18		角 野 禎 一	厚木警察署管内コンビニエンスストア防犯連絡協議会代表
19		熊 坂 淳	町PTA連絡協議会代表
20		佐 藤 照 明	町教育長

(2) 青少年指導員連絡協議会 (任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考	
1		小 島 輝 偉	川 北	愛川地区
2		井 上 浩 雄	宮 本	
3		長 尾 孝 志	原 白	
4		山 口 智 也	両 向	
5	副会長	前 田 政 一	細 野	
6		今 村 和 仁	田 代	
7		富 沢 公 三	角 田	高峰地区
8	副会長	西 坂 雄一郎	三 増	
9		長 島 浩 太	箕 輪	
10		榎 本 雅	小 沢	
11		山 田 信 明	上熊坂	中津北地区
12	会 長	吉 田 寿	六 倉	
13	副会長	元 村 真 一	大 塚	
14		柳 川 恵 司	春日台	
15		熊 坂 大 輔	熊 坂	中津南地区
16		菰 沢 貴 裕	熊 坂	
17		平 識 真 澄	二井坂	
18		比 賀 健 人	桜 台	
19		河 野 邦 洋	半 縄	
20		田 代 修 士	坂 本	
21		安 藤 誠	桜台団地	
22		山 田 博 巳	下谷八菅山	

(3) 地区健全育成組織連絡協議会(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考	
1	幹 事	大 貫 厚	川北青少年育成会	愛川ブロック
2		横 山 博 之	宮本いずみ会	
3	副会長	小 松 勝	原臼青少年健全育成会	
4		岸 上 和 之	両向青少年健全育成会	
5		榊 原 正 雄	細野青少年育成会	
6		木 藤 敦	田代区青少年育成会	
7	副会長	齊 藤 伸 吾	角田育成会	高峰ブロック
8		岡 本 晃	三増区青少年育成会	
9		石 井 貴 之	箕輪区育成会	
10	幹 事	熊 澤 正 登	小沢青少年育成会	中津北ブロック
11	幹 事	山 田 信 明	上熊坂育成会	
12		片 倉 孝 之	六倉区青少年健全育成会	
13		田 中 昭 幸	大塚青少年健全育成会	
14	会 長	飯 田 昌 之	春日台青少年育成会	中津南ブロック
15		熊 坂 大 輔	熊坂区青少年育成会	
16		寺 尾 光 義	二井坂区青少年育成会	
17	副会長	足立原 政 男	下谷八菅山区育成会	
18		鈴 木 徳 浩	桜台区青少年育成会	
19		矢 後 勇 人	半縄区育成会	
20	幹 事	大 野 弘 幸	坂本区青少年育成会	
21		千 田 昭 博	桜台団地区青少年育成会	

(4) 子ども会連絡協議会 (任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

No.	役 職	氏 名	小学校区等
1		麻 生 光 昭	半原小学校区
2		橋 本 功	
3		竹 谷 貴 志	
4		阪 本 実 愛	
5	会 長	大 矢 直 和	田代小学校区
6		林 球 一	
7		大 山 伸 二	
8		石 山 裕 之	高峰小学校区
9		谷 島 花	
10		高 橋 誠	
11	副会長	間 宮 寛	菅原小学校区
12		本 多 照 美	
13		熊 坂 大 輔	
14		吉 田 寿	
15		佐 藤 芳 久	
16		南 亮	中津小学校区
17		今 井 良 夫	
18		茅 孝 之	
19		原 島 季 子	
20		篠 崎 美 樹	中津第二小学校区
21	副会長	高 橋 喜久子	
22		仁 科 理 恵	
23		中 村 秀太郎	
24		元 村 真 一	
25		本 多 伸 一	
26		小 島 淳	
27	顧 問	米 澤 明 範	校長会（高峰小学校校長）
28	〃	竹 谷 貴 志	町PTA連絡協議会代表

5 スポーツ・文化振興関係役員・委員等

(1) スポーツ推進委員

(任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日)

No.	役 職	氏 名	行 政 区
1	愛川地区長	小 島 義 司	川 北
2	副 会 長	三 輪 忍	宮 本
3	監 事	小 松 勝	原 臼
4		松 山 一 樹	両 向
5	会 長	山 口 淳	細 野
6		林 球 一	田 代
7		佐 藤 雅 久	角 田
8	高峰地区長	小 島 新 二	三 増
9		岩 本 悠 司	箕 輪
10		熊 澤 一 友	小 沢
11		熊 坂 澄 雄	上 熊 坂
12		山 田 佳 年	下谷八菅山
13	中津北地区長	田 上 博 司	六 倉
14		松 井 郭	大 塚
15		梶 原 守	春 日 台
16		間 宮 寛	熊 坂
17	副 会 長	今 井 良 夫	熊 坂
18	中津南地区長・監事	川 端 隆	二 井 坂
19		吉 岡 去 私	桜 台
20		脇 嶋 毅	半 縄
21		真 保 和 明	坂 本
22		古 屋 宏 之	桜 台 団 地

(2) スポーツ協会

(任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日)

No.	役 職	氏 名	所 属
1	会 長	古座野 君 夫	野 球 協 会
2	理 事 長	吉 岡 去 私	ス キ ー 協 会
3	常 任 理 事	板 橋 康 史	水 泳 協 会
4	〃	山 内 寛 一	ゲ ー ト ボ ー ル 協 会
5	〃	綱 島 通 男	テ ニ ス 協 会
6	〃	井 上 桂	レ ク リ エ ー シ ョ ン 協 会
7	書 記	高 木 行 美	ペ タ ン ク 協 会
8	会 計	尾 園 征 志	ソ フ ト バ レ ー ボ ー ル 連 盟
9	監 事	三 好 寿 貴	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 協 会
10	〃	渡 部 亮 一	剣 道 協 会
11	顧 問	齋 藤 増 雄	サ ッ カ ー 協 会
12	〃	榎 本 照 夫	ソ フ ト ボ ー ル 協 会

No.	役 職	氏 名	所 属
13	理 事	鈴 木 行 夫	陸 上 競 技 協 会
14	〃	小 倉 忠 夫	野 球 協 会
15	〃	高 橋 あさよ	バ レ ー ボ ー ル 協 会
16	〃	佐 藤 京 子	剣 道 協 会
17	〃	明 石 信 義	卓 球 協 会
18	〃	臼 居 肇	ソ フ ト テ ニ ス 協 会
19	〃	中 島 清 美	レ ク リ エ ー シ ョ ン 協 会
20	〃	四 宮 喜 平	バ ド ミ ン ト ン 協 会
21	〃	松 井 茂	テ ニ ス 協 会
22	〃	櫻 井 広 司	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 協 会
23	〃	清 田 洋 二	ソ フ ト ボ ー ル 協 会
24	〃	平 本 明 敏	サ ッ カ ー 協 会
25	〃	谷 島 花	水 泳 協 会
26	〃	吉 岡 則 天	ス キ ー 協 会
27	〃	吉 川 裕 治	ゴ ル フ 協 会
28	〃	三 田 一 男	ゲ ー ト ボ ー ル 協 会
29	〃	永 井 泰 昭	ペ タ ン ク 協 会
30	〃	佐 藤 憲 司	タ ー ゲ ッ ト ・ バ ー ド ゴ ル フ 協 会
31	〃	高 木 英 人	ソ フ ト バ レ ー ボ ー ル 連 盟
32	〃	城 間 勤	柔 道 協 会
33	〃	野 口 富 士 男	グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 協 会

(3) スポーツ少年団

(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

No.	役 職	氏 名	所 属
1	本 部 長	渡 部 健 太	中 津 少 年 剣 道 同 好 会
2	副 本 部 長	四 宮 喜 平	愛川ジュニアバドミントンクラブ
3	〃	梅 澤 幸 司	ハリマオサッカークラブ
4	常 任 委 員	信 田 紀 子	半 原 剣 道 愛 好 会
5	書 記	佐 藤 京 子	中 津 少 年 剣 道 同 好 会
6	委 員	藤 崎 淳 文	愛 柔 会
7	〃	江 口 絵 理	レ ッ ド ベ ア ー ズ
8	会 計	鈴 木 幸	菅 原 剣 士 会
9	監 事	白 瀬 大 門	第 二 小 剣 友 会
10	〃	井 上 徳 広	ホ ワ イ ト イ ー グ ル ス
11	顧 問	松 下 耕 平	第 二 小 剣 友 会

(4) 文化財保護委員

(任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	委 員 長	山 口 勇 一	
2	副委員長	大 矢 善 久	

No.	役 職	氏 名	備 考
3	委 員	中 村 義 市	
4	〃	平 本 明 夫	
5	〃	八 木 一 郎	
6	〃	小 島 睦 夫	
7	〃	平 本 元 一	

(5) 文化協会役員

(任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日)

No.	役 職	氏 名	所 属
1	会 長	原 啓 祐	愛 川 町 民 謡 協 会
2	副会長	今 井 ふく江	愛 川 茶 道 協 会
3	会 計	田 中 美代子	愛 川 町 歌 謡 協 会
4	書 記	勝 又 莊 蔵	愛 川 町 吟 詠 連 盟
5	監 事	富 田 茂 子	み な か み 短 歌 会
6	理 事	(富 田 茂 子)	み な か み 短 歌 会
7	〃	(勝 又 莊 蔵)	愛 川 町 吟 詠 連 盟
8	〃	諏訪部 信	愛 川 さ つ き 会
9	〃	栗 山 幸 子	愛 川 町 民 謡 協 会
10	〃	澤 樹 若 江	愛 川 華 道 協 会
11	〃	齊 藤 瀧 雄	愛 川 町 将 棋 愛 好 会
12	〃	(田 中 美代子)	愛 川 町 歌 謡 協 会
13	〃	足立原 美智子	愛 川 茶 道 協 会
14	〃	柳 川 正	マジック愛川クラブ
15	〃	渡 辺 淑 江	神 奈 川 ふ だ ん 記
16	〃	萩 原 智恵子	よさこいダンスチームF u n n y
17	顧 問	成 瀬 和 治	マジック愛川クラブ

() は本部役員兼任理事

(6) 郷土資料館運営協議会構成員 (任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

No.	氏 名	選 出 区 分
1	萩 原 庸 元	町 社 会 教 育 委 員
2	山 口 勇 一	町 文 化 財 保 護 委 員
3	藤 本 謹 吾	町 小 中 学 校 校 長 会 代 表
4	大 貫 英 明	学識経験者 (歴史・考古学)
5	浜 田 弘 明	学識経験者 (博物館学)
6	田 口 公 則	学識経験者 (地質学・古生物学)

6 主な社会教育施設

分 類	施 設 名	所在地・電話番号	主 な 施 設 の 内 容
公民館	愛川町文化会館	角田 250-1 285-6960 FAX:286-9880	昭和 58 年 1 月落成、延床面積 4,296 m ² (地下 1、地上 3 階)、ホール 539 席、展示コーナー、展示室、資料室、リハーサル室、図書室、学習室、大会議室、特別会議室、教育開発センター情報室(研修室)、和室
	愛川町半原公民館 (ラビンプラザ)	半原 4343-3 281-0177 FAX:281-0177	平成元年 8 月落成、延床面積 1,158 m ² 鉄筋コンクリート 2 階建、事務室、図書室、調理室、和室、会議室、体育室
	愛川町中津公民館 (レディースプラザ)	中津 293-3 285-1600 FAX:285-1300	平成 7 年 9 月落成、延床面積 1,495 m ² 鉄筋コンクリート 3 階建、事務室、図書室、会議室、創作創造室、和室、クッキングルーム、多目的室、音楽室、プレイルーム、幼児室
青少年 広場	川北青少年広場	半原 6355-1 他	1,492 m ² 多目的広場
	箕輪青少年広場	角田 4545 先	8,863 m ² ソフトボール 2
	角田青少年広場	角田 4570 先	1,600 m ² 多目的広場
	小沢青少年広場	角田 4337-1 先他	19,065 m ² 野球 2、ソフトボール 2
	三増青少年広場	三増 50-1 他	4,326 m ² ソフトボール
	上三増青少年広場	三増 1875-1	2,053 m ²
	下谷青少年広場	中津 6222	1,293 m ²
	坂本青少年広場	中津(中津川河川敷)	10,183 m ² 多目的広場
	大塚青少年広場	中津 1855-1	358 m ²
	大塚青少年広場	中津(相模川河川敷)	3,316 m ² 多目的広場
	六倉青少年広場	中津(相模川河川敷)	5,044 m ²
	桜台青少年広場	中津 7364-1	494 m ²

分 類	施 設 名	所 在 地	指定管理者
児童館	川北児童館	半原 6356	川北区長
	宮本児童館	半原 4604	宮本区長
	原臼児童館	半原 2312-1	原臼区長
	両向児童館	半原 2683-5	両向区長
	細野児童館	半原 498	細野区長
	田代児童館	田代 489-イ	田代区長
	角田児童館	角田 2469-1	角田区長
	三増児童館	三増 591	三増区長
	小沢児童館	角田 642-1	小沢区長
	上熊坂児童館	中津 386-1	上熊坂区長
	熊坂児童館	中津 511	熊坂区長
	下谷八菅山児童館	中津 6222	下谷八菅山区長
	二井坂児童館	中津 3724 - 2	二井坂区長
	桜台児童館	中津 7341	桜台区長
	坂本児童館	中津 5178-2	坂本区長
	六倉児童館	中津 2273 - 3	六倉区長
	大塚児童館	中津 1855 - 3	大塚区長
	春日台児童館	春日台 3-6-11	春日台区長

7 主な社会教育施設利用状況

(1) 愛川町文化会館

区 分	開館日数	利用日数	利用(入場)者総数
平成30年度	308	306	40,903
令和元年度	284	281	33,464
令和2年度	229	210	7,202
令和3年度	307	293	11,465
令和4年度	308	297	21,134
令和5年度	309	305	27,104

区 分	ホ ー ル			楽 屋					
				和 室			洋 室		
	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数
平成30年度	119	274	17,675	66	160	737	70	163	750
令和元年度	95	227	10,913	53	133	575	54	135	558
令和2年度	19	45	1,224	7	13	38	7	13	38
令和3年度	10	10	1,368	6	6	95	5	5	75
令和4年度	33	72	5,203	27	66	297	24	58	282
令和5年度	68	137	10,400	49	106	182	54	113	213

区 分	リハーサル室			大 会 議 室					
				第 一 会 議 室			第 二 会 議 室		
	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数
平成30年度	290	669	6,168	255	529	4,773	181	351	3,322
令和元年度	256	612	5,738	238	505	4,311	183	357	3,242
令和2年度	133	204	1,594	139	230	1,415	66	117	994
令和3年度	244	414	2,906	209	278	2,109	115	137	1,513
令和4年度	262	464	2,987	201	388	2,941	192	372	3,064
令和5年度	264	483	3,205	197	398	3,153	185	372	3,112

区 分	大 会 議 室 第 三 会 議 室			研 修 室			和 室 か え で		
	利用日数	利用回数	利用者数				利用日数	利用回数	利用者数
	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数
平成30年度	143	305	2,978	104	231	898	136	269	789
令和元年度	149	310	2,890	125	303	1,178	116	239	836
令和2年度	52	93	830	51	90	286	27	36	78
令和3年度	92	106	1,272	60	61	698	66	67	268
令和4年度	144	276	2,285	84	191	811	94	170	492
令和5年度	166	330	2,724	79	148	656	113	216	547

区 分	和 室 つ つ じ			特 別 会 議 室		
	利用日数	利用回数	利用者数			
	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数
平成30年度	209	356	1,165	130	266	1,648
令和元年度	198	354	1,370	128	260	1,853
令和2年度	21	31	55	35	63	650
令和3年度	60	62	259	53	57	902
令和4年度	105	173	552	90	191	1,512
令和5年度	131	216	602	111	233	1,032

区 分	資料室		展示コーナー		展示室	
	開催件数	開催日数	開催件数	開催日数	開催件数	開催日数
平成30年度	10	95	16	131	12	82
令和元年度	14	69	25	122	18	85
令和2年度	1	1	0	0	50	60
令和3年度	103	118	60	75	60	125
令和4年度	15	47	10	80	13	40
令和5年度	13	72	12	93	17	73

(2) 愛川町図書館

区 分	蔵 書			登録者数
	総 数	一般書	児童書	
平成30年度	71,643	47,414	24,229	17,052
令和元年度	71,886	47,281	24,605	17,075
令和2年度	72,243	48,093	24,150	17,405
令和3年度	72,235	47,589	24,646	17,623
令和4年度	72,491	47,546	24,945	17,643
令和5年度	72,587	49,680	22,907	18,125

区 分	貸出冊数	視聴資料 利用件数	リクエスト 件 数	資料相談 件 数
平成30年度	76,140	2,289	4,358	61
令和元年度	66,336	1,418	4,382	77
令和2年度	48,312	1,163	7,566	52
令和3年度	64,132	1,480	5,246	112
令和4年度	68,060	1,679	6,262	109
令和5年度	66,721	1,302	5,837	114

(3) 愛川町半原公民館（ラビンプラザ）

区分	会 議 室						和 室		
	第 1 会 議 室			第 2 会 議 室					
	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数
平成30年度	262	449	2,869	210	287	2,115	183	247	2,490
令和元年度	243	419	2,748	182	258	1,972	162	235	2,276
令和2年度	177	247	1,008	104	127	768	76	86	619
令和3年度	196	258	1,186	127	166	943	131	150	1,092
令和4年度	230	325	1,775	147	211	1,237	128	167	1,508
令和5年度	258	325	1,886	176	206	1,294	161	200	1,699

区 分	調理室			体 育 室					
				専 用 使 用			個 人 使 用		
	使用日数	使用回数	入場者数	利用日数	利用回数	入場者数	総人数	大人人数	子供人数
平成30年度	60	110	603	326	1,065	10,446	2,104	666	1,438
令和元年度	42	65	473	291	925	8,952	1,651	641	1,010
令和2年度	10	10	31	216	832	8,192	517	410	107
令和3年度	20	27	96	269	867	7,915	699	524	175
令和4年度	25	39	128	318	1,149	10,296	602	449	153
令和5年度	27	49	222	349	1,085	10,090	623	396	227

(4) 愛川町中津公民館（レディースプラザ）

区 分	会 議 室						和 室					
	第 1 会 議 室			第 2 会 議 室			和 室 A			和 室 B		
	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数
平成 30 年度	277	507	4,185	274	503	3,599	283	452	3,416	189	311	2,447
令和元年度	260	458	3,534	259	468	3,354	243	385	2,545	151	256	1,546
令和 2 年度	133	188	1,084	139	197	1,071	113	166	973	71	100	592
令和 3 年度	180	282	1,484	223	337	1,743	186	259	1,408	134	178	957
令和 4 年度	240	375	2,545	240	368	2,140	232	331	1,729	147	201	1,027
令和 5 年度	238	400	3,106	243	379	2,471	227	348	2,054	173	252	1,351

区 分	創 作 創 造 室			水 屋 ・ 茶 室			クッキングルーム		
	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数
平成 30 年度	306	565	3,716	131	174	699	119	206	1,495
令和元年度	280	495	2,888	132	171	513	111	197	1,208
令和 2 年度	147	220	1,224	24	25	73	8	16	74
令和 3 年度	225	336	1,813	32	32	119	13	17	125
令和 4 年度	243	408	2,081	59	64	168	23	37	207
令和 5 年度	238	409	2,023	48	57	203	45	83	597

区 分	多 目 的 室			音 楽 室			プレイルーム		
	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数
平成 30 年度	297	517	7,434	317	595	4,500	331	1,299	25,981
令和元年度	284	514	6,225	299	578	4,218	327	1,248	21,004
令和 2 年度	140	245	2,956	114	144	820	192	610	8,602
令和 3 年度	248	417	5,445	212	286	1,524	317	899	14,630
令和 4 年度	232	405	6,284	258	430	2,383	334	967	16,449
令和 5 年度	262	461	5,930	293	532	2,705	330	955	17,269

8 主なスポーツ・文化振興施設

分類	施設名	所在地・電話番号	主な施設の内容
スポーツ・レクリエーション施設	第1号公園体育館	中津4043 (☎ 285-1818)	(延床面積4,646.7㎡) 柔道場1、剣道場1、卓球場1、会議室1、トレーニングルーム1、体育室1 (1,611㎡)
	坂本運動場	中津5166 (☎ 285-1818)	(3,847㎡) ソフトボール場1、夜間照明
	坂本体育館	中津5177 (☎ 285-1818)	(784㎡) バレーコート1またはバスケットコート1またはバドミントンコート3またはソフトバレーコート3
	中津工業団地第1号公園 (1号公園プール)	中津4043 (☎ 285-1818)	(38,857㎡) 野球場2、テニスコート8、夜間照明、プール2、ジョギングコース、トリム広場
	中津工業団地第2号公園	中津4059 (☎ 285-1818)	(10,437㎡) ソフトボール場1、夜間照明、自由広場
	田代運動公園 (田代プール)	田代1700 (☎ 281-0427)	(62,864.16㎡) 野球場1、テニスコート4、プール3、ソフトボール場1、夜間照明、ゲートボール場6、多目的広場、トリム広場、自由広場、スケートパーク
	志田運動場	田代1204 (☎ 285-1818)	(5,649㎡) ソフトボール場1
	小沢(A) ソフトボール場	角田4337-1 (☎ 285-1818)	(5,629㎡) ソフトボール場1
	三増公園 陸上競技場	三増1886 (☎ 281-6777)	(48,847.49㎡) トラック1周400m、フィールドサッカー等、テニスコート2、多目的広場
文化施設	古民家山十郎	中津485-1 (☎ 285-0015)	(平成元年7月修復)延床面積363.01㎡ 和室7、板の間2
	郷土資料館	半原5287 (☎ 280-1050)	(平成21年開館)延床面積 1,205.15㎡ 郷土の歴史・民俗・考古・自然等に関する資料の展示

9 主なスポーツ・文化振興施設利用状況

(1) 田代運動公園利用状況

施設名	利用回数					利用人数				
	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
野球場	327	278	359	368	429	13,515	9,480	18,305	19,155	22,455
テニスコート	1,182	867	1,368	1,467	1,429	5,203	3,824	6,193	6,829	7,466
ソフトボール場	229	162	255	247	257	7,860	5,669	8,034	8,199	9,394
ゲートボール場	621	150	127	156	195	4,233	856	1,126	1,557	2,596
合計	2,359	1,457	2,109	2,238	2,310	30,811	19,829	33,658	35,740	41,911

(2) 三増公園利用状況

施設名		利 用 回 数					利 用 人 数				
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
競陸 技場上	個 人						7,528	4,177	8,114	6,814	6,785
	専 用	143	86	102	105	163	6,878	2,970	3,281	2,747	5,390
	計	143	86	102	105	163	14,406	7,147	11,395	9,561	12,175
テニスコート		601	383	667	678	709	2,200	1,444	2,643	2,642	2,915
合 計		744	469	769	783	872	16,606	8,591	14,038	12,203	15,090

(3) 第1号公園・体育館・体育施設利用状況

施設名		利 用 回 数					利 用 人 数				
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
1号公園 体育館	個 人						31,019	2,730	10,004	18,512	23,628
	専 用	4,246	2,310	3,142	4,550	4,674	147,161	43,284	51,958	115,254	126,468
	計	4,246	2,310	3,142	4,550	4,674	178,180	46,014	61,962	133,766	150,096
坂本体育館		931	754	704	796	1,013	17,627	8,465	7,762	10,557	12,605
小沢ソフトボール場		201	155	264	214	236	11,632	4,477	6,908	6,027	10,819
合 計		5,378	3,219	4,110	5,560	5,923	207,439	58,956	76,632	150,350	173,520
1号野球場		550	393	601	674	623	11,270	8,121	10,699	13,349	10,950
1号テニスコート		6,464	4,983	7,682	7,924	7,113	41,396	23,953	41,399	43,013	39,233
第2号公園		169	147	200	184	186	4,135	3,658	4,778	4,584	4,488
坂本運動場		210	140	287	198	233	4,256	2,509	5,575	3,434	4,503
志田運動場		198	210	315	326	331	7,367	7,710	10,684	11,047	11,761
合 計		7,591	5,873	9,085	9,306	8,486	68,424	45,951	73,135	75,427	70,935

(4) プール利用状況

施設名		利 用 人 数				
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
1号公園プール		3,630	0	0	1,409	2,404
坂本プール						
三増プール		953	0	0	0	
田代プール		19,477	0	0	6,558	12,382
合 計		24,060	0	0	7,967	14,786

※坂本プールは平成27年度で閉鎖。令和2・3年度は全プール休園、三増プールは令和4年度休園、令和5年度で閉鎖。）

(5) 古民家山十邸利用状況（見学者数）

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
見学者数	3,710	1,578	4,032	3,994	3,925

(6) 郷土資料館利用状況（見学者数）

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
見学者数	54,745	32,393	48,648	64,111	62,860

【学校体育施設開放利用状況】

学 校 名	年 度	体 育 館			グラウンド			合 計		
		人数	回数	団体数	人数	回数	団体数	人数	回数	団体数
半原小学校	2年度	3,028	124	4	9,763	259	2	12,791	383	6
	3年度	5,051	261	4	11,972	292	2	17,023	553	6
	4年度	9,509	383	3	12,090	390	1	21,599	773	4
	5年度	14,247	465	5	12,524	404	1	26,771	869	6
田代小学校	2年度	1,215	45	2	4,914	126	1	6,129	171	3
	3年度	5,692	259	4	7,298	178	1	12,990	437	5
	4年度	5,111	349	3	10,660	260	1	15,771	609	4
	5年度	12,960	568	2	19,100	382	1	32,060	950	3
高峰小学校	2年度	1,666	89	3	6,300	252	1	7,966	341	4
	3年度	6,624	443	4	5,684	406	1	12,308	849	5
	4年度	9,966	422	5	7,760	388	1	17,726	810	6
	5年度	13,532	384	3	15,252	372	1	28,784	756	4
第二小学校	2年度	2,840	80	3	9,280	232	1	12,120	312	4
	3年度	9,558	534	5	8,208	432	1	17,766	966	6
	4年度	10,017	537	6	6,420	428	1	16,437	965	7
	5年度	13,793	662	6	8,640	432	1	22,433	1,094	7
菅原小学校	2年度	2,831	149	2	52,734	517	1	55,565	666	3
	3年度	10,391	706	8	45,124	778	1	55,515	1,484	9
	4年度	15,832	804	6	53,175	709	1	69,007	1,513	7
	5年度	12,582	807	6	75,600	840	1	88,182	1,647	7
中津小学校	2年度	2,320	118	6	4,744	218	2	7,064	336	8
	3年度	9,841	487	8	9,435	425	2	19,276	912	10
	4年度	13,776	639	7	9,822	438	2	23,598	1,077	9
	5年度	16,667	629	7	12,768	422	2	29,435	1,051	9
小学校合計	2年度	13,900	605	20	87,735	1,604	8	101,635	2,209	28
	3年度	47,157	2,690	33	87,721	2,511	8	134,878	5,201	41
	4年度	64,211	3,134	30	99,927	2,613	7	164,138	5,747	37
	5年度	83,781	3,515	29	143,884	2,852	7	227,665	6,367	36
愛川中学校	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年度	646	43	2	0	0	0	646	43	2
	4年度	1,410	95	2	0	0	0	1,410	95	2
	5年度	1,200	96	2	0	0	0	1,200	96	2
愛川中原中学校	2年度	830	50	2	2,147	105	3	2,977	155	5
	3年度	5,408	317	6	2,146	116	3	7,554	433	9
	4年度	5,762	358	5	0	0	0	5,762	358	5
	5年度	6,726	401	5	0	0	0	6,726	401	5
愛川東中学校	2年度	983	55	4	0	0	0	983	55	4
	3年度	4,937	260	7	0	0	0	4,937	260	7
	4年度	6,616	348	7	0	0	0	6,616	348	7
	5年度	7,470	388	7	0	0	0	7,470	388	7
中学校合計	2年度	1,813	105	6	2,147	105	3	3,960	210	9
	3年度	10,991	620	15	2,146	116	3	13,137	736	18
	4年度	13,788	801	14	0	0	0	13,788	801	14
	5年度	15,396	885	14	0	0	0	15,396	885	14

全学校総合計	2年度	15,713	710	26	89,882	1,709	11	105,595	2,419	37
	3年度	58,148	3,310	48	89,867	2,627	11	148,015	5,937	59
	4年度	77,999	3,935	44	99,927	2,613	7	177,926	6,548	51
	5年度	99,177	4,400	43	143,884	2,852	7	243,061	7,252	50

【夜間照明施設利用状況】

利用状況 学校名	利用回数			
	2年度	3年度	4年度	5年度
菅原小学校	106	164	196	189
愛川中原中学校	66	37	0	0
合 計	172	201	196	189

10 県・町指定文化財等一覧

(令和6年4月1日現在)

No.	指定	件名	種別	指定年月日	所有者又は管理者	所在地
1	県指定	三増の獅子舞	無形民俗	S36. 7. 4 S51. 10. 19	三増獅子舞保存会	三増地区
2	〃	八菅神社の社叢林	天然記念物	H3. 2. 8	八菅神社	八菅山 139-1 他
3	町指定	八菅神社の梵鐘	歴史資料	S47. 9. 1	〃	八菅山 139
4	〃	八菅山修験道旧跡	史跡	〃	〃	八菅山地区
5	〃	三増合戦場跡	〃	〃	愛川町及び三増地区	三増地区
6	〃	塩川滝	名勝	〃		半原 948 番地先
7	〃	タブノキ(角田)	天然記念物	〃	角田八幡神社	角田 2371
8	〃	タブノキ(田代)	〃	〃	田代八幡神社	田代 1395
9	〃	管巻き唄	無形民俗	〃	愛川町民謡保存会	半原地区
10	〃	旧光勝寺の鰐口	歴史資料	S51. 10. 1	八菅神社	八菅山 139
11	〃	龍福寺の山門	建造物	S54. 7. 1	龍福寺	中津 408
12	〃	勝楽寺の山門	〃	〃	勝楽寺	田代 2061
13	〃	三増獅子舞の面 バンバ	有形民俗	〃	三増獅子舞保存会	三増地区
14	〃	正応の碑伝	歴史資料	〃	八菅神社	八菅山 139
15	〃	上原の庚申塔	有形民俗	〃	上田代講中	田代 1060
16	〃	弥生期の有角石斧	考古資料	〃	薄秀一	中津六倉
17	〃	カタクリの自生地 (市の田)	天然記念物	〃	八木千代子	半原市の田
18	〃	半縄の石棒	考古資料	S55. 2. 1	半縄区	中津 5694
19	〃	清徳寺の鎌獅子	有形民俗	〃	清徳寺	三増 1730
20	〃	カタクリの自生地 (梅沢)	天然記念物	S56. 9. 1	斉藤彰信他	角田梅沢
21	〃	復元小島末儀撚糸工場 (八丁式撚糸機と関連機器一式)	歴史資料	H10. 6. 22	愛川町	半原 4410 愛川繊維会館
22	〃	八菅神社文書	〃	H12. 7. 1	八菅神社	八菅山 139
23	〃	八菅山大権現天文十年棟札	〃	〃	八菅神社	八菅山 139
24	〃	伝八菅山出土土製経筒	考古資料	H13. 6. 1	愛川町教育委員会	半原 5287 愛川町郷土資料館
25	〃	八菅山経塚遺跡出土 木造合子形念持仏	〃	H21. 9. 1	愛川町教育委員会	半原 5287 愛川町郷土資料館
26	国登録	平山橋	建造物	H16. 11. 8	愛川町	田代字下河内～ 平山
27	〃	古民家山十邸主屋	〃	H21. 1. 8	愛川町	中津 485-5 他
28	〃	古民家山十邸門	〃	H21. 1. 8	愛川町	中津 485-5

1 1 文 誌 碑

名 称	形 態				所在地	建立年月日	建立者	備 考
	形状	高 (cm)	巾 (cm)	奥 (cm)				
の松 句飾 碑り	石 碑	140	75	10	残 田 草 代	安 政 六 己 来 初 秋	社 中	柳 下 亭 牛 将 おもしろ 幕が明たぞ まつ 飾 梅 巖 樵 夫 書 北 原 桂 重 刀
句折 梅の 碑	石 碑	142	139	7.5	真 川 名 倉 北	嘉 永 二 己 酉 年 癸 鐘	中 村 瑞 斎	芭 蕉 翁 子供らよ むめ折のこせ うし の 鞭
句川 霧の 碑	自 然 石	95	40	18	下 宿			川 霧 の 雲 に 明 け ゆ く 冬 至 哉 米 海 居 士
句乾 蛙の 碑	角 塔	155	53	10	〃		看 青 社	乾 蛙 の 春 くる そ り を 打 ち に け り 鵜 巢
の清 句か 碑れ	自 然 石	125	80	10	下 箕 輪	明 治 三 十 六 年 五 月 〇 日	大 葉 社 中	清 か 松 も 風 ふや 神 迎 得 翁
の飛 句込 碑で	〃	80	44	5	下 之 街 道	嘉 永 四 亥 年 冬 十 月	成 井 五 兵 衛	盤 谷 園 岡 山 飛 込 ん で 月 を う ご か す か わ ず か な
水仙 句や 碑	〃	110	61	8	中 之 平	明 治 五 年 壬 申 初 冬		〇 〇 林 沈 流 居 士 水 仙 や ま す ま す さ む い 風 の 中 藍 江 釣 史 献 書
句重 浪の 碑	石 碑	175	77	11	上 熊 坂	昭 和 三 年 四 月		鴨 の そ れ き り 啼 か ず 雪 の 暮 重 浪
句秋 山の 碑	〃	185	85	13	〃	大 正 十 五 年 一 月		秋 翁 辞 世 行 く 秋 の こ こ ら が 果 ぞ 草 の 蔓 応 需 小 波 書
の一 富 坊 の 句 碑	〃	126	73	14	楠	明 治 五 年 三 月 二 十 五 日		降 り や め ば も と の 土 な り 春 の 雪 の 一 富 坊
句静 年の 碑	〃	143	87	13	下 谷	大 正 十 四 年 三 月		朝 桜 風 に 曇 を の こ し け り 華 年 ぬ る る 気 で 歩 け ば ひ ろ し 露 の 道 十 世 太 白 堂 静 年
句芭 蕉の 碑	〃	128	37	10	八 菅 山	安 政 七 年 庚 申 正 月 吉 辰		蓬 萊 に 聞 か ば や 伊 勢 の 初 便 芭 蕉 翁
句丈 水の 碑	自 然 石	85	55	35	〃			五 柏 園 丈 水 遠 近 の 笠 も 八 菅 や 順 の 峯
句夢 南の 碑	石 碑	214	52	10	二 井	大 正 十 年 三 月		正 面 故 三 柏 園 夢 南 先 生 碑 裏 面 辞 世 松 菊 堂 主 人 謹 書 恬 る 気 に な れ ば す ず し き 心 か な
句月 川の 碑	〃	140	52	11	三 増	明 治 三 十 九 年 五 月	小 野 平 七	ば ら ば ら と 雨 の こ ろ が る は せ を か な 金 波 堂 月 川

(愛三町文化財調査報告書第2～4集、『愛三町古今俳句集成』文誌碑一覧表より)

12 文化財案内板

(令和6年6月1日現在)

No	名 称	所 在 地	No	名 称	所 在 地
1	ひとしおい門	半原 清雲寺内	26	桜坂（旧称・刺坂）	角田 2935 付近
2	上原の庚申塔	田代 1060 付近	27	三 増 峠	三増 2166-2 付近
3	幣山吒天岩屋	角田 3729 内	28	小 沢 渡 船 場	角田 926-1
4	梅沢のカタクリ自生地	角田 1192 他	29	六 倉 渡 船 場	中津 2423
5	小 沢 城 址	角田 733 内	30	磨 墨 沢 の 伝 説	半原 4084 先
6	鈴木喜左衛門の陣屋跡	中津 上六倉児童遊園地内	31	隠 川	半原 6587-1
7	太田善太夫の陣屋跡	中津 若宮八幡社入口	32	勝 負 谷 戸	上三増公民館内
8	旧光勝寺の総門跡	八菅山 209 先	33	姫 の 松 の 由 来	角田 1397 内
9	志 田 峠	三増 東名厚木カントリークラブ入口	34	姫 塚 の 伝 説	中津 坂本児童館付近
10	海老名季貞の墓	八菅山 187 先	35	中 津 層 の 露 頭	中津 下谷 405 先
11	辻の神仏（半原・原）	半原小学校裏門付近	36	勝 楽 寺 の 山 門	田代 勝楽寺内
12	田代上原の道標	田代 1065 内	37	廿 三 夜 供 養 塔	田代 1480 先
13	弁天社と弁天淵	角田 市杵島神社内	38	胴 塚	田代 1029 付近
14	辻の神仏（半縄）	中津 3837 先	39	カタクリの自生地	半原 2796-イ他
15	糸 の 町 半 原	半原 6220 先	40	小 沢 城 址	角田 782 付近
16	細 野 城 址	半原 190 先	41	浅利明神と浅利墓所	三増 浅利明神内
17	田 代 城 址	田代 愛川中学校内	42	辻の神仏（三増）	三増 1334 先
18	小 沢 古 城 址	角田 諏訪神社内	43	西福寺脇の石造物	三増 農村環境改善センター付近
19	辻の神仏（下新久）	半原消防分署裏	44	三増清徳寺の鎌獅子	三増 清徳寺内
20	牛 松 （ 三 栗 山 ）	三増公園陸上競技場入口	45	名桑「春日」の里帰り	中津 二井坂子供広場内
21	半 縄 の 「 石 棒 」	中津 半縄区ちびっこ広場付近	46	名桑「春日」の里帰り	中津 古民家山十邸内
22	首 塚	田代 農村環境改善センター付近	47	国登録文化財「平山橋」	田代 平山橋東側
23	子 の 神	角田 峰公民館内	48	名桑「春日」と「春日台」	春日台第5公園（やなぎ公園）内
24	子 墓	半原 清雲寺内	49	三増合戦のあらまし	三増合戦石碑付近
25	八 菅 山 経 塚 群	八菅山 八菅神社内	50	志田南遺跡出土遺物について	三増合戦石碑付近

No	名 称	所 在 地	No	名 称	所 在 地
51	旗 立 松 の 由 来	三増 東名厚木カントリークラブ内	57	旧相模陸軍飛行場「格納庫基礎」	中津 7257-1 内
52	武田信玄旗立松の址碑の解説文	三増 東名厚木カントリークラブ内	58	旧相模陸軍飛行場「排水路橋」	中津 5574-1 内
53	三 増 の 獅 子 舞	三増 諏訪神社内	59	下 ノ 原 の 地 蔵 尊	三増 824-6
54	八幡神社のタブノキ	角田 八幡神社内	60	小 沢 船 繫 ぎ 石	角田 642-1
55	田代八幡社のタブノキ	田代 愛川中学校内	61	関 戸 芳 孟 の 石 碑	中津 中津小学校内
56	旧相模陸軍飛行場「正門門柱」	中津 3801-1 内	62	三 増 峠 の 戦 い	三増合戦石碑付近

13 地名標柱

(令和6年4月1日現在)

No.	名 称	設置年月日	No.	名 称	設置年月日
1	真 名 倉 坂 ま な ぐら さか	昭和 54 年 12 月 1 日	24	西 坂 にし さか	昭和 55 年 12 月 1 日
2	上 平 坂 じょう へい さか	〃	25	堂 の 坂 どう の さか	〃
3	馬 坂 う ま さか	〃	26	お き の 坂 お き の さか	〃
4	馬 渡 坂 ま わ た り さか	〃	27	宮 坂 みや さか	〃
5	し べ 山 坂 し べ やま さか	〃	28	近 藤 坂 こん どう さか	〃
6	平 山 坂 ひ ら やま さか	〃	29	桜 くら 沢 さくら さわ	〃
7	沓 掛 坂 く つ か け さか	〃	30	宮 沢 (松 葉 沢) みやざわ (まつばざわ)	〃
8	関 場 坂 せ き ば さか	〃	31	板 橋 沢 (深 沢) いたばしざわ (ふかざわ)	昭和 60 年 12 月 1 日
9	弁 天 坂 べ ん てん さか	〃	32	志 田 沢 し だ さわ	〃
10	桜 くら 坂 さくら さか	〃	33	深 堀 沢 ふ か ほ り さわ	〃
11	梅 沢 坂 う め さわ さか	〃	34	栗 くり 沢 くり さわ	〃
12	小 沢 坂 こ さわ さか	〃	35	滝 の 沢 たき の さわ	昭和 55 年 12 月 1 日
13	水 道 坂 す い どう さか	〃	36	畑 の 沢 は た の さわ	〃
14	熊 坂 く ま さか	〃	37	宮 や 坂 みや や さか	昭和 60 年 12 月 1 日
15	不 動 坂 ふ どう さか	〃	38	へ い し の 坂 へ い し の さか	〃
16	新 い 坂 に い さか	〃	39	山 の 王 坂 さん の う さか	〃
17	二 井 坂 に い さか	〃	40	戸 倉 坂 と くら さか	〃
18	六 倉 坂 む つ く ら さか	〃	41	両 向 坂 りょうむかいざか	〃
19	坂 本 坂 さ か も と さか	〃	42	若 宮 坂 わか み や さか	昭和 61 年 12 月 1 日
20	吹 上 坂 ふ き あ げ さか	〃	43	馬 坂 う ま さか	〃
21	一 里 坂 い ち り さか	昭和 55 年 12 月 1 日	44	木 戸 口 坂 き ど ぐ ち さか	〃
22	八 幡 坂 は ち ま ん さか	〃	45	滝 さ 坂 たき さか	〃
23	伊 保 坂 い ぼ さか	〃	46	は た の 坂 は た の さか	〃

No.	名 称	設置年月日	No.	名 称	設置年月日
47	なんにょう坂 ぎか	昭和 63 年 3 月 10 日	61	すみだがっこうあと 角 田 学 校 跡	平成 6 年 3 月
48	おんがわが坂 ざか	〃	62	みませがっこうあと 三 増 学 校 跡	〃
49	すいどうみち	〃	63	はんばらしょうがっこうあと 半 原 小 学 校 跡	平成 7 年 3 月
50	しんげんみち道	〃	64	ひなたがっこうあと 日 向 学 校 跡	〃
51	えちみち道	〃	65	みませとうげのぼりぐち 三 増 峠 登 り 口	平成 8 年 3 月
52	ほんさか坂	平成元年 3 月	66	はんばらがっこうはつしょうのち 半原学校発祥の地	平成 12 年 3 月
53	おおやまみち道	平成 2 年 3 月	67	はすげさんしゅげんどうきゅうあと 八菅山修験道旧跡	〃
54	ふなつなぎばあと 舟 繋 場 跡	〃	68	どうのいりさわ 道 ノ 入 沢	平成 15 年 1 月
55	せいりょうじかいどう 清 瀧 寺 街 道	平成 3 年 3 月	69	みませかつせんじょうあと 三 増 合 戦 場 跡	〃
56	おおやまみち道	〃	70	あさりみょうじんぼしよりぐち 浅利明神墓所入口	昭和 47 年 10 月
57	たしろがっこうあと 田 代 学 校 跡	平成 4 年 3 月	71	国登録文化財銘板 ひらやまばし (平 山 橋)	平成 17 年 8 月
58	たかみねむらやくばあと 高 峰 村 役 場 跡	〃	72	おおさわ 大 お さ わ 沢	平成 20 年 10 月
59	なかつむらやくばあと 中 津 村 役 場 跡	平成 5 年 3 月	73	国登録文化財 こみんかやまじゅうてい (古民家山十邸)	平成 21 年 7 月
60	とりいさか坂	〃	74	よりいとはつしょう 燃り糸発祥の地 ちはんばら 半原	平成 28 年 3 月

14 ふ る さ と の 木

(令和6年6月1日現在)

No.	名 称	所 在 地	選定年月日
1	半 原 清 雲 寺 の カ シ	半原 836	平成 3 年 3 月
2	田 代 残 草 の ケ ヤ キ	田代 521	〃
3	下箕輪地神社のイチョウ	角田 3037	〃
4	八 菅 神 社 の ケ ヤ キ	八菅山 141-2	〃
5	田代中津神社の社叢林	田代 332	平成 4 年 3 月
6	三 増 清 徳 寺 の ツ ガ	三増 1730-1	〃
7	中津神明社のクスノキ	中津 441	〃
8	八菅神社のクロガネモチ	八菅山 139	平成 5 年 3 月
9	小沢 諏訪神社のスダジイ	角田 934-1	〃
10	半原神社のトウカエデ	半原 4174	〃
11	半 原 両 向 の ウ メ	半原 2869	平成 6 年 3 月
12	田代勝楽寺のイトヒバ	田代 2061	〃
13	角田 八幡神社のカゴノキ	角田 2371-1	〃
14	三増棟岩院のクスノキ	三増 476-1	〃
15	高峰小学校のクスノキ	三増 767	平成 7 年 1 月
16	日 月 神 社 の 森	角田 4222	〃
17	沢 平 稲 荷 の カ シ	半原 5584	〃

1 5 現在までの発刊書籍

書 籍 名	発刊年月日	規格	頁数	販売価格
【文化財調査報告書】				
第1集 愛川町のわらべうた	S38. 3. 31	A5	67	絶版
第2集 愛川町の野立ち文化財（中津）	S39. 3. 31	A5	85	絶版
第3集 愛川町の野立ち文化財（高峰）	S40. 9. 1	A5	63	絶版
第4集 愛川町の野立ち文化財（半原・田代）	S41. 3. 31	A5	140	絶版
第5集 三増合戦資料集成	S43. 3. 31	A5	193	絶版
第6集 愛川町の小祠・小堂（中津）	S46. 3. 31	A5	68	500
第7集 愛川町の小祠・小堂（高峰）	S47. 3. 31	A5	95	500
第8集 愛川町の小祠・小堂（田代・細野）	S48. 3. 31	A5	85	700
第9集 愛川町の小祠・小堂（半原・細野除く）	S49. 3. 31	A5	130	1,000
第10集 愛川町の寺院（田代）	S53. 3. 31	A5	88	800
第11集 愛川町の寺院（半原）	S56. 3. 31	A5	105	800
第12集 あいかわの道祖神	S58. 3. 31	A5	90	800
第13集 愛川町の寺院（三増）	S59. 3. 31	A5	83	1,200
第14集 あいかわの地名（中津）	S60. 3. 31	A5	82	1,200
第15集 あいかわの地名（高峰）	S61. 3. 31	A5	76	800
第16集 愛川町の寺院（中津）	S63. 3. 31	A5	73	1,300
第17集 愛川町の寺院（角田）	H1. 3. 31	A5	43	700
第18集 あいかわの地名（田代）	H2. 3. 31	A5	76	800
第19集 あいかわの地名（半原）	H4. 3. 31	A5	196	2,000
第20集 故影拾遺 ―近代の愛川を偲ぶ―	H7. 3. 31	A4	156	2,700
第21集 愛川町の講	H10. 3. 31	A5	70	760
第22集 愛川町の近代遺産	H13. 3. 30	A4	76	1,360
第23集 故影拾遺Ⅱ ―写真でたどる近代の愛川―	H30. 3. 15	A4	203	1,670
修験集落八菅山	S53. 3. 31	A5	165	絶版
あいかわの炉辺史話	S42. 3. 31	B6	148	絶版
愛川町古今俳句集成	S37. 7	A5	79	650
【愛川町郷土誌関係】				
愛川町史年表（試稿）	S52. 9. 30	B5	200	絶版
愛川町郷土誌資料編自然（1）	S54. 9. 30	B5	96	1,200
愛川町郷土誌	S57. 3. 31	B5	701	絶版
【愛川町郷土博物館展示基礎調査会報告書】				
第1集 あいかわの中世石造物	H8. 3. 31	B5	45	800
第2集 村と人 ―江戸時代の愛川―	H8. 3. 31	B5	107	1,200
第3集 愛川町の植物	H9. 3. 31	A4	113	3,400
第4集 八菅周辺の歴史と信仰	H9. 3. 31	A4	56	900
第5集 三増の獅子舞	H9. 3. 31	A4	78	1,000
第6集 愛川町の地質	H10. 3. 31	A4	53	2,100
第7集 養蚕・撚糸・川漁	H10. 3. 31	A4	45	730
第8集 愛川町の動物	H11. 3. 31	A4	89	1,800
第9集 近代の愛川	H11. 3. 31	A4	81	1,000
【愛川町郷土博物館企画展示基礎調査報告書】				
第1集 愛川町古文書目録1	H12. 3. 31	A4	138	1,200
【愛川町郷土資料館企画展図録】				
相模陸軍飛行場関係写真集	R1. 7. 20	A4	30	絶版
相模陸軍飛行場関係写真集2	R5. 12. 7	A4	30	320

16 学校教育等事業計画一覧（令和6年4月1日現在）

4月			5月		
1	月	辞令伝達式	1	水	
2	火	(臨時地区中学校長会AM)	2	木	第1回教育支援委員会15:30(文化会館特別会議室)
3	水	インクルーシブ・学習サポーター辞令交付・説明会	3	金	憲法記念日
4	木		4	土	みどりの日
5	金	着任式・始業式・入学式(中)	5	日	こどもの日
6	土		6	月	振替休日
7	日		7	火	第1回愛甲探沢地区協議会15:30(文化会館特別会議室) ※家庭訪問(高峰・菅原・中原～10・中津・田代～9)
8	月	入学式(小) (生担会)	8	水	
9	火	(地区小学校長会) (臨時地区中学校長会AM) (臨時地区中教頭会PM)	9	木	第1回日本語指導教室担当者会議14:00(文化会館大会議室) (生担会)
10	水	教科書無償給与事務説明会・学校教育事務説明会9:00(402・403) 給食開始	10	金	合同専門委員会(教科書採択)PMアミュー厚木 町教研学校保健部会(402・403)
11	木	※中教育研究会総会PM	11	土	
12	金	※中体連・中文連一斉顧問会 (市町村教科書採択事前会議13:30) (地区小教頭会AM)	12	日	
13	土		13	月	個別面談(中二・半原～17)
14	日		14	火	町学力検査(小5・中1・中2)
15	月	(地区中学校長会)	15	水	町校長会AM ひのき教室講師連絡会PM ふれあいの村利用打合せ会
16	火	第1回町教育研究会評議員会16:00(402・403) 第1回SC・SSW連絡会10:30(402・403) (定例教委9:00)	16	木	第1回学校図書館担当者会議14:00(文化会館研修室) 愛川町中学校部活動在り方検討委員会
17	水	※第1回地区研一斉研究会(小) ※PTA総会・授業参観(愛川東)	17	金	第1回社会科副読本改訂委員会15:30(403)
18	木	全国学力・学習状況調査 通級開始～7/14まで	18	土	
19	金		19	日	
20	土		20	月	学習指導研究部会(402・403) (地区中学校長会PM)
21	日		21	火	(郡小学校長会) (地区中教頭会)
22	月	振替休業(中津・高峰・田代・半原・中二・菅原)	22	水	
23	火	第1回初任者研修会13:30(402・403) (地区中教頭会)	23	木	ICT推進研究部会(402・403) (地区小教頭会AM)
24	水	あすなろ・かえで講師連絡会議PM(分館会議室) ※PTA総会・授業参観(中原) 町校長会AM	24	金	
25	木	教育相談Co会議14:00・通級指導教室連絡会14:00・教育相談関連事業連絡会 15:15(402・403) ※PTA総会・授業参観(中原) (厚愛地区学警連定期総会)	25	土	※体育大会(中)
26	金		26	日	
27	土	※土曜授業参観・PTA総会(中津・高峰・田代・半原・中二・菅原)	27	月	※体育大会(中)振替休業
28	日		28	火	第1回いじめ問題対策担当者会14:00・町教研児童生徒指導部会(402・403) ※キャンプ(中二～29) (定例教委9:00)
29	月		29	水	
30	火	※家庭訪問(愛川～7)	30	木	
			31	金	(学警連役員会)

6月			7月		
1	土	※運動会(中津・高峰・田代・半原・菅原)	1	月	愛甲採択地区教科用図書研究会15:30(401-403)
2	日		2	火	
3	月	※運動会振替休業(中津・高峰・田代・半原・菅原) 愛川町教科研究会及び小・中学校教科研究会～26日	3	水	
4	火	第1回職場体験検討会議15:30(403)	4	木	(郡小教頭会) (生担会)
5	水	※第2回地区研一斉研究会(小)	5	金	
6	木		6	土	
7	金		7	日	
8	土		8	月	第2回愛甲採択地区協議会(401-403) ※個別面談(中津～10・半原～12)
9	日		9	火	※個別懇談(菅原～12)
10	月		10	水	※三者面談(愛川～16)
11	火		11	木	(地区中校長会PM) ※三者面談(中原・愛川東～17)
12	水		12	金	(地区中教頭会)
13	木		13	土	
14	金	(学警連前期方面会議)	14	日	
15	土		15	月	海の日
16	日		16	火	
17	月		17	水	給食終了
18	火		18	木	
19	水	町教頭会AM	19	金	終業式 (学警連パトロール)
20	木	第2回町教育研究会評議員会16:00(402・403) (地区中校長会) (学警連中高連絡会)	20	土	
21	金	●就学相談実施予定者名簿締切 (地区小校長会)	21	日	
22	土		22	月	第3回地区研一斉研究会(小) (学警連小学校部会)
23	日		23	火	
24	月		24	水	食育担当者会議13:30(402・403)
25	火	(定例教委9:00) (学警連中学校部会)	25	木	
26	水	●小・中学校教科用図書調査研究報告書締切	26	金	第2回初任者研修(愛川ふれあいの村) 支援教育研修会
27	木	(地区小教頭会AM) (生担会) (地区中教頭会)	27	土	
28	金		28	日	
29	土		29	月	日本語指導教室担当者会議14:00(402・403)
30	日		30	火	第3回初任者研修
			31	水	※リーダー養成会(中)

8月			9月		
1	木		1	日	
2	金		2	月	始業式(小)
3	土		3	火	
4	日		4	水	
5	月	ミドルリーダー研修会 10:00～中田先生 GUSS① 14:00～茅野先生	5	木	第2回SC・SSW連絡会10:30(402・403) 給食開始 通級開始～12/20まで
6	火	GUSS② 14:00～名倉先生 第2回社会科副読本改訂委員会AM(403) 第1回魅力ある学校づくり検討委員会10:00(402・403)	6	金	
7	水	児童生徒指導研修会10:00～宮下先生(オンライン) 第2回いじめ問題対策担当者会・町教研児童生徒指導部会14:30～(402・403)	7	土	
8	木		8	日	※修学旅行(中原～10)
9	金	●就学相談資料提出締切 ※小1・中1は9月6日最終〆切	9	月	※修学旅行(愛川東～11)
10	土		10	火	
11	日	町教育委員会研修無実施期間	11	水	※修学旅行(愛川～13・菅原～12)
12	月	山の日	12	木	第1・2回就学相談打合せ15:00(401-403) ※修学旅行(中津～13)
13	火		13	金	※修学旅行(高峰・田代～14) (地区小教頭会AM)
14	水		14	土	※土曜参観(高峰・田代)
15	木	お盆期間	15	日	
16	金		16	月	敬老の日
17	土		17	火	※土曜参観振替休業(高峰・田代)
18	日		18	水	町校長会AM
19	月	(地区中校長会PM)	19	木	※キャンプ(菅原～20)
20	火	(地区中教頭会) (学警連小中連絡会)	20	金	第1回就学相談12:45(文化会館)
21	水		21	土	
22	木	GUSS③ 14:00～佐藤先生	22	日	
23	金	町校長会AM	23	月	秋分の日
24	土		24	火	(郡小校長会) (地区中校長会PM) (定例教委9:00)
25	日		25	水	
26	月	町教育講演会14:30～16:30 高橋先生(埼玉医科大)	26	木	第2回就学相談12:45(文化会館) ※キャンプ(高峰～27) 愛川町中学校部活動在り方検討委員会
27	火	(定例教委9:00)	27	金	(地区中教頭会)
28	水	始業式(愛川中)	28	土	
29	木	始業式(愛川東・中原) (生担会)(学警連中学校部会)	29	日	
30	金	(地区小校長会)	30	月	
31	土				

10月			11月		
1	火		1	金	第3回就学相談12:45(文化会館)
2	水		2	土	
3	木	キャンプ(中津～4)	3	日	文化の日
4	金		4	月	振替休日
5	土	※運動会(中二)	5	火	教科一斉研(中)
6	日		6	水	※第1回地区研修会(小)【田代・中二・半原】
7	月	※運動会振替休業(中二)	7	木	中学2年生職場体験～8
8	火		8	金	
9	水	キャンプ(田代～10)	9	土	参観日・PTA行事等(高峰・田代・半原)
10	木	キャンプ(半原～11)	10	日	
11	金	※連合運動会(中津・菅原)	11	月	振替休業(高峰・田代・半原)
12	土		12	火	(学警連中高連絡会)
13	日		13	水	中原中学校区連合運動会(中二・高峰)
14	月	スポーツの日	14	木	第3回教育支援委員会9:00(特別会議室)
15	火	(地区中校長会PM)	15	金	※連合音楽会 (地区中校長会PM)
16	水	町教頭会AM	16	土	
17	木	第2回教育支援委員会9:00(特別会議室) (生担会)	17	日	
18	金	※修学旅行(半原～19) (地区小教頭会AM)	18	月	
19	土	※文化発表会(中)	19	火	第2回教育相談コーディネーター会議・通級指導教室連絡会14:30(401-403) 6年交流運動会(田代・半原) ※教育相談(田代～22)
20	日		20	水	※第2回地区研修会(小)【中津・高峰・菅原】
21	月	※文化発表会(中)振替休業 ※代休(半原6年)	21	木	町校長会AM (生担会)
22	火	(郡小校長会) (定例教委9:00)	22	金	(群小教頭会)
23	水		23	土	勤労感謝の日
24	木	学校図書館指導員連絡会議(402・403) (地区中教頭会)	24	日	
25	金	第2回就学相談打合せ15:30(文化会館) ※修学旅行(中二～26)	25	月	
26	土		26	火	※3年三者面談(愛川東・愛川・中原～29) (定例教委9:00) (町教研児童生徒指導部会)
27	日	中文連(音楽祭)	27	水	
28	月	※教育相談(高峰～31) ※代休(中二6年)	28	木	
29	火		29	金	
30	水		30	土	
31	木				

12月			1月		
1	日		1	水	元日
2	月		2	木	
3	火		3	金	
4	水		4	土	
5	木		5	日	
6	金	(地区小校長会)	6	月	仕事始め
7	土		7	火	
8	日		8	水	始業式 あすなろ・かえで講師連絡会議
9	月	第2回職場体験検討会議15:30(403) ※個別懇談(中二・菅原～13)	9	木	第3回SC・SSW連絡会10:30(402・403)
10	火	(郡小校長会)	10	金	第3回日本語指導教室担当者会議14:00(402・403) 給食開始 通級開始～3/7まで (地区小校長会)
11	水		11	土	
12	木	第3回魅力ある学校づくり検討委員会14:30(402・403) ※個別懇談(菅原～17) (生担会)	12	日	
13	金	※個別懇談(中津～19) (地区小教頭会AM) (地区中校長会PM)	13	月	成人の日
14	土		14	火	
15	日		15	水	
16	月	※1・2年三者面談(愛川東・愛川～19) 愛川町中学校部活動在り方検討委員会	16	木	町校長会AM
17	火	※1・2年三者面談(中原～20)	17	金	※新入生保護者説明会(愛川) (地区中校長会PM)
18	水	※第4回地区研一斉研究会(小)	18	土	
19	木		19	日	
20	金	給食終了 通級終了 (地区中教頭会)	20	月	第3回社会科副読本改訂委員会15:00(403) ※新入生保護者説明会(中二)
21	土		21	火	(郡小校長会) (地区中教頭会)
22	日		22	水	※新入生保護者説明会(中原)
23	月		23	木	※新入生保護者説明会(田代・菅原)
24	火	終業式 (定例教委9:00)	24	金	※新入生保護者説明会(中津) (地区小教頭会AM)
25	水		25	土	
26	木		26	日	
27	金	仕事納め	27	月	第2回学校図書館担当者会議15:00(文化会館研修室)
28	土		28	火	(定例教委9:00) (町教研児童生徒指導部会)
29	日		29	水	
30	月		30	木	(生担会)
31	火		31	金	幼保小学校連絡協議会14:30(401・402)

2月			3月		
1	土		1	土	
2	日		2	日	
3	月	第3回魅力ある学校づくり検討委員会15:00(403) ※新入生保護者説明会(高峰)	3	月	
4	火		4	火	
5	水		5	水	
6	木	(学警連小学校部会14:00 町文化会館)	6	木	(郡小校長会) (地区小教頭会PM)
7	金		7	金	
8	土		8	土	
9	日		9	日	
10	月		10	月	
11	火	建国記念の日	11	火	卒業式(中)【仮】
12	水	町校長会AM	12	水	英語教育担当者会15:10(403)
13	木		13	木	(生担会)
14	金	第3回町教育研究会評議員会16:00(402-403)	14	金	(地区中校長会PM) 仮)立志式(中卒業式により変更有)
15	土		15	土	
16	日		16	日	
17	月		17	月	給食終了 通級終了
18	火	第4回初任者研修会13:00(401・402)	18	火	(地区中教頭会) (学警連役員会)
19	水		19	水	卒業式(小)
20	木	(地区中校長会PM)	20	木	春分の日
21	金	絆:お別れ遠足 (群小教頭会)	21	金	
22	土		22	土	
23	日	天皇誕生日	23	日	
24	月	振替休日	24	月	
25	火	(定例教委9:00)	25	火	修了式・離任式 (定例教委9:00)
26	水		26	水	
27	木	(地区中教頭会PM) (生担会)	27	木	
28	金	(地区小校長会)	28	金	
			29	土	
			30	日	
			31	月	

17 生涯学習課年間事業計画

	生涯学習班	青少年教育班
4月	町婦連会計監査(3) 教育事務所管内生涯学習・社会教育担当者会議(12) 町P連新旧役員会(16) ガーディアンズ(17) 町婦連総会(20) 教育委員会表彰(29)	青少年指導員会議①(11) 土曜寺子屋開校式(6) こども110番の家声かけキャンペーン(10~14) 愛子連総会(13) ジュニアリーダー会議(13) 半僧坊夜間パトロール(17) 地区健全育成組織連絡協議会会議①(18) 地域学校協働活動推進員委嘱状交付式・会議(25)
5月	《生涯学習ガイドブック発行》 町PTA連絡協議会総会(11) 県社会教育委員連絡協議会理事会①(13) PTA役員研修講座①(16) 県地域婦人団体連絡協議会総会(21) 読書・読み聞かせボランティア連絡会①(24) 県公民館連絡協議会総会(下旬) PTA役員研修講座②(30) PTA家庭教育学級運営委託説明会	ジュニアリーダー会議(12) 青少年県外交流実行委員会(書面)
6月	県社会教育委員連絡協議会総会(10) 社会教育委員会①(26) 県PTA連絡協議会総会 PTA広報活動セミナー①(24) 町P連役員会② 人権教育指導者研修講座①	ジュニアリーダー会議(9) 青少年健全育成者研修会(15・16)4講座 愛子連役員会①(20) 県央地域青少年健全育成推進会議 青少年指導員会議②(27) 青少年県外交流下見(立科町)(28) レクスクール(29) 二十歳のつどい実行委員募集(広報掲載)
7月	地域婦人団体連絡協議会役員連絡会議(上旬) 生涯学習推進プラン庁内会議(3) 子ども読書活動推進会議①(14)【県立図書館】	かわせみ広場指導員研修会・レクスクール(5) ジュニアリーダー・インリーダー研修会(6・7) わくわくホリデープラン①(7) 青少年県外交流指導者打ち合わせ会(上旬) 青少年県外交流参加者研修会(中旬) 社会環境実態調査(7月~8月) 社会環境啓発キャンペーン
8月	生涯学習推進プラン推進委員会(7)	青少年県外交流事業(7/31.8/1) ジュニアリーダー会議(4) 4市1町ジュニアリーダー広域交流研修会(20) ジュニアリーダー交流会 わくわく②「カヌー教室」(下旬) 二十歳のつどい実行委員会①
9月	健康教育研修講座 県社会教育委員連絡協議会研修会(2) 町P連役員会③ 町婦連交通安全折鶴運動(予定)	ジュニアリーダー会議(8) 愛子連役員会②(5) レクスクール(8・29) 愛のバトロール 放課後子ども教室等推進コース③ かわせみ指導員運営委員会(26) 二十歳のつどい実行委員会②
10月	県市町村生涯学習・社会教育主管課長会議① 人権教育指導者研修講座② 県社会教育委員連絡協議会理事会②(7) 日本PTA関東ブロック研究大会茨城大会(23~25) 町PTA連絡協議会研修視察 社会教育委員会②(23)	青少年指導員会議③(10) ジュニアリーダー会議(6) レクスクール(6) 二十歳のつどい実行委員会③ 立志式担当者会①
11月	神奈川県PTA大会(予定) 知ることからはじめる人権啓発研修講座(29) 県社会教育委員連絡協議会地区研究会①(海老名市)(11/27)	《児童クラブ新年度受付》 ジュニアリーダー会議(10) ふれあいレクリエーション(9) レクスクール(10.19.30) 愛川ふれあいの村紅葉まつり(10) 地区健全育成組織連絡協議会会議②(14) 県青少年指導員大会 愛子連役員会③(28) 青少年県外交流実行委員会② 二十歳のつどい実行委員会④ 青少年問題協議会
12月	町民大学(4回)(予定)	ジュニアリーダー会議(1) わくわく③ジュニアフェスティバルあいかわこどものまち(22) 二十歳のつどいリハーサル①(23) 二十歳のつどい啓発物品封入(20) レクスクール⑧(17) 二十歳のつどいリハーサル②
1月	町P連役員会④ 地区学力向上シンポジウム(16)【オンライン】 県公民館大会(26)【綾瀬市】	二十歳のつどい(12) 青少年指導員会議③ 愛子連役員会④(23) 青少年健全育成大会(26) 《児童クラブ入所決定》
2月	子ども読書活動推進会議② 県社会教育委員連絡協議会地区研究会①(大磯町)(4) 県市町村生涯学習・社会教育主管課長会議② 生涯学習・社会教育担当者会議② 生涯学習推進プラン推進委員会(中旬) 読書・読み聞かせボランティア連絡会②(16) 社会教育委員会③(20)	愛子連研修会及び資源回収説明会(8) ジュニアリーダー会議(21) 青少年関係団体情報交換会(15) 愛子連交流行事(22)
3月	町PTA連絡協議会活動研究大会(1) 町P連役員会⑤ 家庭教育学級実績報告 県社会教育委員連絡協議会理事会(18) 家庭教育学級運営委託(中津小・田代小・愛川中原中) 町婦連役員会(年4回) みんなの先生キャンペーン講座(年4回) コミュニティ助成(下谷・八菅山)	ジュニアリーダー会議(21) 愛子連役員会⑤(6) 十四歳立志式(13) かわせみ広場指導員全体会議(26) 各児童クラブ指導員会議(毎月) 地域学校協働活動推進員会議(毎月) インターンシップ実習受け入れ(随時) 土曜寺子屋(第1・3土曜日ほか)

18 スポーツ・文化振興関係主要事業計画一覧

(スポーツ協会・スポーツ推進委員・文化協会・文化財保護委員関係等)

月	日	スポーツ関係事業	日	文化関係事業
4	11日 24日	・第1回スポーツ推進委員会議 ・スポーツ協会第1回役員会	22日	・第1回文化協会本部役員会 ・古民家山十邸展示事業(4/17～5/13)
5	8日 20日	・スポーツ協会第1回理事会 ・スポーツ協会定期総会	8日 17日 22日	・第1回文化協会理事会 ・第1回文化財保護委員会議 ・町文化協会定期総会 ・郷土資料館季節展(5/11～6/9)
6	19日	・スポーツ・レクリエーション・フェスティバル 実行委員会第1回会議	中旬	・石柱周辺草刈 ・郷土資料館季節展(6/15～7/11) ・古民家山十邸展示事業(6/26～7/8)
7	15日 20日	・少年少女サーフィン体験教室 ・町営プール開設(～8/25) 田代・1号 ・少年少女水泳教室(7/22～26計5回) (第1号公園プール)	19日 28日 29日 下旬	・第2回文化協会理事会 ・郷土資料館 夏休み標本作り教室 ・夜の樹液に集まる昆虫観察会 ・郷土資料館企画展(7/20～8/31) ・第2回文化財保護委員会議
8	上旬 下旬	・町一周駅伝競走大会実行委員会第1回会議 ・スポーツ・レクリエーション・フェスティバル 実行委員会第2回会議	11日	・古民家山十邸文化講座
9	22日 中旬	・少年少女スケボー初心者教室 ・第2回スポーツ推進委員会議	下旬 未定	・第3回文化協会理事会 ・文化財案内標柱(石柱)設置工事「両向坂」
10	13日 19日 未定	・2024 あいかわスポーツ・ レクリエーション・フェスティル ・スポーツ推進委員県央ブロック研修会 ・スポーツ協会第2回役員会	19～20日	・ふるさとまつり ・郷土資料館企画展(10/16～11/30)
11	未定	・スポーツ協会第2回理事会	1～3日 23～24日 23日	・文化協会交流事業(立科町文化展) ・古民家山十邸文化財セミナー ・第20回愛川町合唱祭
12			15日 中旬	・若者たちの音楽祭10 ・第4回文化協会理事会
1	12日 26日	・第70回愛川町一周駅伝競走大会 ・スポーツ協会賀詞交歓会	下旬	・第2回文化協会本部役員会
2	9日 上旬 下旬	・第79回市町村対抗「かながわ駅伝」 ・町一周駅伝競走大会実行委員会第2回会議 ・スポーツ協会第3回役員会	上旬 中旬	・第3回文化財保護委員会議 ・第5回文化協会理事会 ・郷土資料館ふるさと愛川写真展(1～28) ・古民家山十邸展示事業(2/14～3/10)
3	15日 15日	・スポーツ協会情報誌「健康な光」発行 ・「スポーツ・推進委員だより」発行	15日	・文化協会広報誌「文化協会だより」発行

愛川の教育

発 行	令和6年6月
発行所	愛川町教育委員会 〒243-0392 愛川町角田 251-1
連絡先	愛川町教育開発センター TEL046-285-2111（内 3618）

題字は平田秀琴氏によるものです



愛川町

愛川町教育委員会

〒243-0392 愛川町角田 251-1

TEL 046-285-2111 (代)

FAX 046-286-4588

HP <http://www.town.aikawa.kanagawa.jp>



あいちゃん ©愛川町